

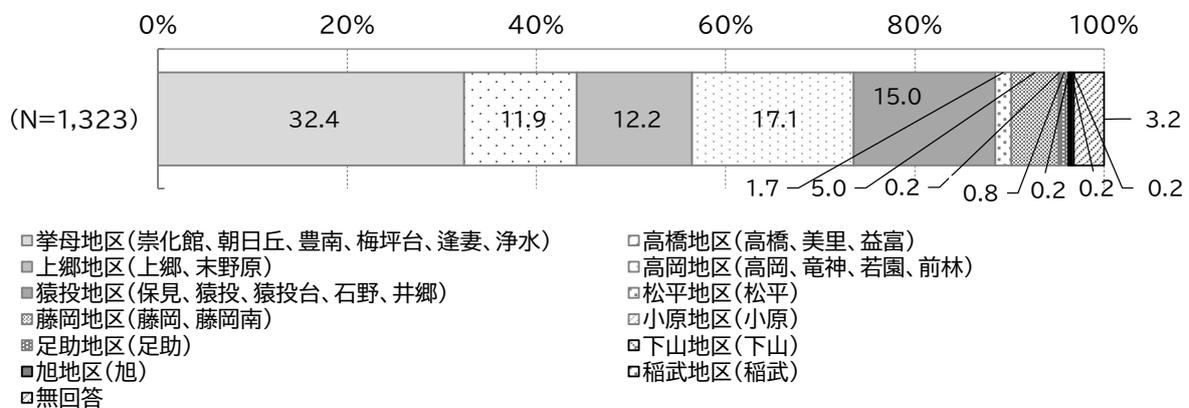
# 第1章 就学前児童保護者の調査結果

## 1-1 お子さまとご家族の状況について

問1 お住まいの地区1つに○をつけてください。地区がわからないときは、町名をご記入ください。

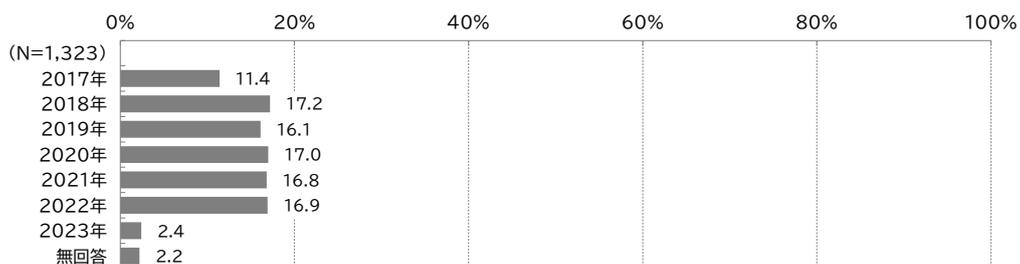
ご参考に、地区名の後の（ ）内に、その地区を学区とする中学校を記しています。

「拳母地区（崇化館、朝日丘、豊南、梅坪台、逢妻、浄水）」が32.4%と最も多く、次いで「高岡地区（高岡、竜神、若園、前林）」が17.1%、「猿投地区（保見、猿投、猿投台、石野、井郷）」が15.0%となっている。

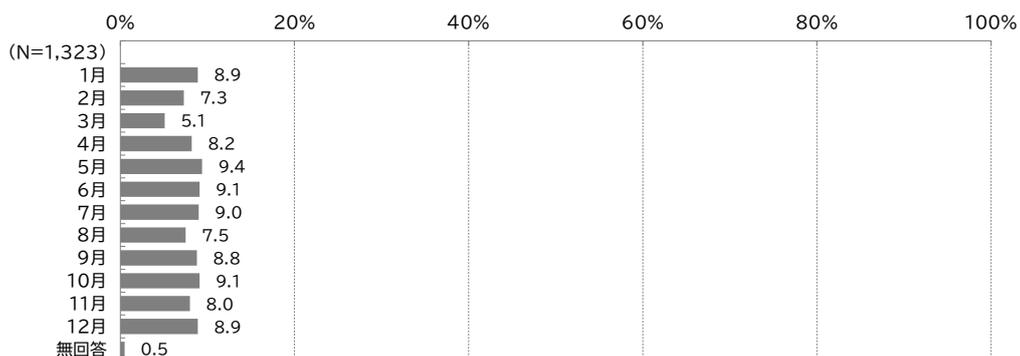


問2 宛名のお子さまの生年月をご記入ください（口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字）。

### 【生年月（年）】

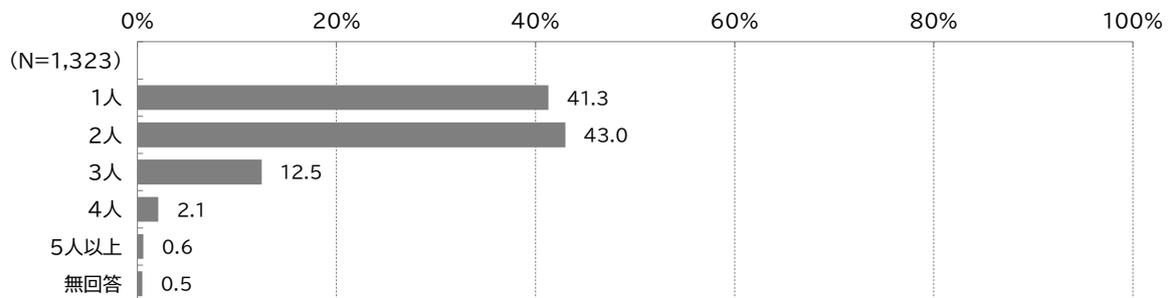


### 【生年月（月）】

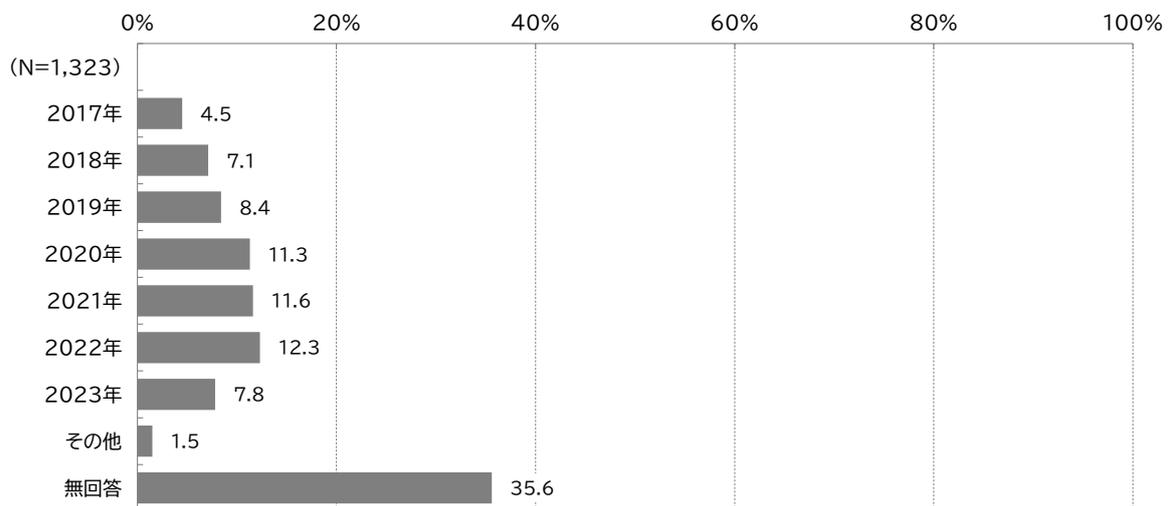


問3 宛名のお子さまのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さまを含めた人数を口内に数字でご記入ください。2人以上のお子さまがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

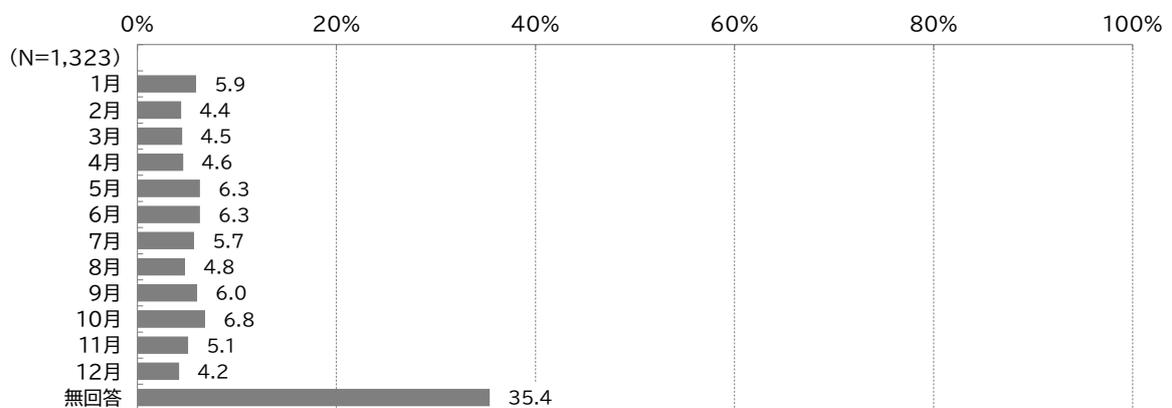
「2人」が43.0%と最も多く、次いで「1人」が41.3%、「3人」が12.5%となっている。



### 【末子の生年月（年）】



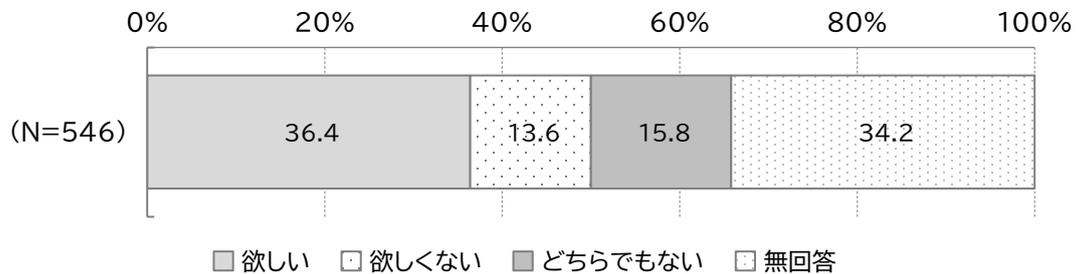
### 【末子の生年月（月）】



問3-1 問3で「きょうだい数が1人」と回答した方に伺います。

子どもは2人以上欲しいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

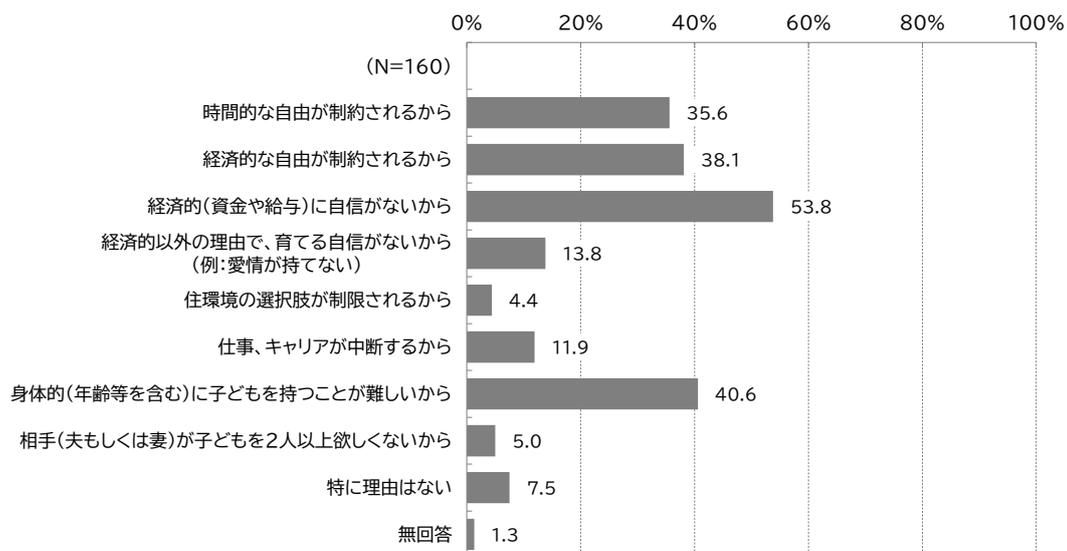
「欲しい」が36.4%、「どちらでもない」が15.8%、「欲しくない」が13.6%となっている。



問3-2 問3-1で「2. 欲しくない」「3. どちらでもない」と回答した方に伺います。

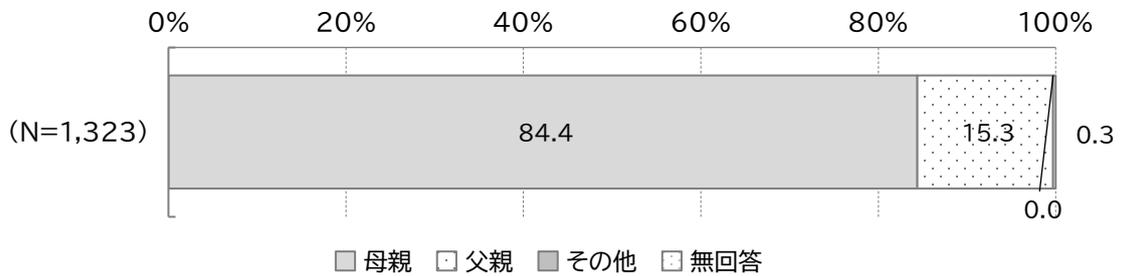
その理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「経済的（資金や給与）に自信がないから」が53.8%と最も多く、次いで「身体的（年齢等を含む）に子どもを持つことが難しいから」が40.6%、「経済的な自由が制約されるから」が38.1%となっている。



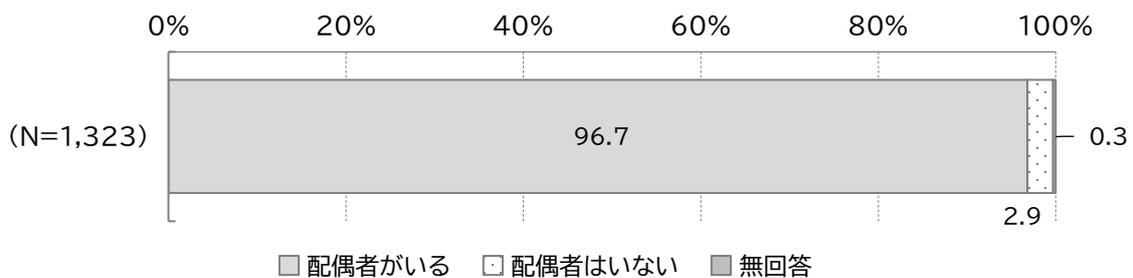
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さまからみた関係でお答えください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「母親」が84.4%、「父親」が15.3%となっている。



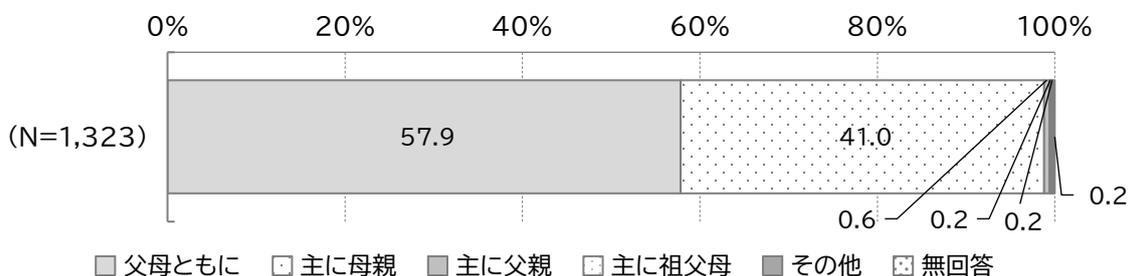
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「配偶者がいる」が96.7%、「配偶者はいない」が2.9%となっている。



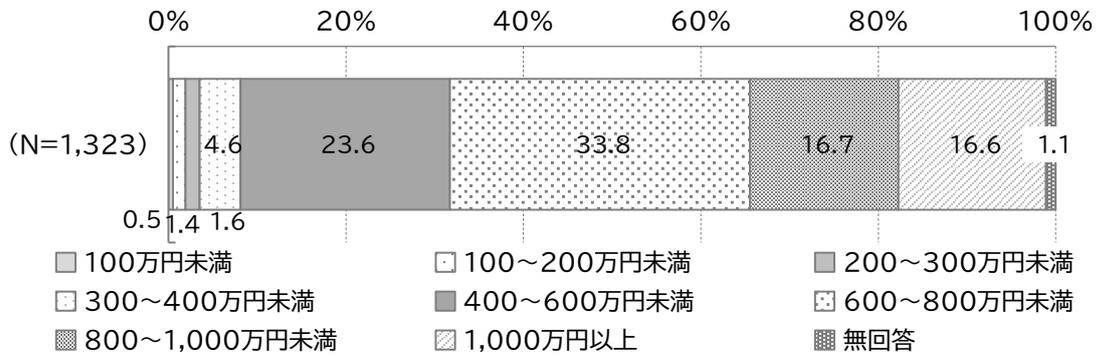
問6 宛名のお子さまの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さまからみた関係であてはまるもの1つに○をつけてください。

「父母ともに」が57.9%と最も多く、次いで「主に母親」が41.0%、「主に父親」が0.6%となっている。



問7 あなたのご家庭の全員の収入を合わせた「世帯の収入」を教えてください。なお、単身赴任や進学などのために一時的に別居している方も含みます。あてはまるもの1つに○をつけてください。

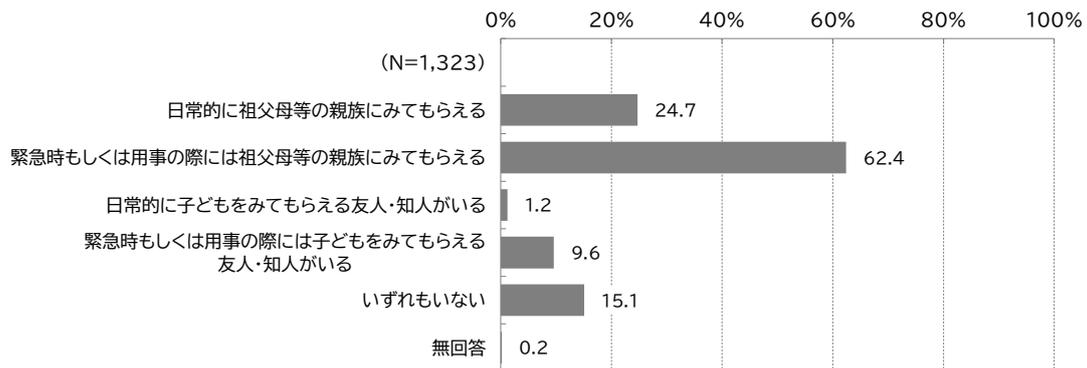
「600～800万円未満」が33.8%と最も多く、次いで「400～600万円未満」が23.6%、「800～1,000万円未満」が16.7%となっている。



## 1-2 子どもの育ちをめぐる環境について

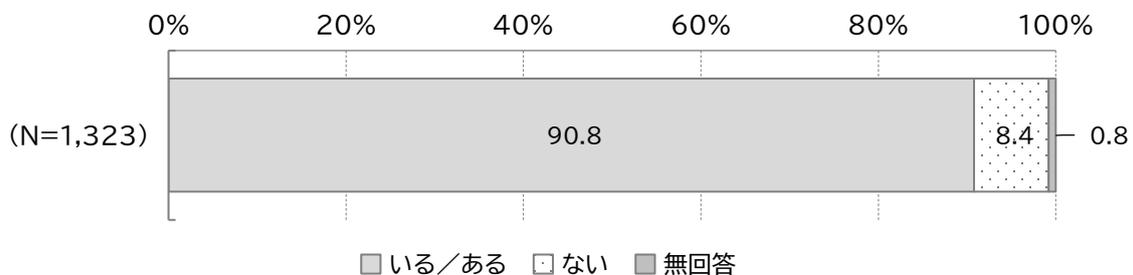
問8 日頃、宛名のお子さまをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が62.4%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が24.7%、「いずれもない」が15.1%となっている。



問9 宛名のお子さまの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

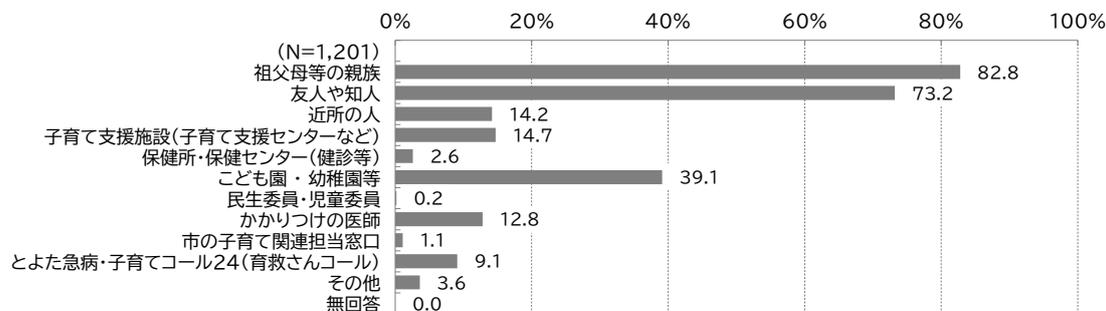
「いる／ある」が90.8%、「ない」が8.4%となっている。



問9-1 問9で「1. いる／ある」に○をつけた方に伺います。

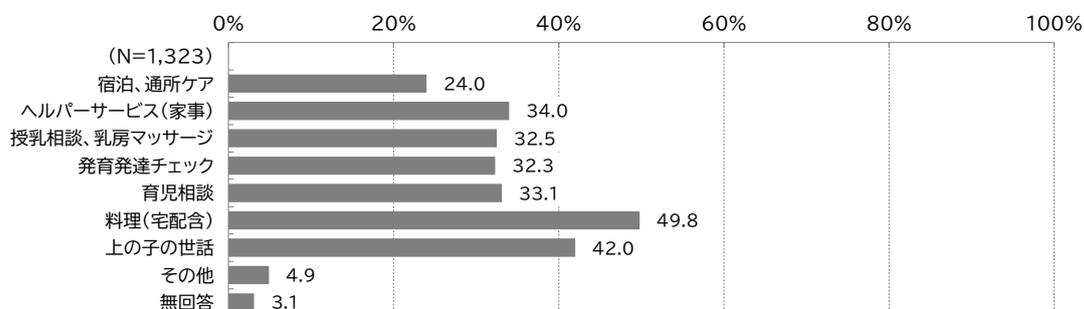
お子さまの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「祖父母等の親族」が82.8%と最も多く、次いで「友人や知人」が73.2%、「こども園・幼稚園等」が39.1%となっている。



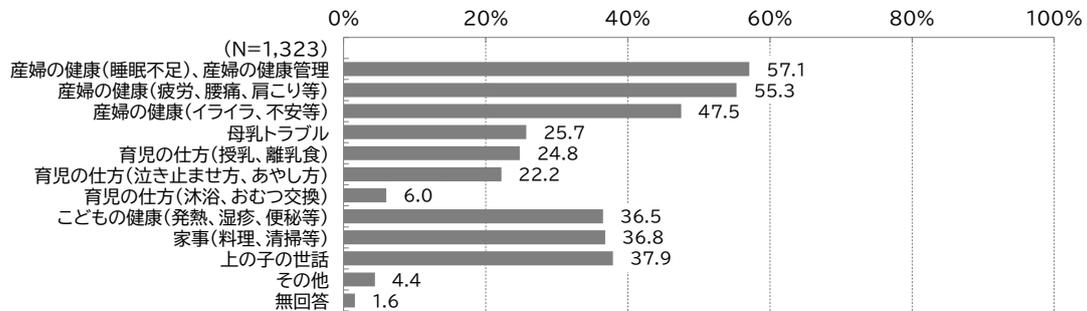
問10 あなたが産後に受けてたい(受けたかった)サポートは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「料理(宅配含)」が49.8%と最も多く、次いで「上の子の世話」が42.0%、「ヘルパーサービス(家事)」が34.0%となっている。



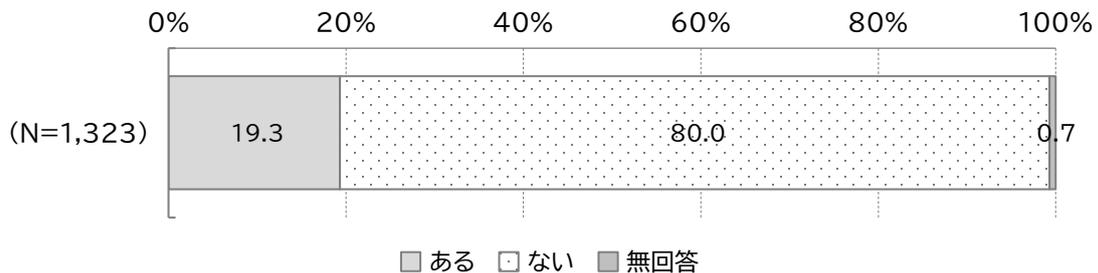
問 11 出産後、お子さん（複数いらっしゃる場合は末子）が1歳になるまでの間で困りごとがありましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「産婦の健康（睡眠不足）、産婦の健康管理」が57.1%と最も多く、次いで「産婦の健康（疲労、腰痛、肩こり等）」が55.3%、「産婦の健康（イライラ、不安等）」が47.5%となっている。



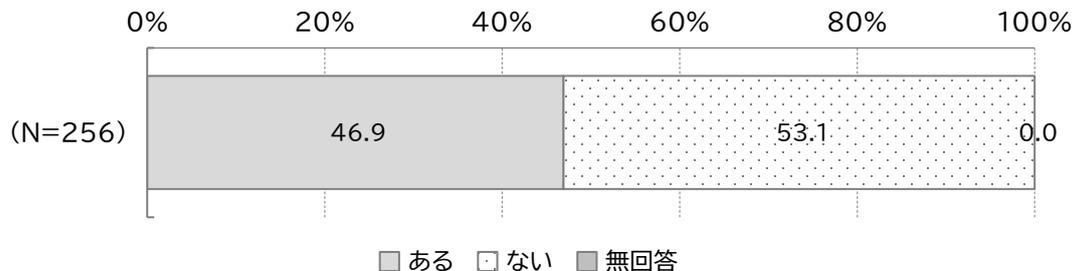
問 12 あなたは、子ども・子育て、若者などに関する相談窓口を利用したことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「ある」が19.3%、「ない」が80.0%となっている。



問 12-1 問 12 で「1.ある」に○をつけた方に伺います。どの相談窓口を利用すれば良いか、わかりづらいと感じたことはありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

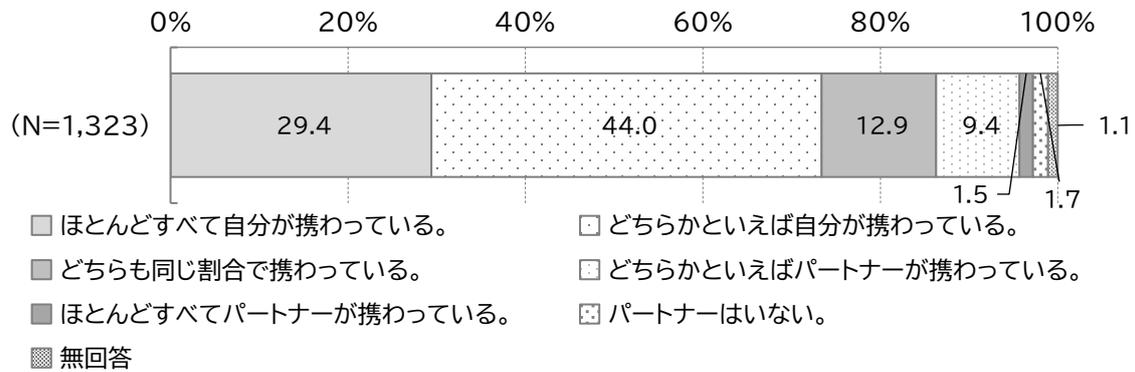
「ある」が46.9%、「ない」が53.1%となっている。



問 13 (調査に回答されている方ご本人がお答えください。)

自分とパートナー（妻や夫）の育児への携わり方のうち、自分の家庭の状況に近いものはどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

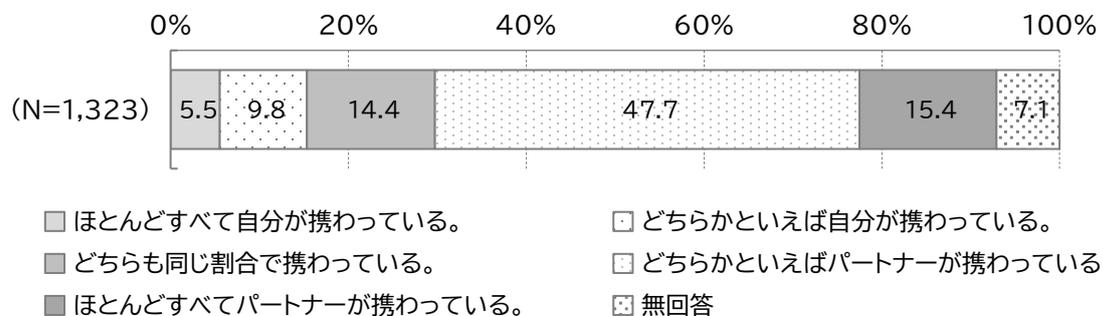
「どちらかといえば自分が携わっている。」が44.0%と最も多く、次いで「ほとんどすべて自分が携わっている。」が29.4%、「どちらも同じ割合で携わっている。」が12.9%となっている。



問 13-1 (調査にご回答されている方のパートナー（妻や夫）が回答してください。)

自分とパートナーの育児への携わり方のうち、自分の家庭の状況に近いものはどれですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「どちらかといえばパートナーが携わっている。」が47.7%と最も多く、次いで「ほとんどすべてパートナーが携わっている。」が15.4%、「どちらも同じ割合で携わっている。」が14.4%となっている。



問 14 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

項目別の意見数を掲載している。複数の項目にまたがる意見については、項目ごとに件数を集計している。

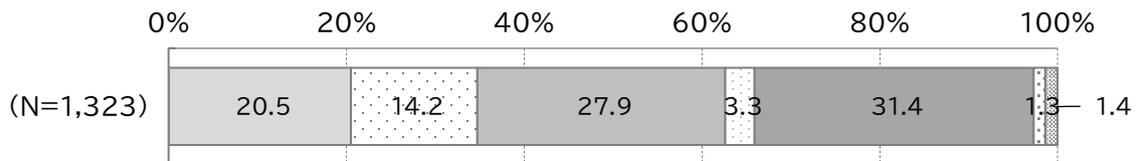
主な内容	件数
地域子ども・子育て支援事業の質の向上	156 件
金銭的な支援等	70 件
親もしくは子どもが病気になった時の対応	69 件
交流できる場や話し相手	63 件
上の子のお世話	62 件
気軽に相談できる場所や環境の整備	59 件
こども園に関すること	49 件
就労している親へのサポート	31 件
子どもが遊べる施設やサービスの充実	27 件
宅配サービス・代行サービス等	25 件
その他サポート	23 件
自分だけで過ごせる時間の確保	21 件
その他	51 件
特になし	13 件

### 1-3 保護者の就労状況について

問 15 宛名のお子さまの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）を伺います。

#### 【母親】

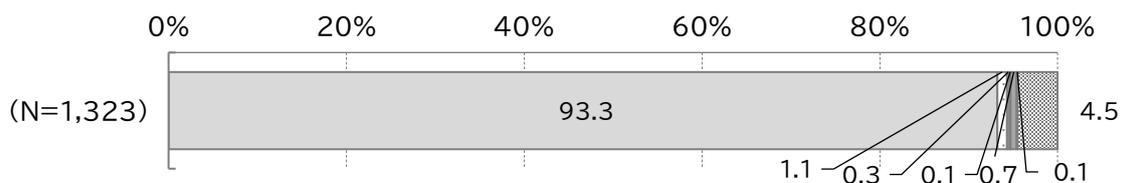
「以前は就労していたが、現在は就労していない」が31.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が27.9%、「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が20.5%となっている。



- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

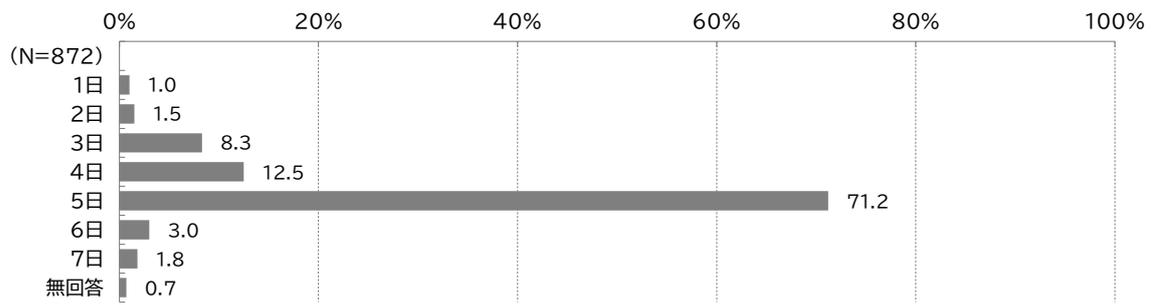
#### 【父親】

「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が93.3%と最も多く、次いで「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が1.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっている。

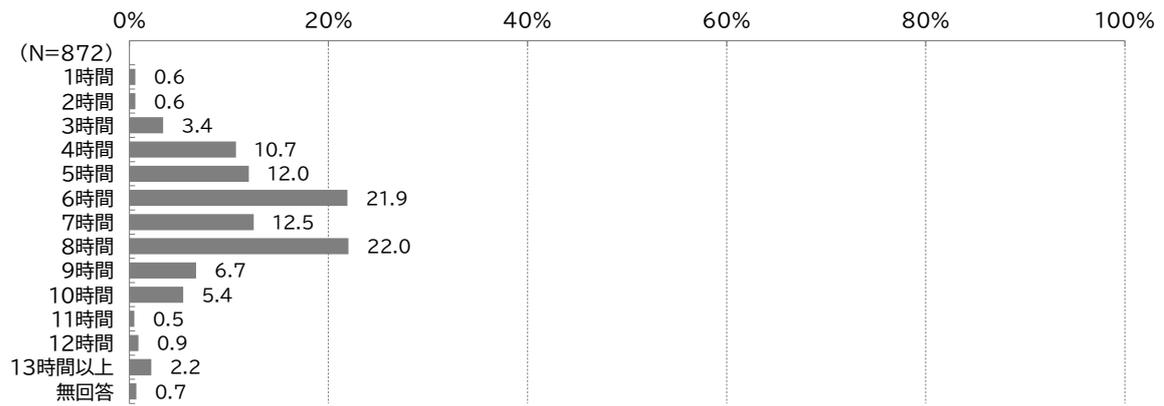


- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
- パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

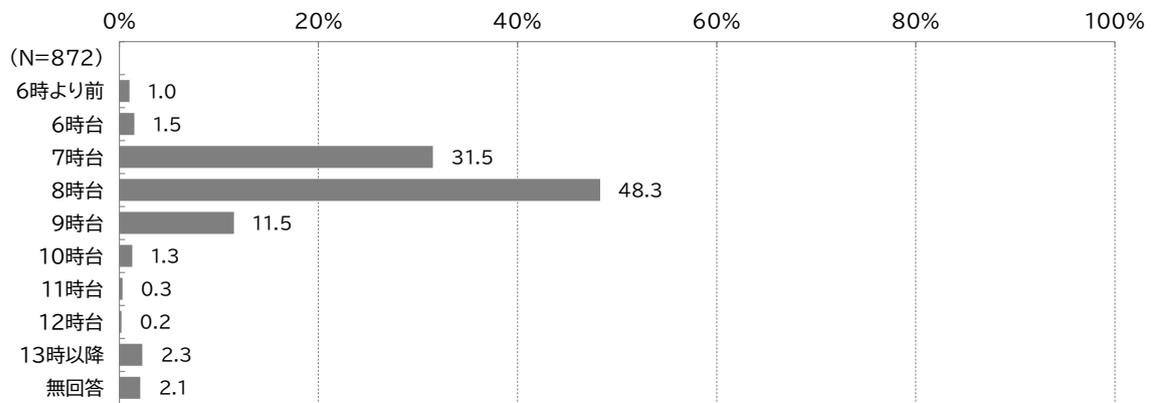
【1週当たりの就労日数\_母親】



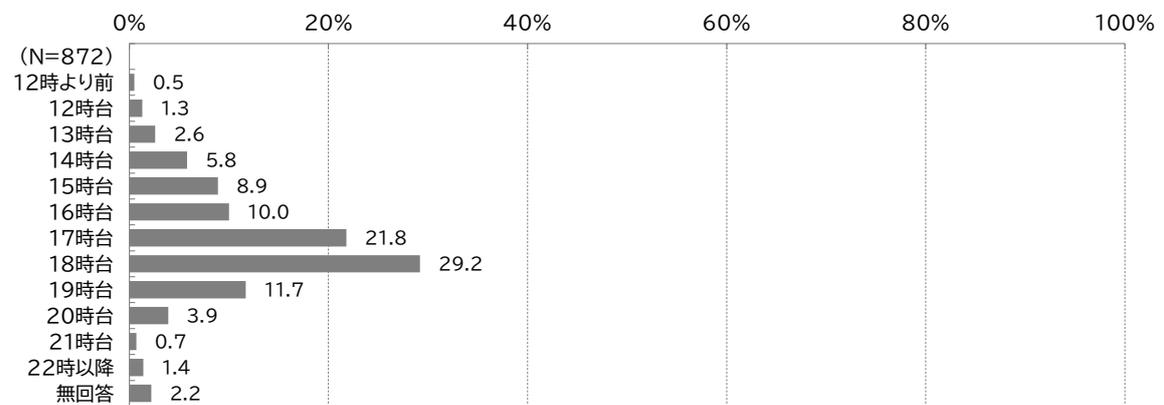
【1日当たりの就労時間\_母親】



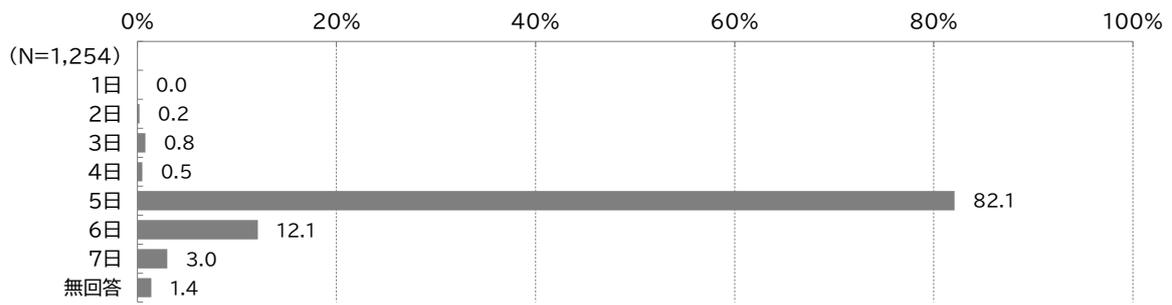
【家を出る時間\_母親】



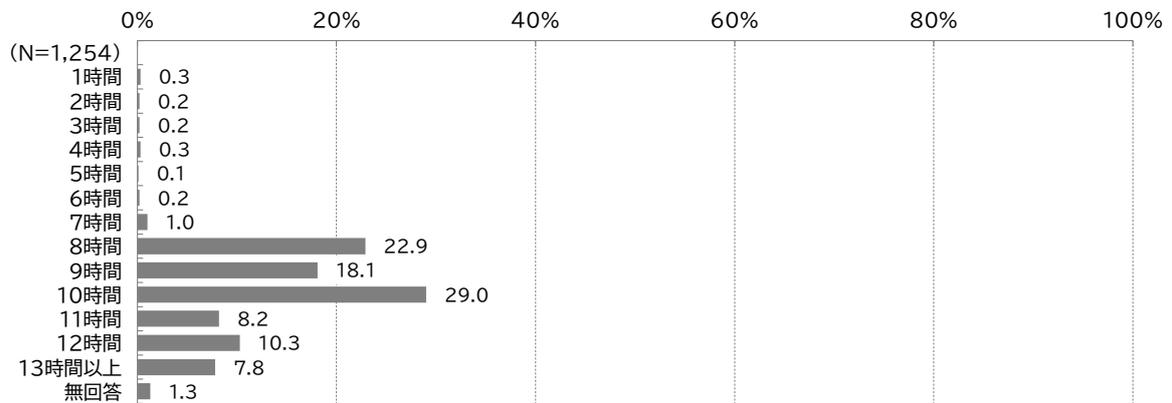
【帰宅時間\_母親】



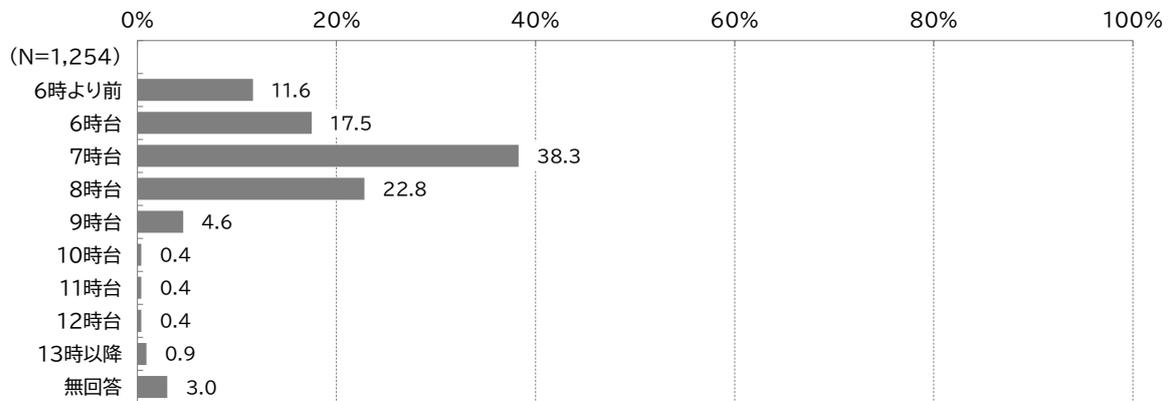
【1週当たりの就労日数\_父親】



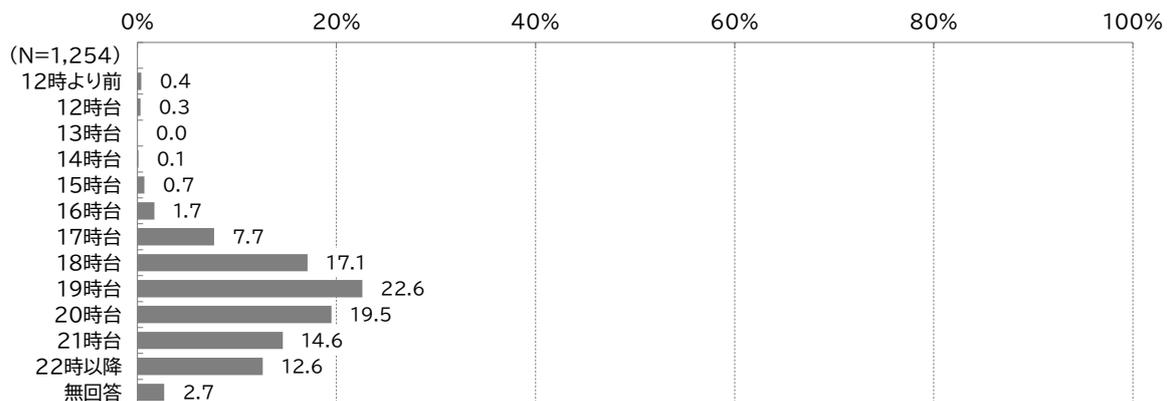
【1日当たりの就労時間\_父親】



【家を出る時間\_父親】



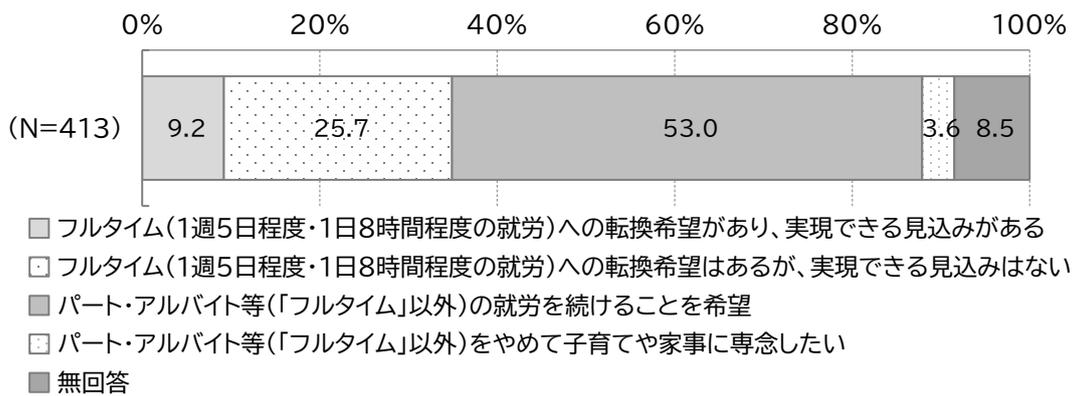
【帰宅時間\_父親】



問16 問15の(1)または(2)で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問17へお進みください。  
フルタイム等への転換希望はありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

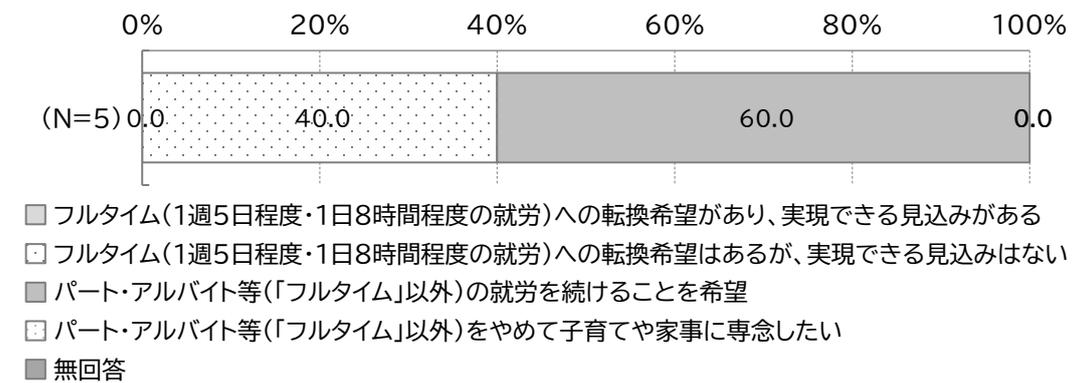
**【母親】**

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が53.0%と最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が25.7%、「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある」が9.2%となっている。



**【父親】**

「パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望」が60.0%と最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が40.0%となっている。

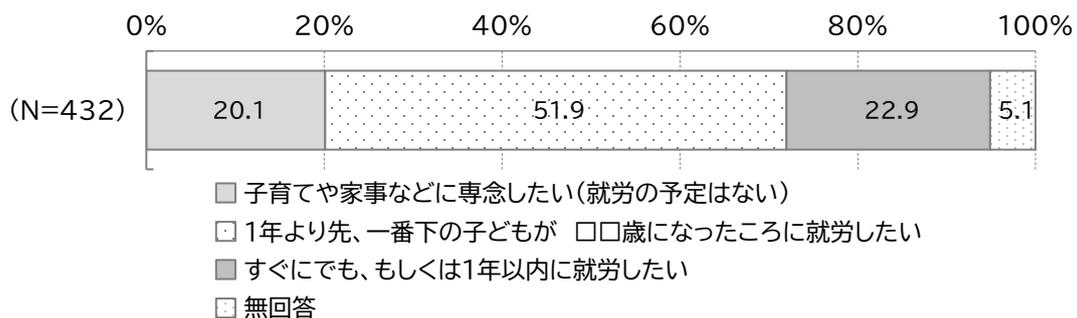


問17 問15の(1)または(2)で「5.前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問18へお進みください。

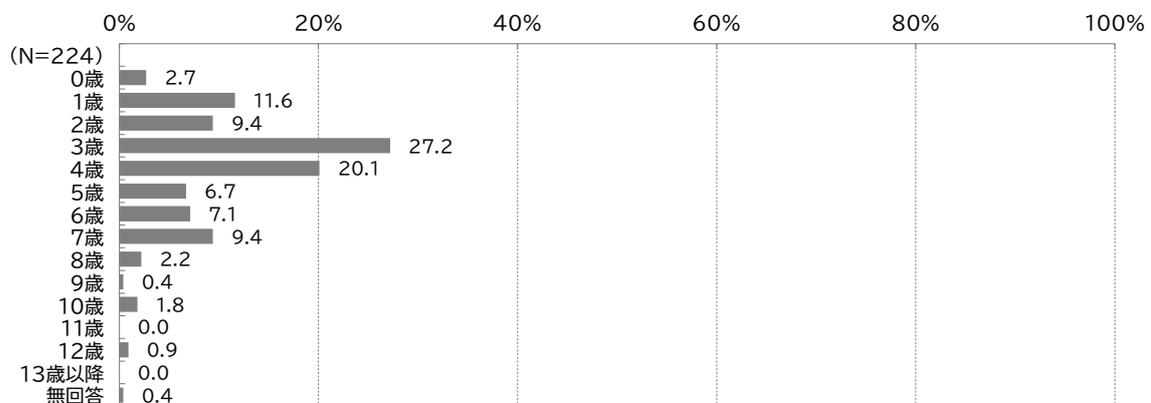
就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一桁に一字)。

#### 【就労希望\_母親】

「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が51.9%と最も多く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が22.9%、「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が20.1%となっている。

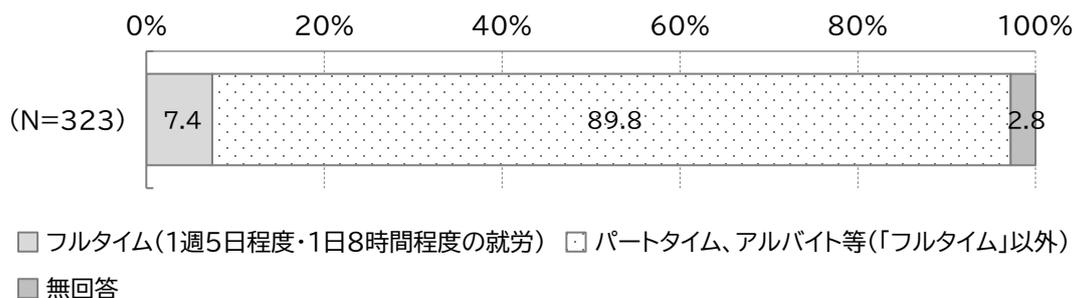


#### 【「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」を選択した人が希望する一番下の子どもの年齢\_母親】

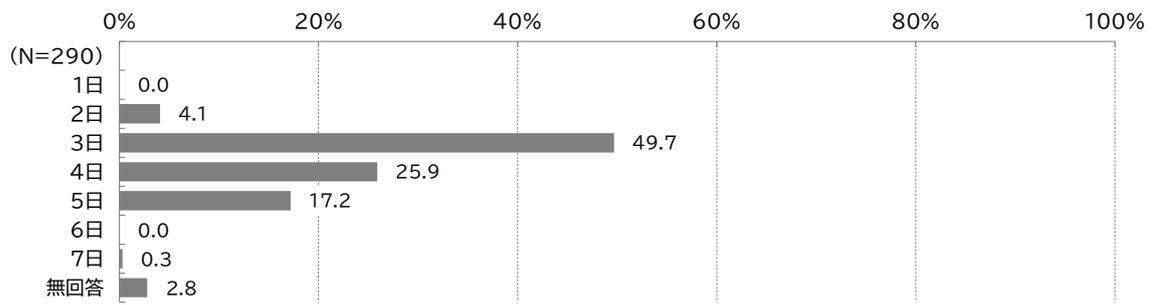


#### 【「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した人が希望する就労形態\_母親】

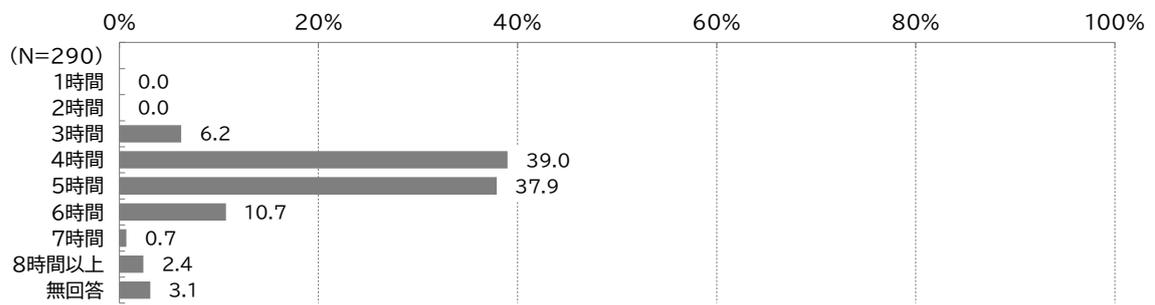
「パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外)」が89.8%と最も多く、次いで「フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)」が7.4%となっている。



【「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選択した人が希望する就労日数\_母親】

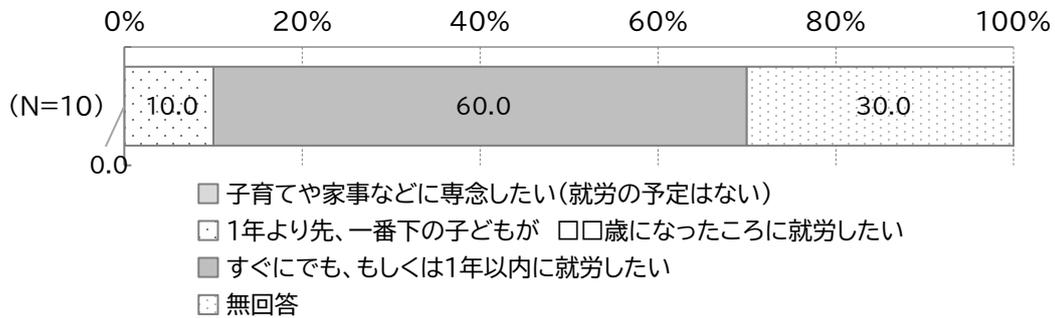


【「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選択した人が希望する就労時間\_母親】

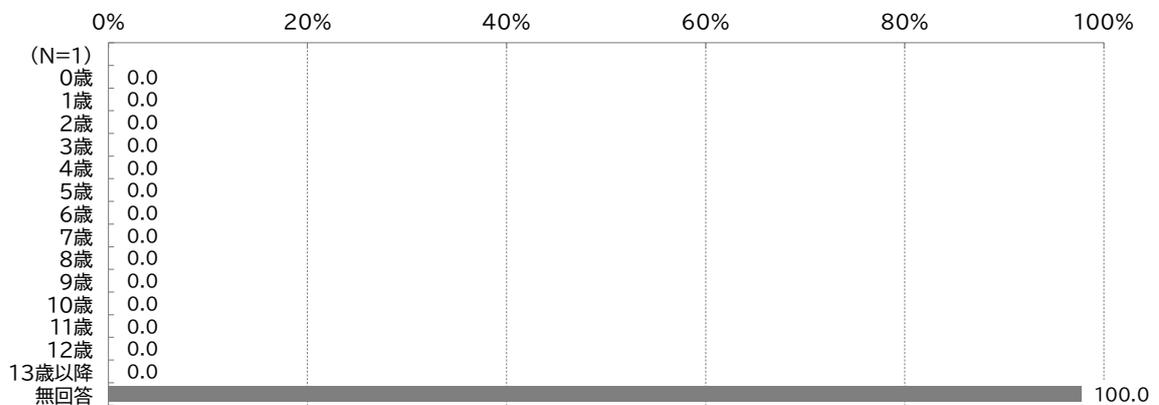


【就労希望\_父親】

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が60.0%と最も多く、次いで「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」が10.0%となっている。

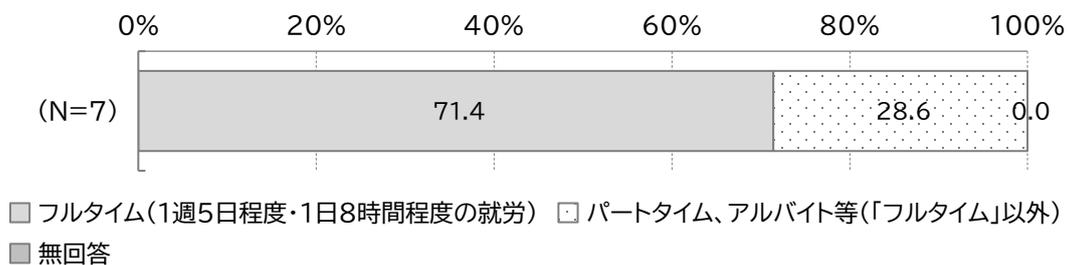


【「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」を選択した人が希望する一番下の子どもの年齢\_父親】

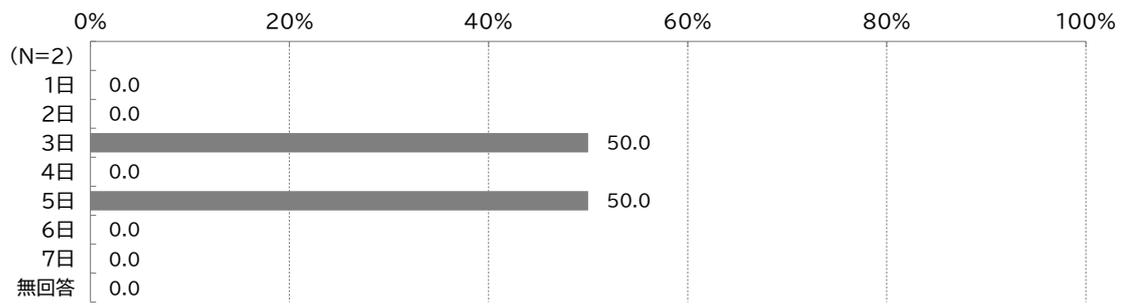


【「1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい」「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」を選択した人が希望する就労形態\_父親】

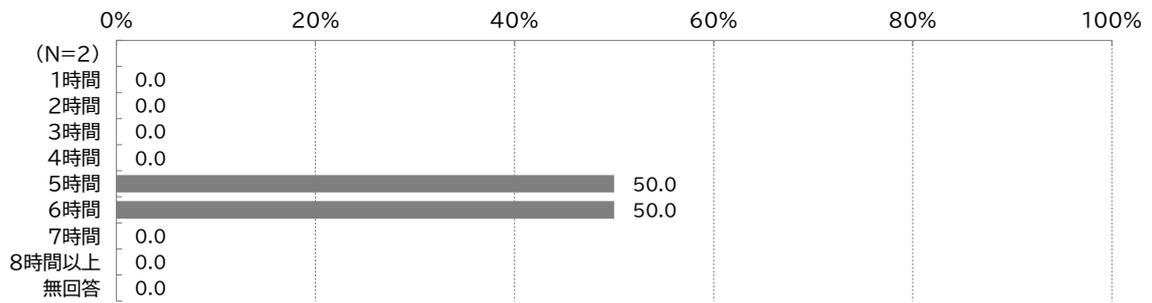
「フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）」が71.4%と最も多く、次いで「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が28.6%となっている。



【「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選択した人が希望する就労日数\_父親】



【「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」を選択した人が希望する就労時間\_父親】



## 1-4 お子さまの平日の定期的な教育・保育の利用状況について

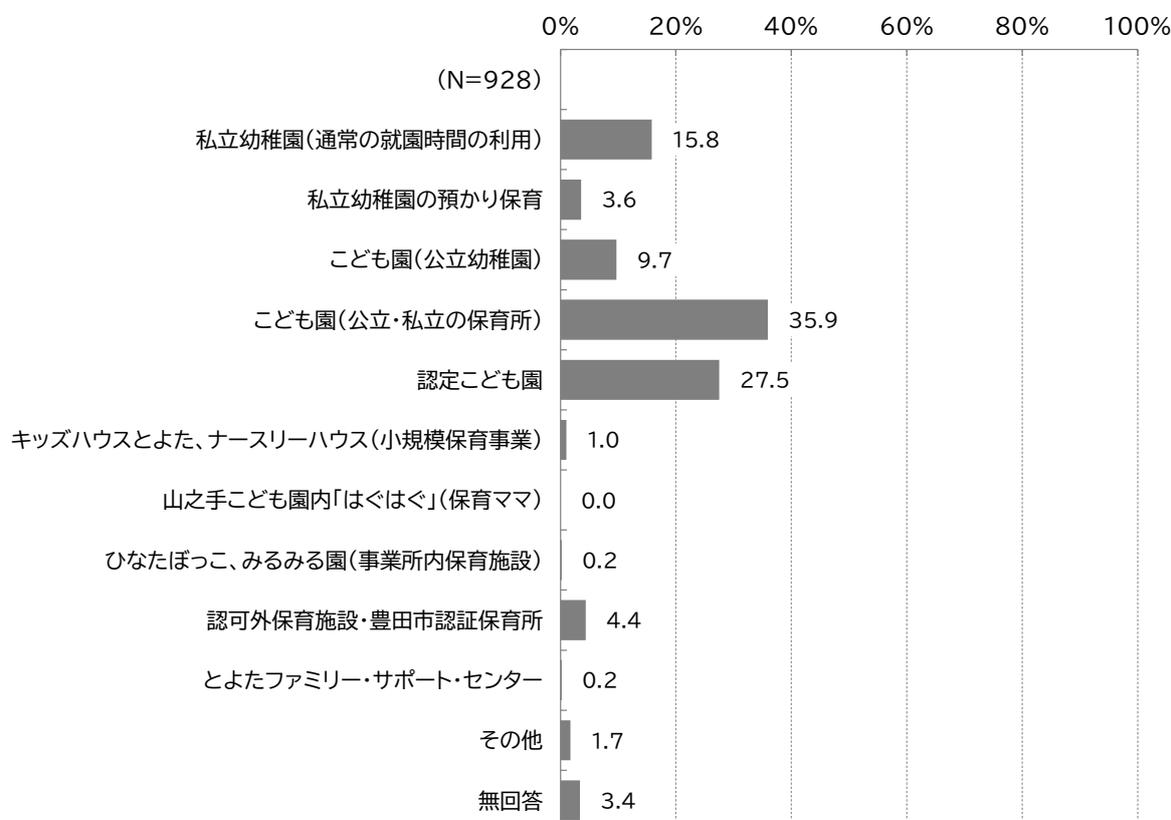
問 18 宛名のお子さまは現在、こども園や幼稚園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

「利用している」が70.1%、「利用していない」が29.6%となっている。



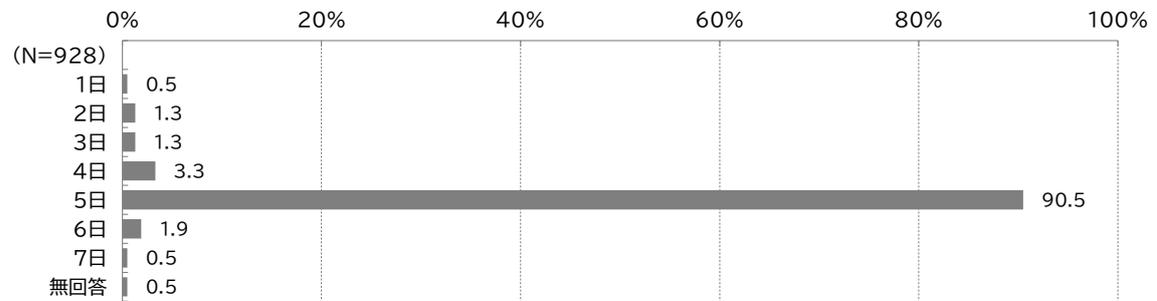
問 18-1 問 18-1～問 18-3 は、問 18 で「1.利用している」に○をつけた方に伺います。宛名のお子さまは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「こども園（公立・私立の保育所）」が35.9%と最も多く、次いで「認定こども園」が27.5%、「私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」が15.8%となっている。

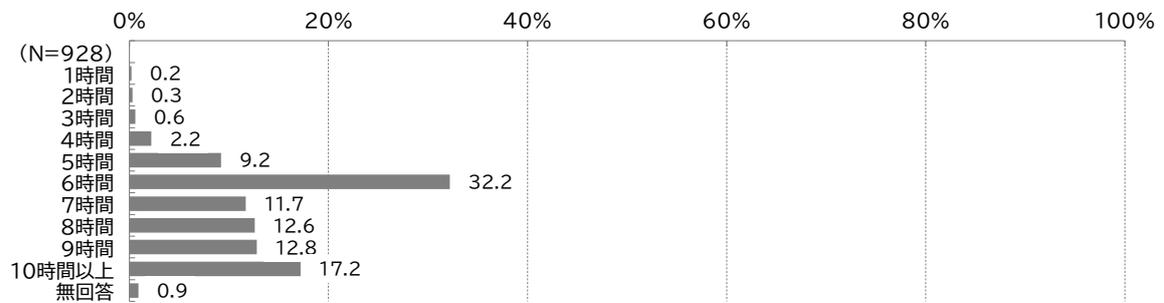


問 18-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください。

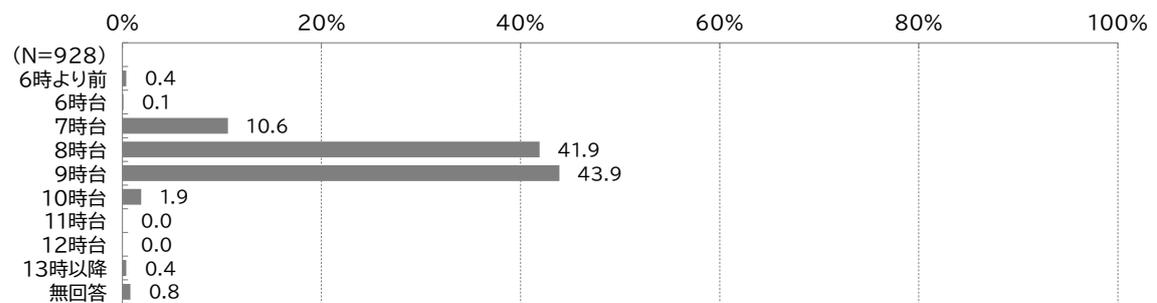
【1週当たりの利用日数\_現在】



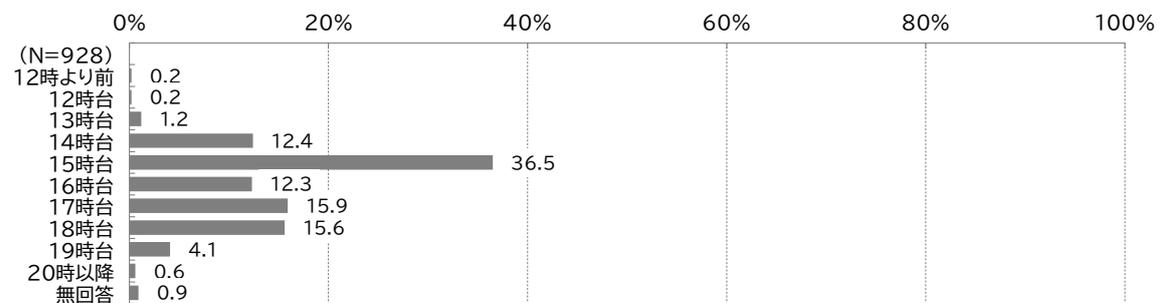
【1週当たりの利用時間\_現在】



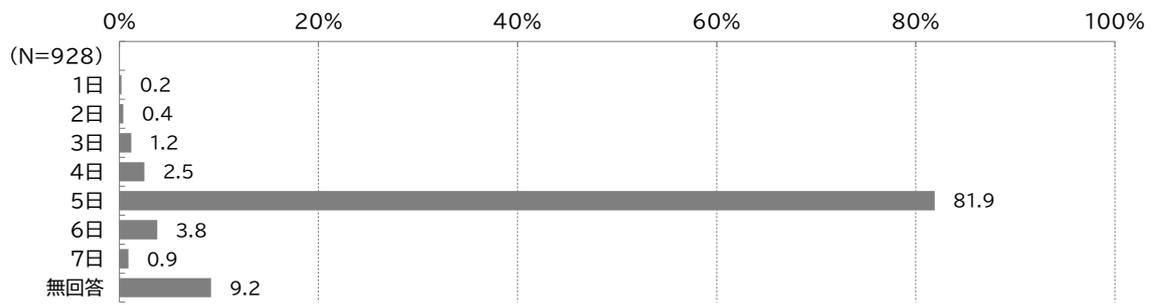
【開始時刻\_現在】



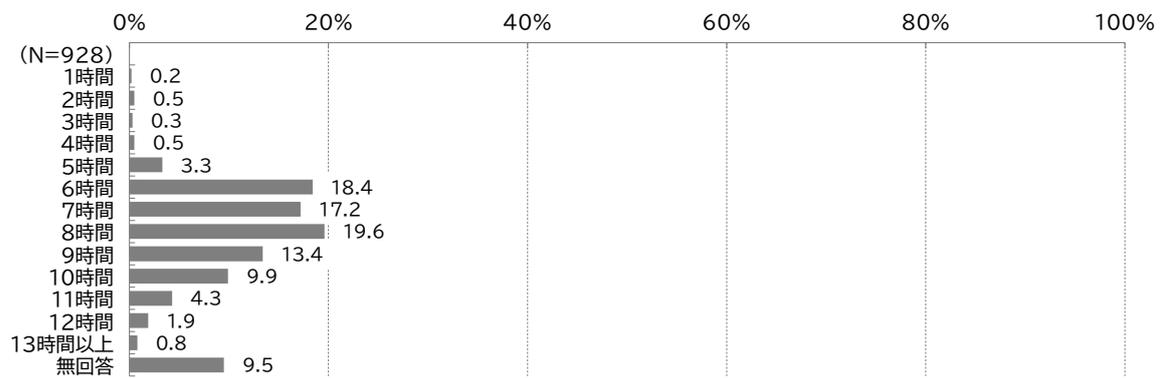
【終了時刻\_現在】



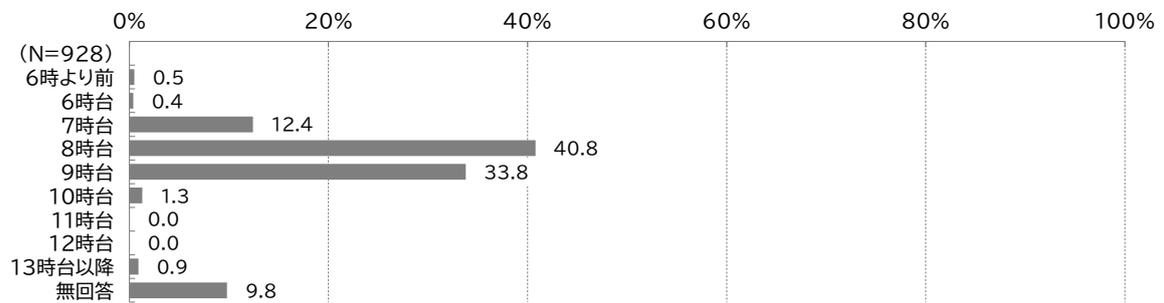
【1週当たりの利用日数\_希望】



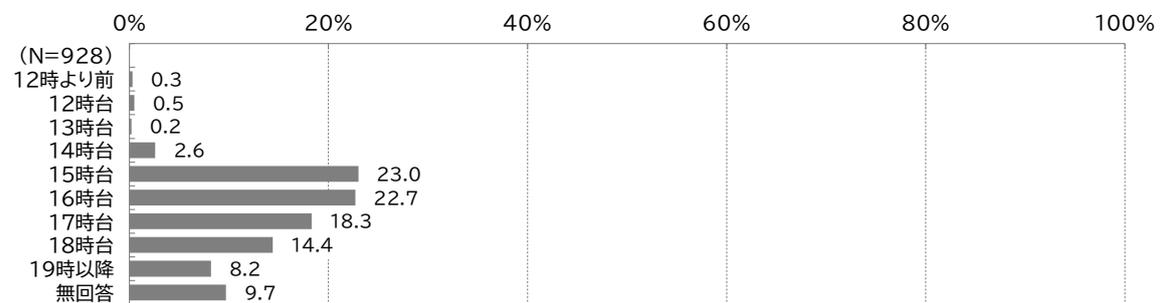
【1週当たりの利用時間\_希望】



【開始時刻\_希望】

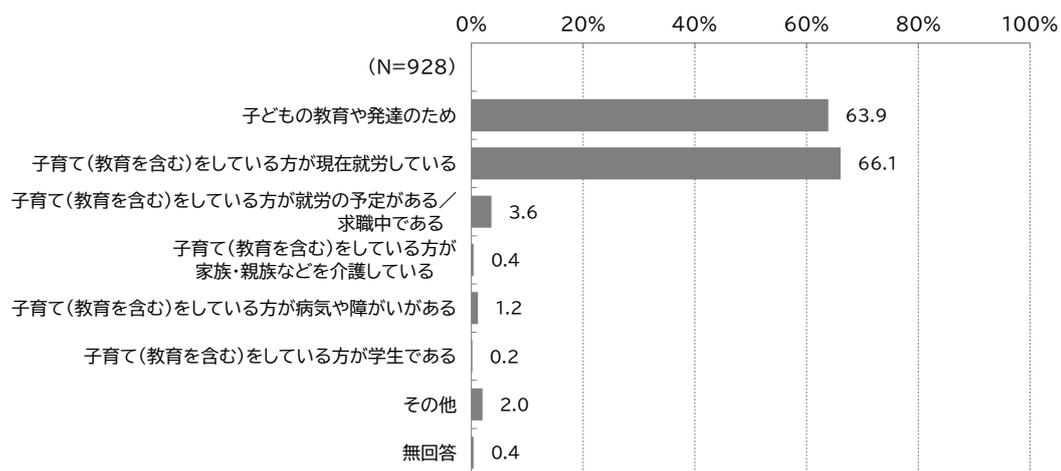


【終了時刻\_希望】



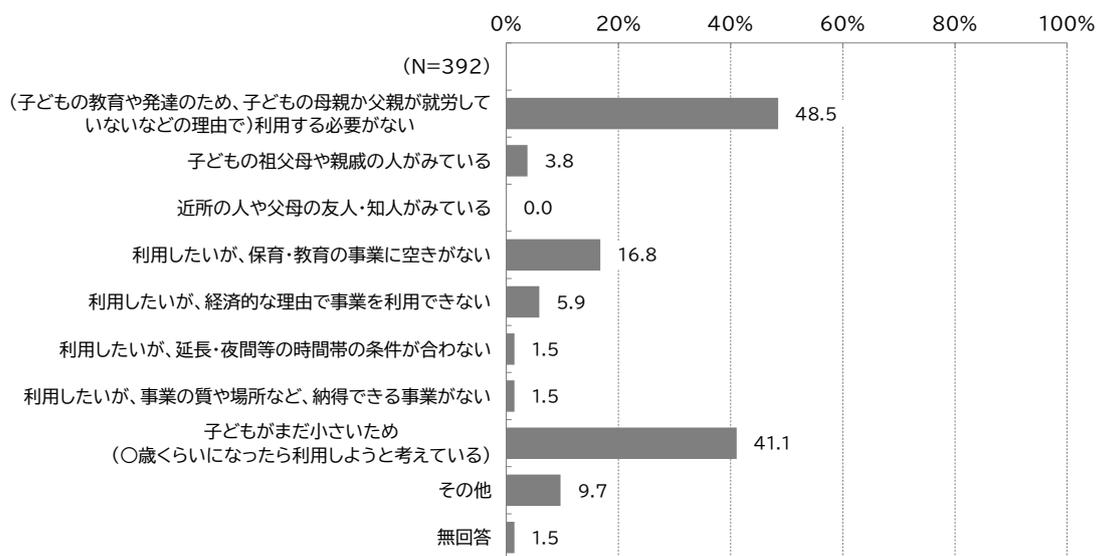
問 18-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由について伺います。  
 主な理由としてあてはまるものすべてに○をつけてください。

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が66.1%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が63.9%、「子育て（教育を含む）をしている方が就労の予定がある／求職中である」が3.6%となっている。



問 18-4 問 18 で「2. 利用していない」に○をつけた方に伺います。  
 利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

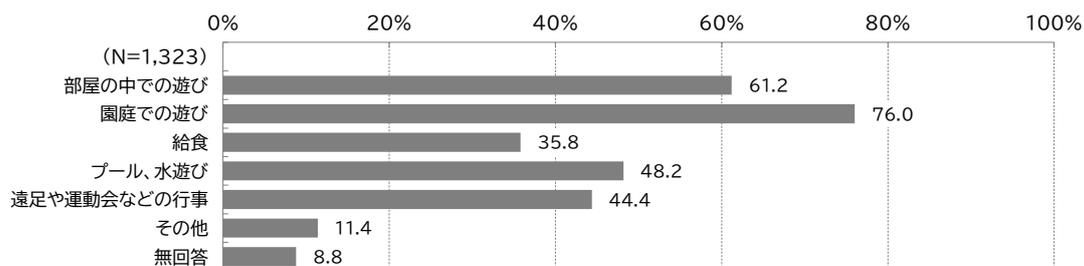
「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない」が48.5%と最も多く、次いで「子どもがまだ小さいため (〇歳くらいになったら利用しようと考えている)」が41.1%、「利用したいが、保育・教育の事業に空きがない」が16.8%となっている。



問 19 すべての方に伺います。

あなたのお子さまは、園などで過ごす時間で、何を一番楽しみにしています（した）か。あてはまるものすべてに○をつけてください。現在利用していない方も、過去に利用していた方は回答してください。1度も利用したことがない方は回答不要です。

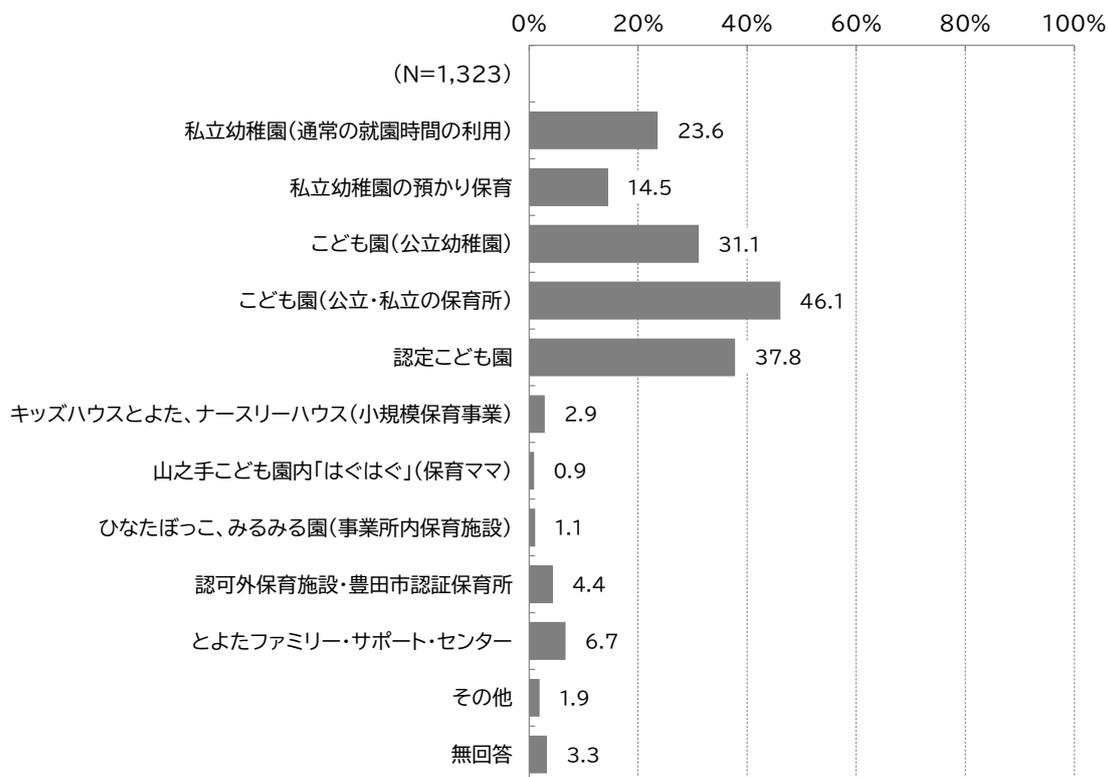
「園庭での遊び」が76.0%と最も多く、次いで「部屋の中での遊び」が61.2%、「プール、水遊び」が48.2%となっている。



問 20 すべての方に伺います。

現在、利用している、利用していないに関わらず、宛名のお子さまの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまるものすべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

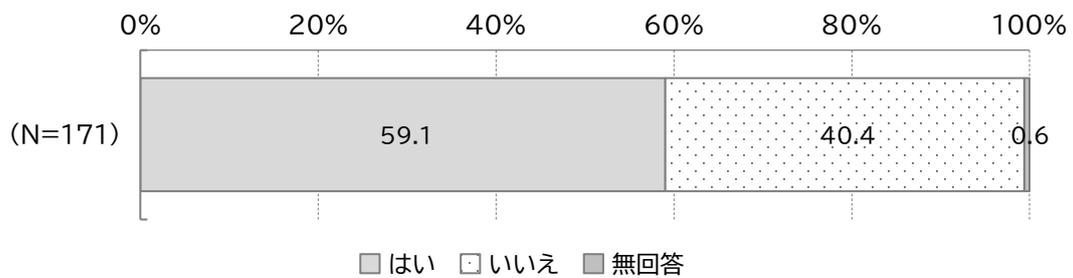
「こども園（公立・私立の保育所）」が46.1%と最も多く、次いで「認定こども園」が37.8%、「こども園（公立幼稚園）」が23.6%となっている。



問 20-1 問 20 で「1. 私立幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）」に○をつけ、かつ3.～11.にも○をつけた方に伺います。

特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

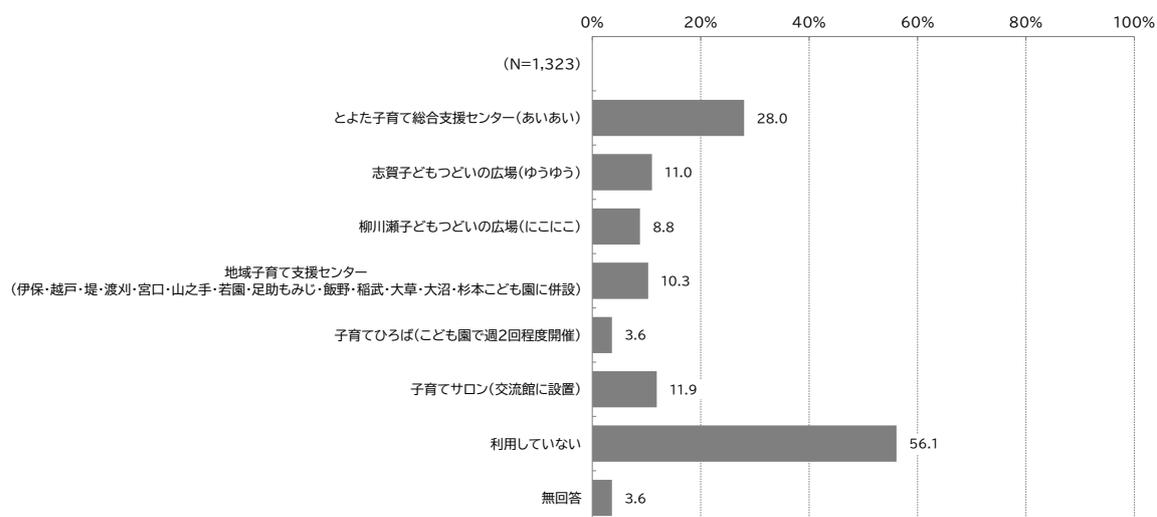
「はい」が59.1%、「いいえ」が40.4%となっている。



## 1-5 お子さまの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 21 宛名のお子さまは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場）を利用されていますか（豊田市には「とよた子育て総合支援センター（あいあい）」「志賀子どもつどいの広場（ゆうゆう）」「柳川瀬子どもつどいの広場（にこにこ）」、こども園に併設した「地域子育て支援センター」があります）。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「利用していない」が56.1%と最も多く、次いで「とよた子育て総合支援センター（あいあい）」が28.0%、「子育てサロン（交流館に設置）」が11.9%となっている。



【1週当たりの利用回数】

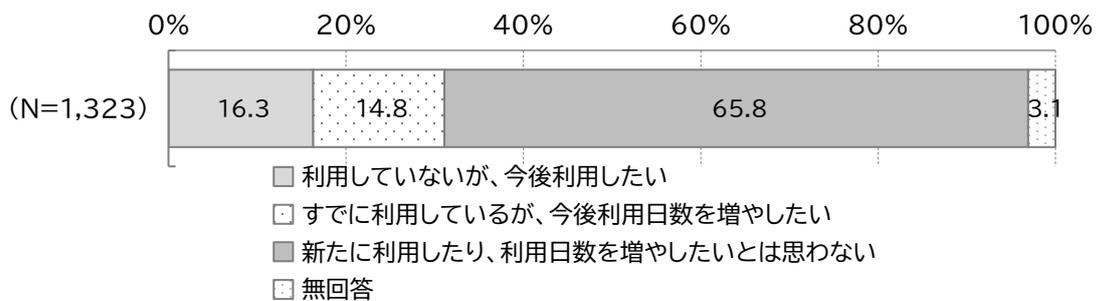
	(%)				
	とよた子育て総合支援センター (あいあい) (N=371)	志賀子どもつどいの広場 (ゆうゆう) (N=145)	柳川瀬子どもつどいの広場 (にこにこ) (N=116)	地域子育て支援センター (N=136)	子育てひろば (N=48)
1回	13.7	19.3	26.7	24.3	12.5
2回	0.5	2.8	3.4	9.6	6.3
3回	0.3	2.1	0.9	3.7	0.0
4回	0.3	0.0	0.0	2.9	0.0
5回	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0
6回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7回	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0
無回答	84.6	75.2	69.0	59.6	81.3

【1ヶ月当たりの利用回数】

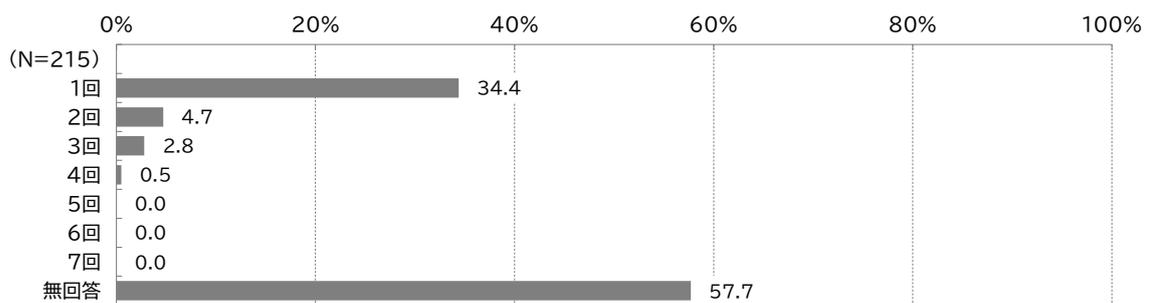
	(%)				
	とよた子育て総合支援センター (あいあい) (N=371)	志賀子どもつどいの広場 (ゆうゆう) (N=145)	柳川瀬子どもつどいの広場 (にこにこ) (N=116)	地域子育て支援センター (N=136)	子育てひろば (N=48)
1回	63.1	44.1	44.0	37.5	41.7
2回	15.1	15.9	16.4	11.8	22.9
3回	4.0	9.7	2.6	9.6	0.0
4回	1.6	2.1	6.0	11.0	8.3
5回	0.3	0.7	0.0	0.0	0.0
6回	0.3	0.7	0.0	1.5	2.1
7回	0.0	0.0	1.7	0.0	0.0
8回	0.3	1.4	0.0	0.7	0.0
9回	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10回以上	0.5	1.4	0.0	4.4	0.0
無回答	14.8	24.1	29.3	23.5	25.0

問 22 問 21 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

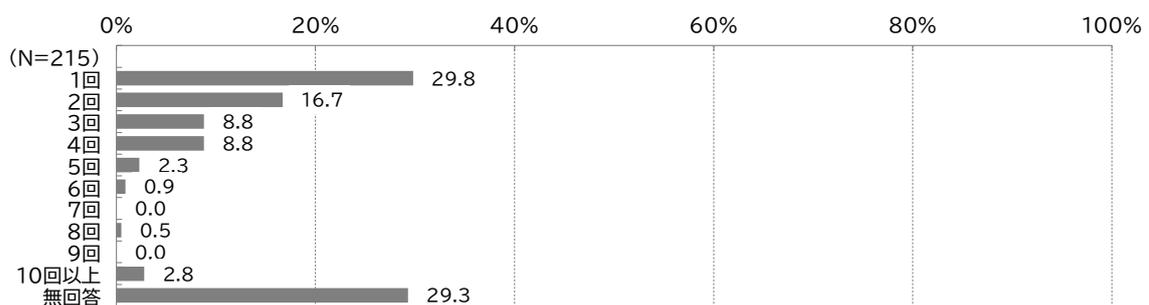
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が65.8%と最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が16.3%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が14.8%となっている。



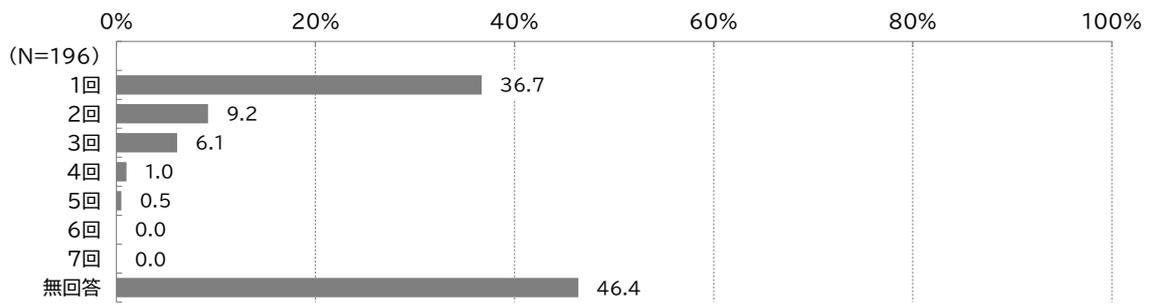
【希望する1週当たりの利用回数\_「利用していないが、今後利用したい」】



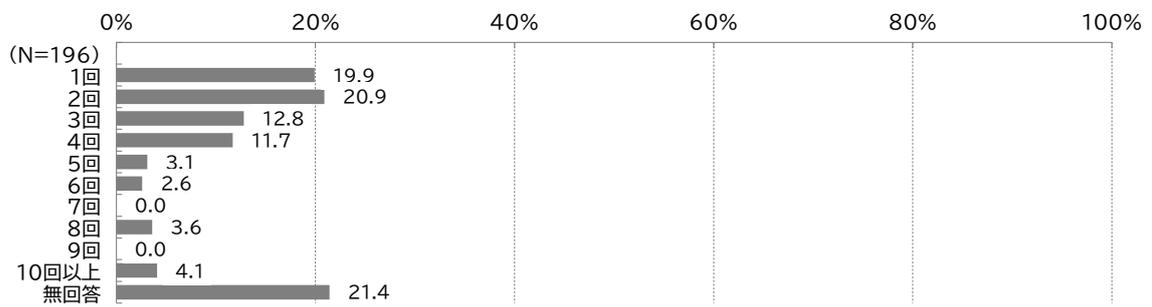
【希望する1ヶ月当たりの利用回数\_「利用していないが、今後利用したい」】



【希望する1週当たりの利用回数\_「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」】



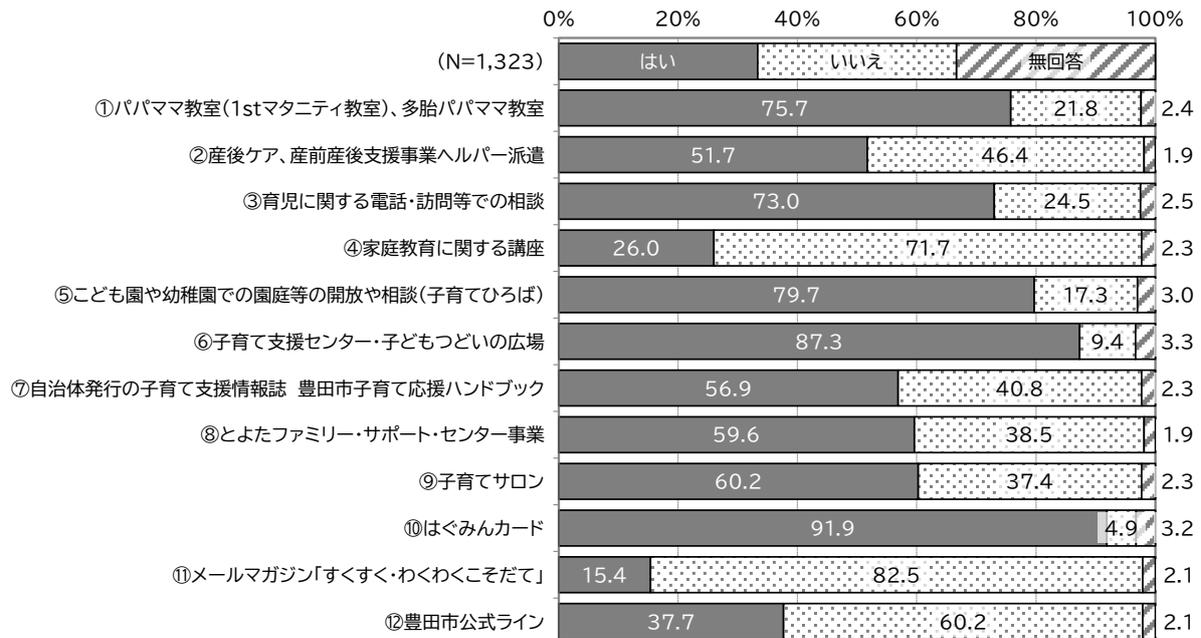
【希望する1ヶ月当たりの利用回数\_「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」】



問 23 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑫の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

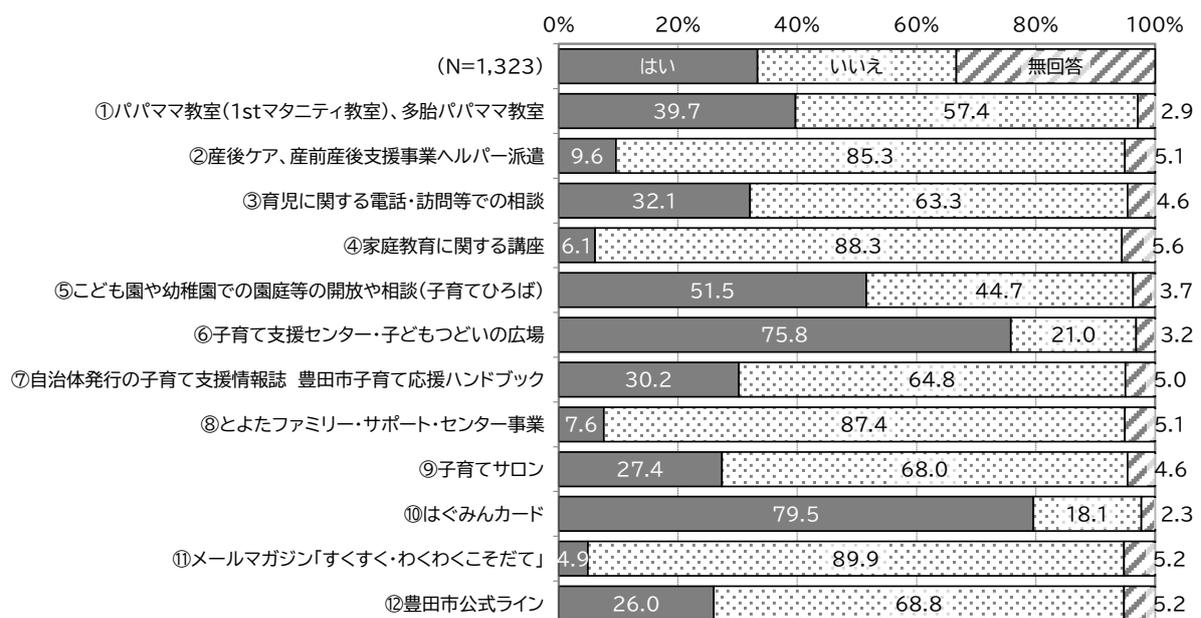
### 【A. 知っている】

「パパママ教室（1st マタニティ教室）、多胎パパママ教室」「育児に関する電話・訪問等での相談」「こども園や幼稚園での園庭等の開放や相談（子育てひろば）」「子育て支援センター・子どもつどいの広場」「はぐみんカード」が7割を超えている。



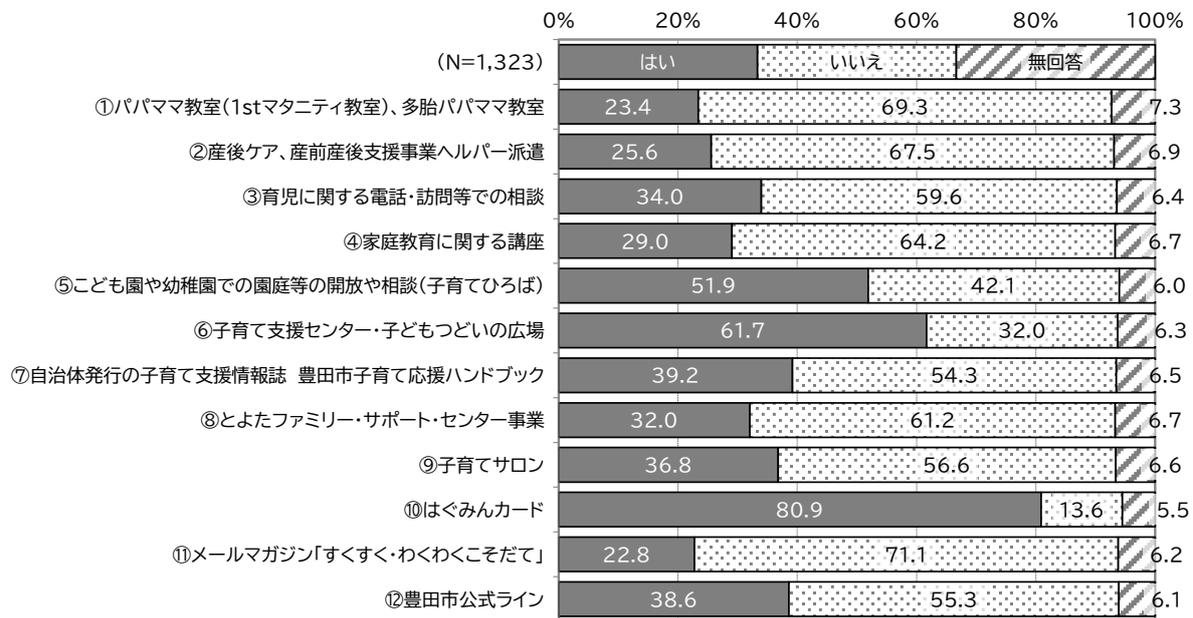
### 【B. これまでに利用したことがある】

「子育て支援センター・子どもつどいの広場」「はぐみんカード」が7割を超えている。



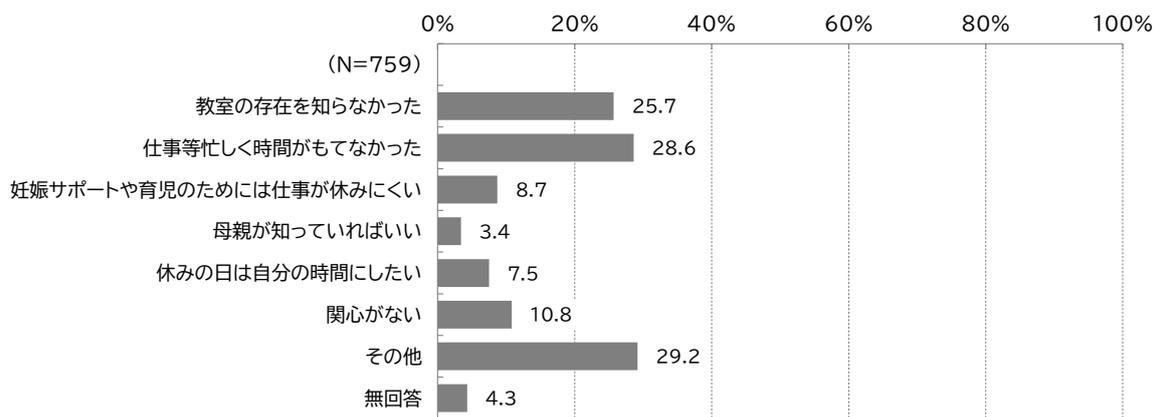
### 【C. 今後利用したい】

「はぐみんカード」が8割を超えている。また、「子育て支援センター・子どもつどいの広場」が6割を超えている。



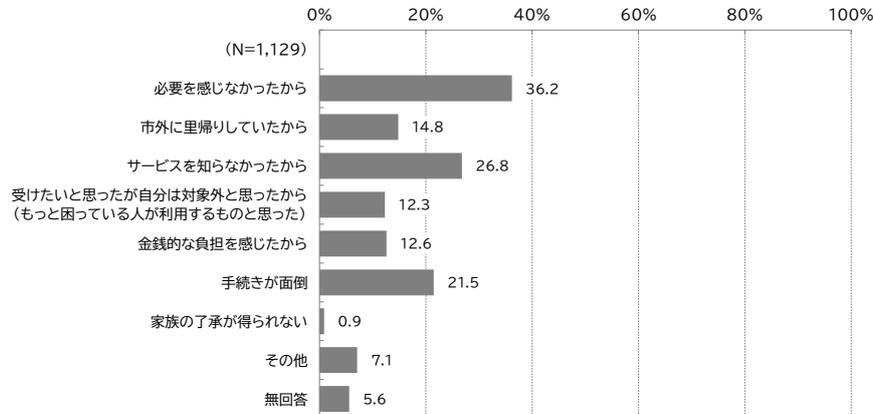
問 23-1 ①で「B. これまでに利用したことがある」で「いいえ」に○をつけた方に伺います。参加しなかった理由について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

「その他」が29.2%と最も多く、次いで「仕事等忙しく時間がもてなかった」が28.6%、「教室の存在を知らなかった」が25.7%となっている。



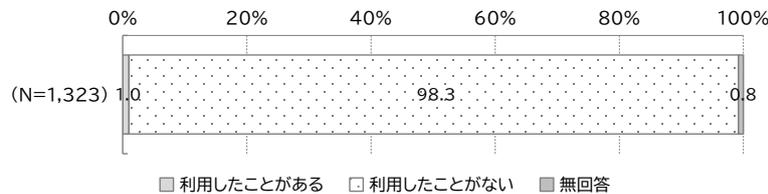
問 23-2 ②で「B.これまでに利用したことがある」で「いいえ」に○をつけた方に伺います。利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「必要を感じなかったから」が36.2%と最も多く、次いで「サービスを知らなかったから」が26.8%、「手続きが面倒」が21.5%となっている。



問 24 あなたは、子どもの託児や送迎などが必要な際に、インターネットやアプリ等によって、支援を求める人と提供できる人をマッチングするサービスを利用したことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけ、「1. 利用したことがある」方は具体的なサービス名をご記入ください。

「利用したことがある」が1.0%、「利用したことがない」が98.3%となっている。

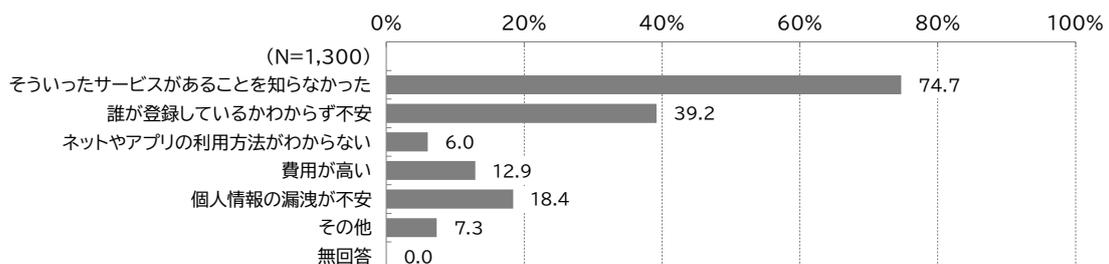


利用したことがあるサービス名	件数
キッズライン	3件

問 24-1 問 24 で「2. 利用したことがない」に○をつけた方に伺います。

利用したことがない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「そういったサービスがあることを知らなかった」が74.7%と最も多く、次いで「誰が登録しているかわからず不安」が39.2%、「ネットやアプリの利用方法がわからない」が6.0%、「費用が高い」が12.9%、「個人情報の漏洩が不安」が18.4%となっている。

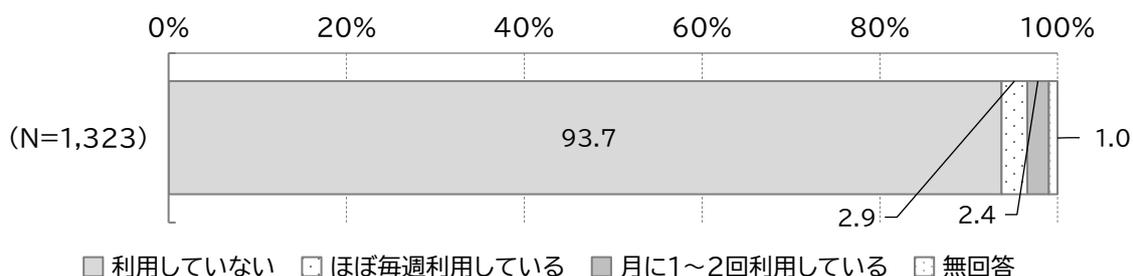


## 1-6 お子さまの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望について

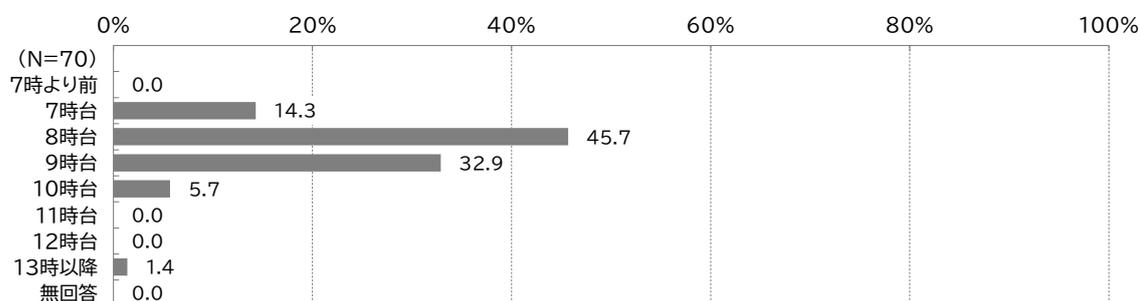
問 25 宛名のお子さまについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業を利用していますか。また、今後の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

### 【土曜日（現状）】

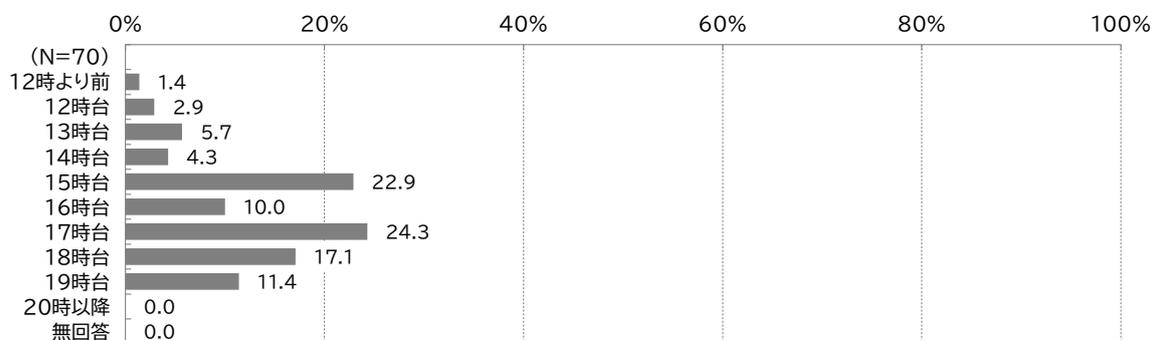
「利用していない」が 93.7%と最も多く、次いで「ほぼ毎週利用している」が 2.9%、「月に 1～2 回利用している」が 2.4%となっている。



### 【開始時刻\_土曜日（現状）】

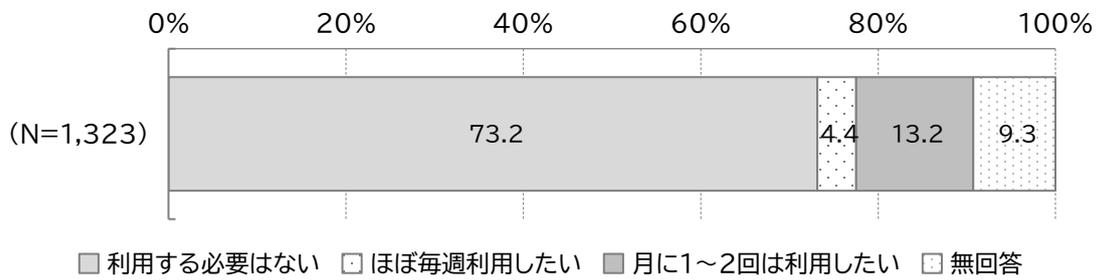


### 【終了時刻\_土曜日（現状）】

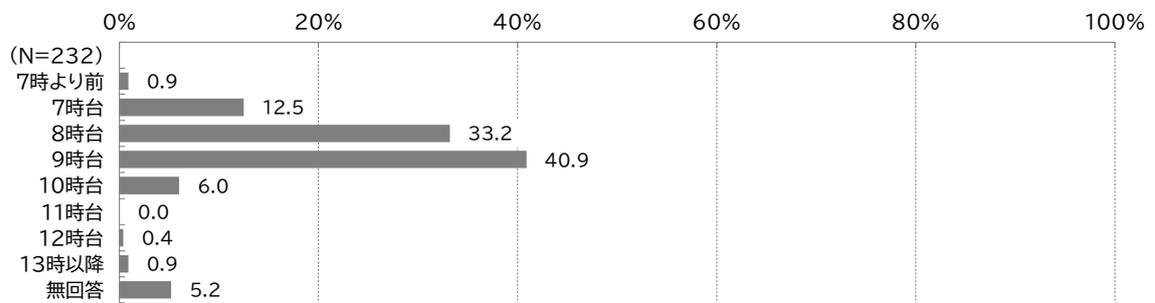


【土曜日（今後）】

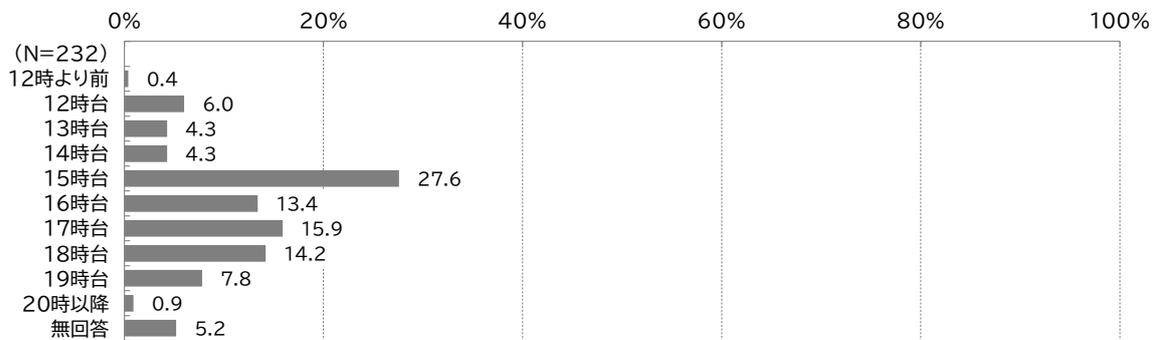
「利用する必要はない」が73.2%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が13.2%、「ほぼ毎週利用したい」が4.4%となっている。



【開始時刻\_土曜日（今後）】

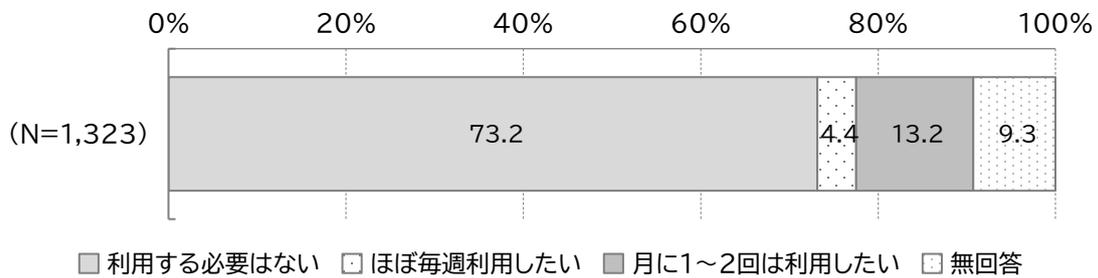


【終了時刻\_土曜日（今後）】

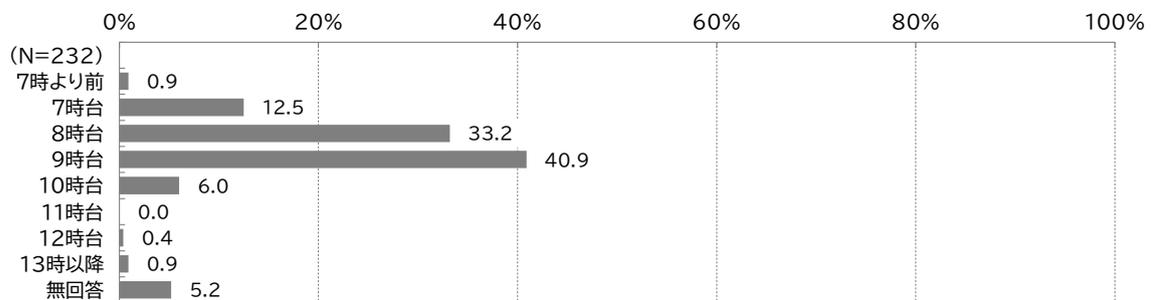


【土曜日（今後）】

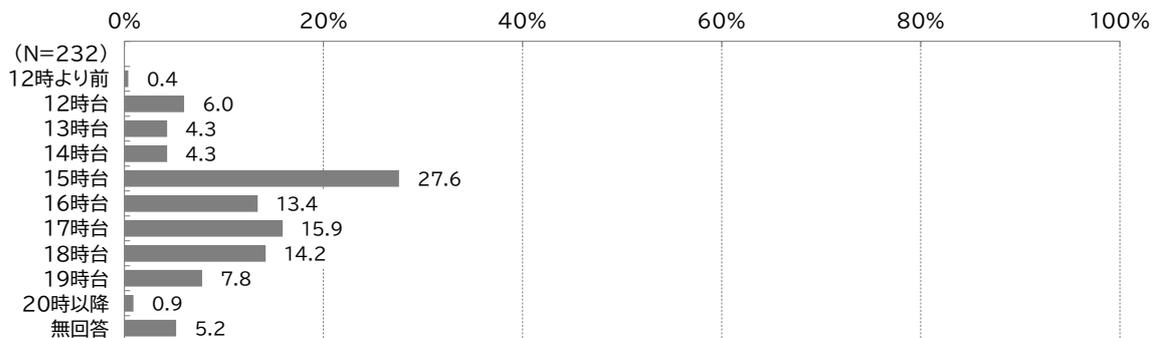
「利用する必要はない」が73.2%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が13.2%、「ほぼ毎週利用したい」が4.4%となっている。



【開始時刻\_土曜日（今後）】

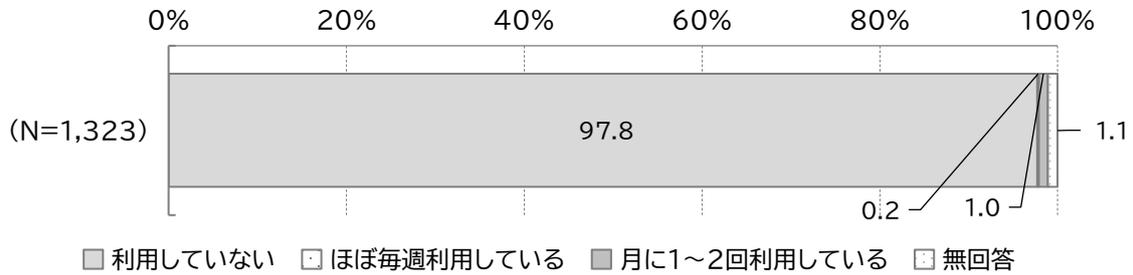


【終了時刻\_土曜日（今後）】

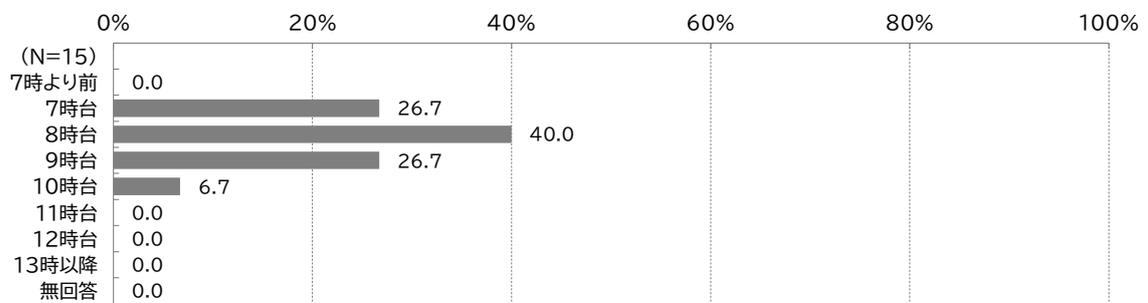


【日曜・祝日（現状）】

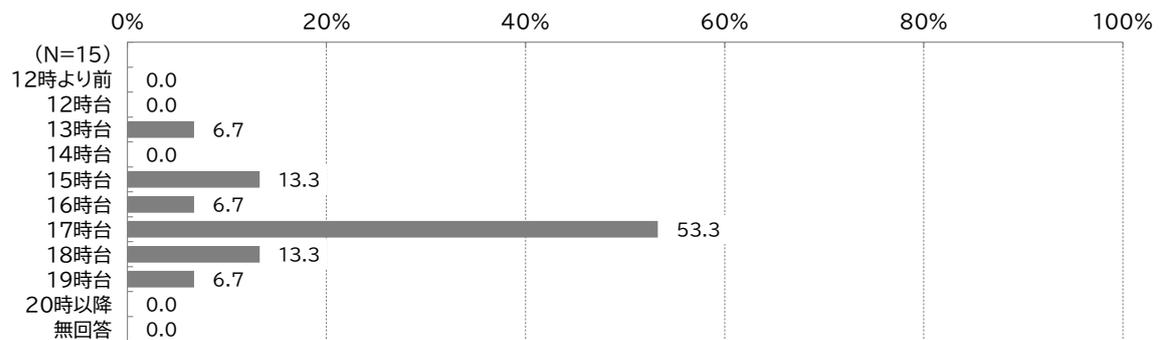
「利用していない」が97.8%と最も多く、次いで「月に1～2回利用している」が1.0%、「ほぼ毎週利用している」が0.2%となっている。



【開始時刻\_日曜・祝日（現状）】

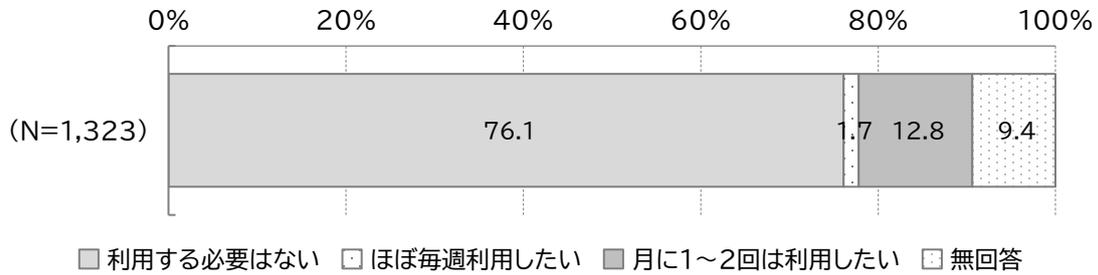


【終了時刻\_日曜・祝日（現状）】

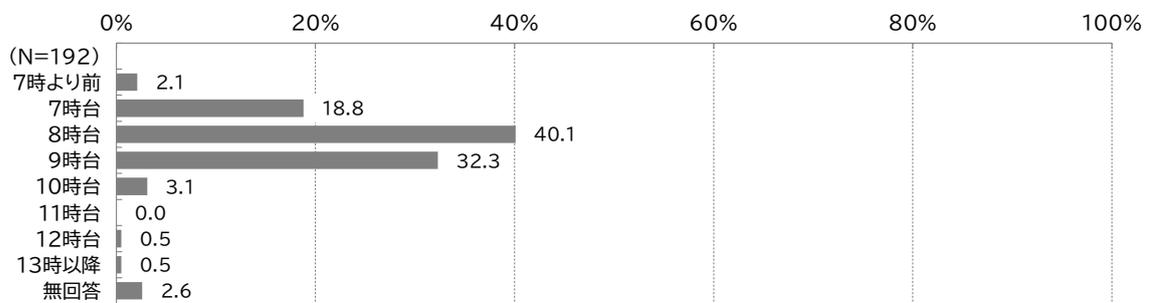


【日曜・祝日（今後）】

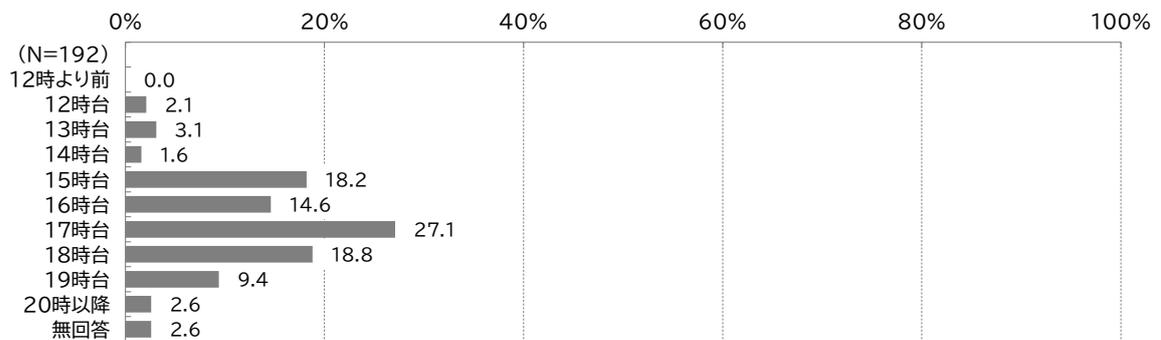
「利用する必要はない」が76.1%と最も多く、次いで「月に1～2回は利用したい」が12.8%、「ほぼ毎週利用したい」が1.7%となっている。



【開始時刻\_日曜・祝日（今後）】



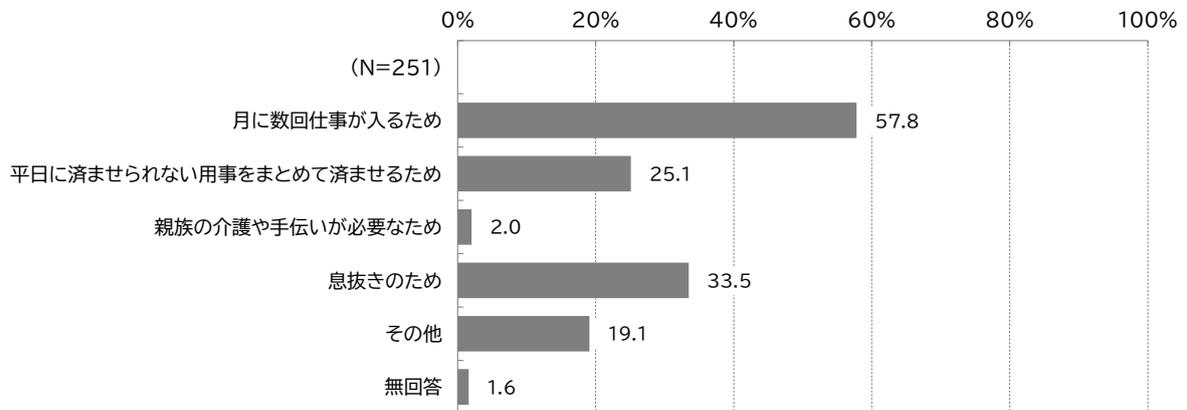
【終了時刻\_日曜・祝日（今後）】



問 25-1 問 25 の (1) もしくは (2) で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方に伺います。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

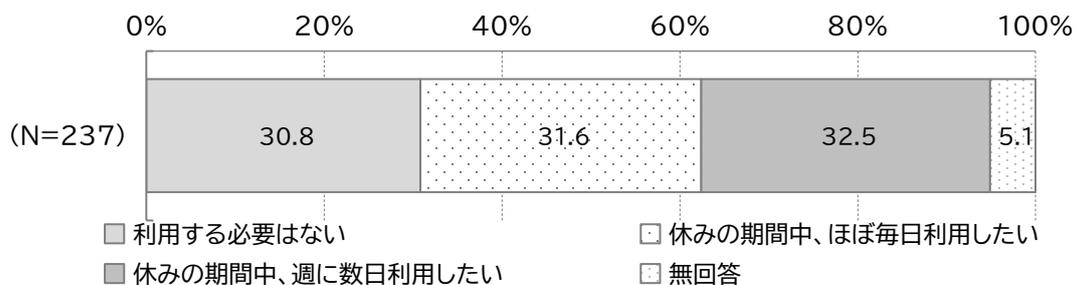
「月に数回仕事が入るため」が 57.8%と最も多く、次いで「息抜きのため」が 33.5%、「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 25.1%となっている。



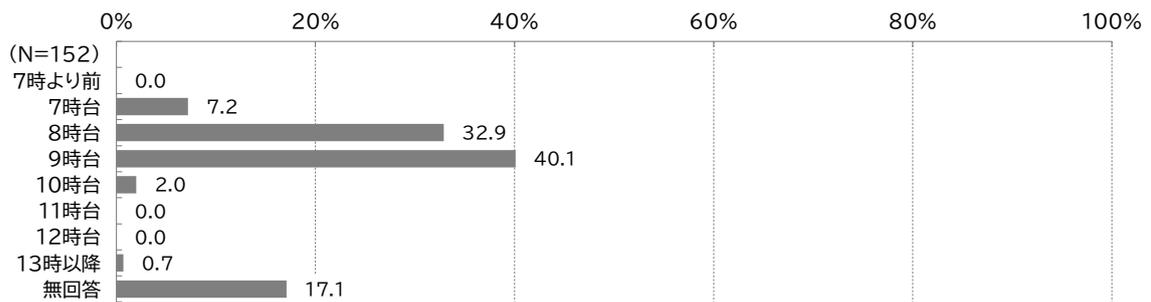
問 26 「私立幼稚園」又は「こども園（公立幼稚園）」を利用されている方に伺います。

宛名のお子さまについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、例 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

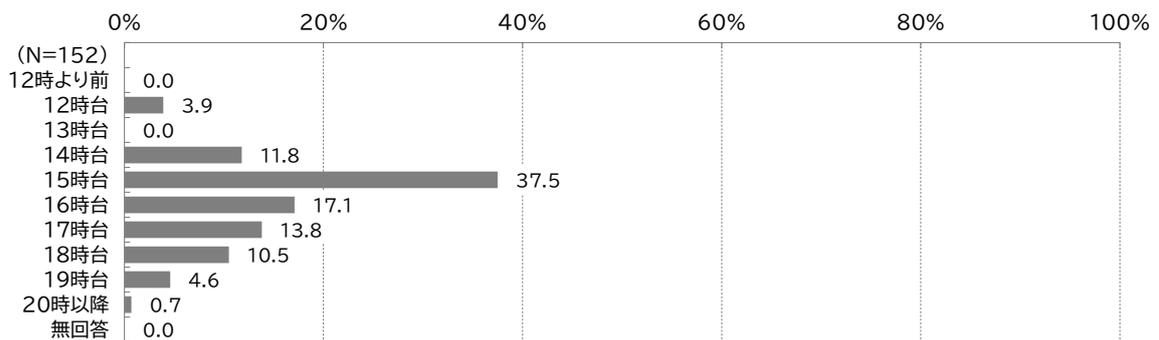
「休みの期間中、週に数日利用したい」が 32.5%と最も多く、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 31.6%、「利用する必要はない」が 30.8%となっている。



【開始時刻】

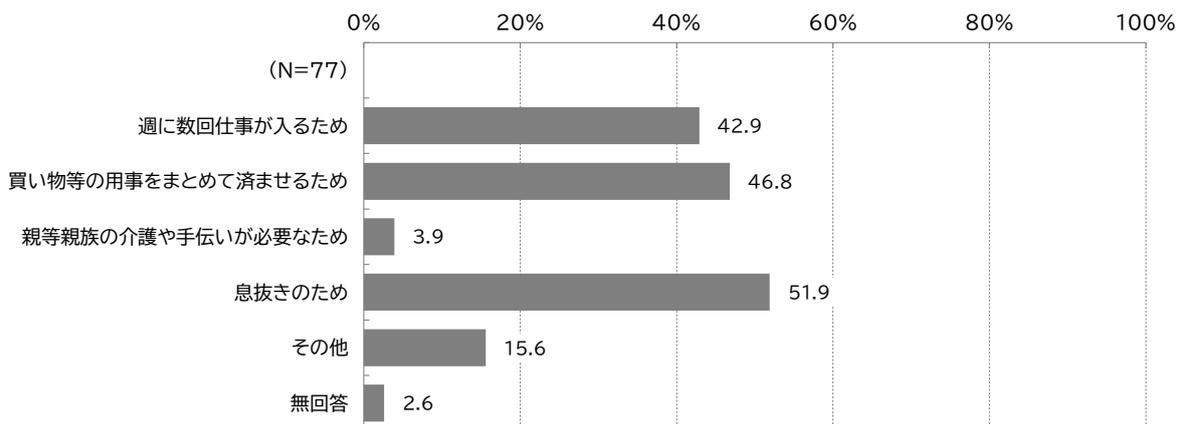


【終了時刻】



問 26-1 問 26 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方に伺います。  
毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「息抜きのため」が 51.9%と最も多く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が 46.8%、「週に数回仕事が入るため」が 42.9%となっている。

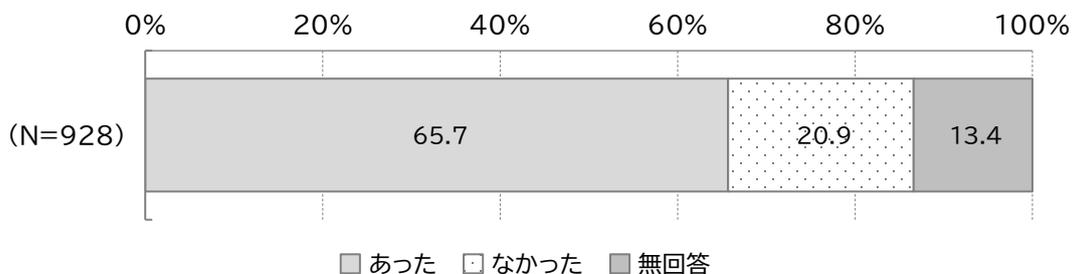


## 1-7 お子さまの病気の際の対応について

問 27 問 18 で、「1.利用している」に○をつけた方に伺います。利用していらっしゃらない方は、問 28 にお進みください。

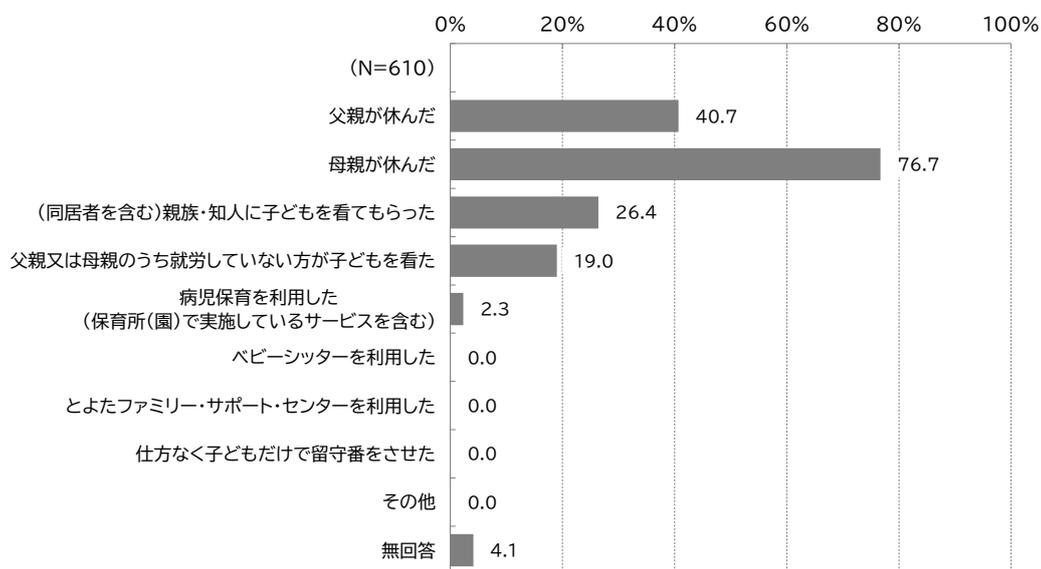
この1年間に、宛名のお子さまが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が65.7%、「なかった」が20.9%となっている。



問 27-1 宛名のお子さまが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一桁に一字）。

「母親が休んだ」が76.7%と最も多く、次いで「父親が休んだ」が40.7%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった」が26.4%となっている。



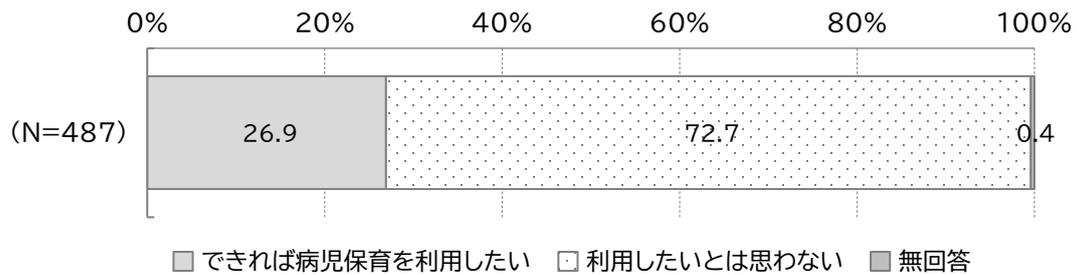
【日数】

(%)

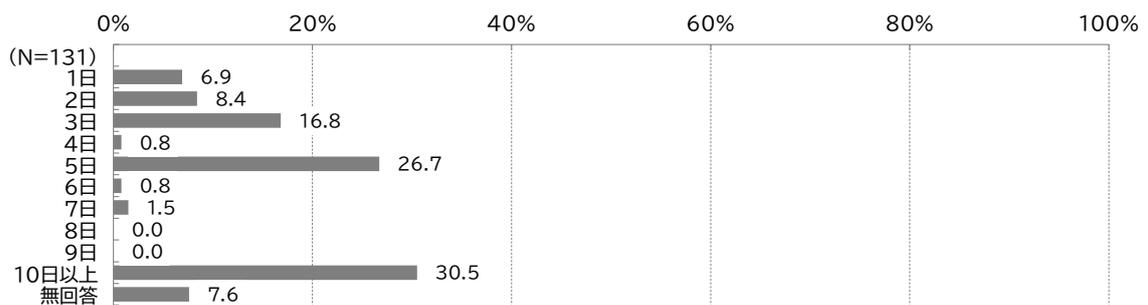
	父親が休んだ (N=248)	母親が休んだ (N=468)	子どもを看てもらった (同居者を含む) 親族・知人に (N=161)	父親又は母親のうち就労して いない方が子どもを看た (N=116)	病児保育を利用した (N=14)	ベビーシッターを利用した (N=0)	とよたファミリー・サポート・ センターを利用した (N=0)	仕方なく子どもだけで留守番を させた (N=0)	その他 (N=0)
1日	14.9	4.1	8.7	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2日	22.2	7.1	14.9	4.3	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0
3日	16.1	8.3	11.8	6.0	35.7	0.0	0.0	0.0	0.0
4日	2.8	3.8	3.1	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5日	17.7	16.5	18.0	15.5	21.4	0.0	0.0	0.0	0.0
6日	2.0	1.9	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7日	2.0	4.9	4.3	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8日	1.6	2.4	2.5	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10日以上	16.5	44.2	26.7	47.4	7.1	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	4.0	6.8	8.1	12.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 27-2 問 27-1 で「ア. 父親が休んだ」または「イ. 母親が休んだ」に○をつけた方に伺います。その際、「できれば病児保育を利用したい」と思われましたか。あてはまるもの1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、病児保育の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「できれば病児保育を利用したい」が 26.9%、「利用したいとは思わない」が 72.7%となっている。

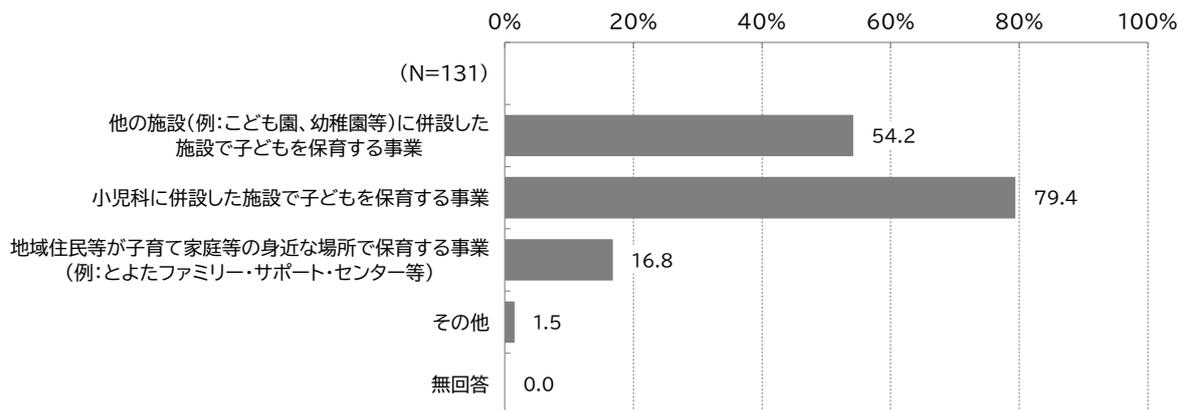


【希望する利用日数】



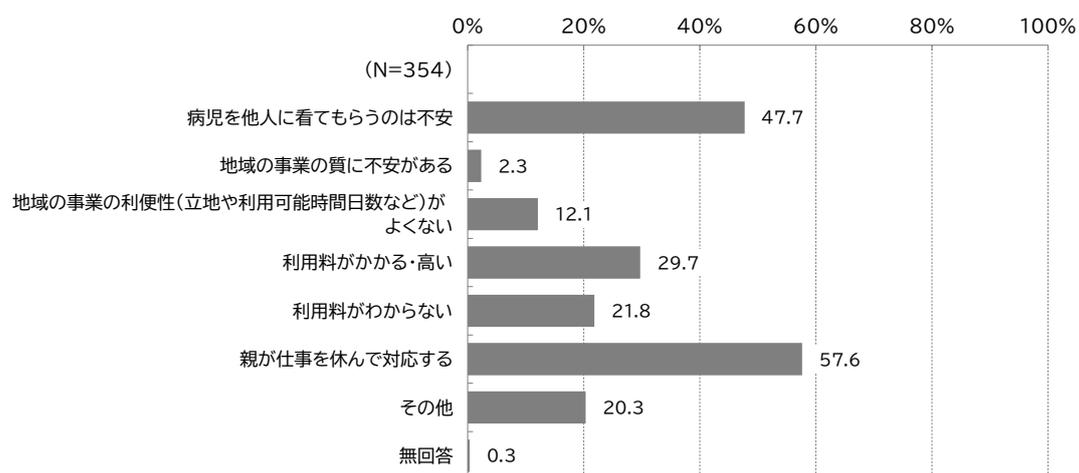
問 27-3 問 27-2 で「1. できれば病児保育を利用したい」に○をつけた方に伺います。  
上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 79.4%と最も多く、次いで「他の施設（例：こども園、幼稚園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 54.2%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：とよたファミリー・サポート・センター等）」が 16.8%となっている。



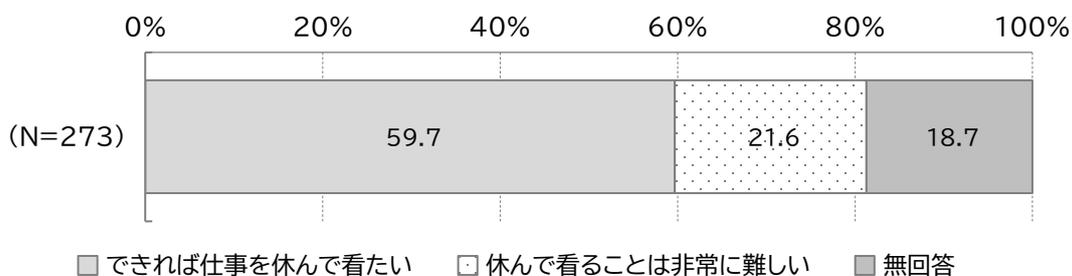
問 27-4 問 27-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方に伺います。  
そう思われる理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

「親が仕事を休んで対応する」が 57.6%と最も多く、次いで「病児を他人に看てもらうのは不安」が 47.7%、「利用料がかかる・高い」が 29.7%となっている。

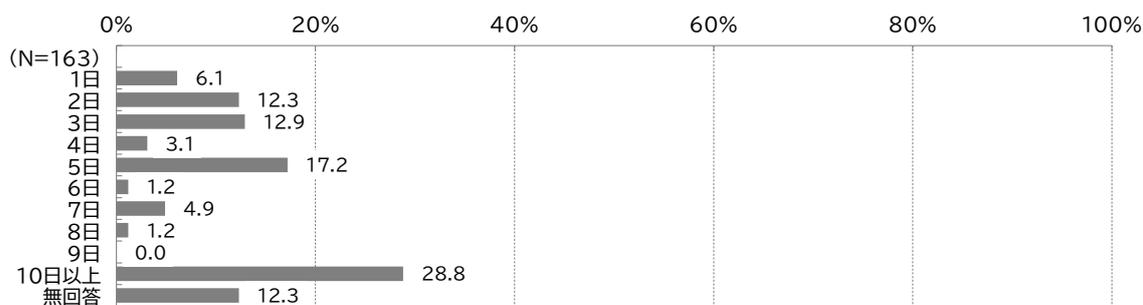


問 27-5 問 27-1 で「ウ」から「ケ」のいずれかに回答した方に伺います。  
 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。あてはまるもの1つに○をつけ、「ウ」から「ケ」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「できれば仕事を休んで看たい」が 59.7%、「休んで看ることは非常に難しい」が 21.6%となっている。

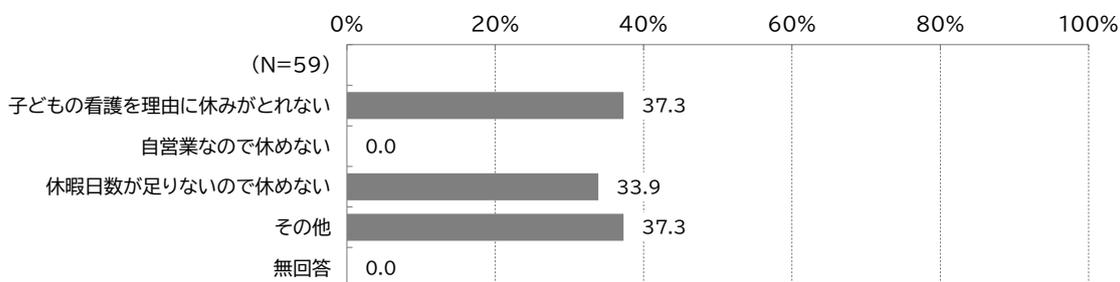


【仕事を休んで見たかった日数】



問 27-6 問 27-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方に伺います。  
 そう思われる理由についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

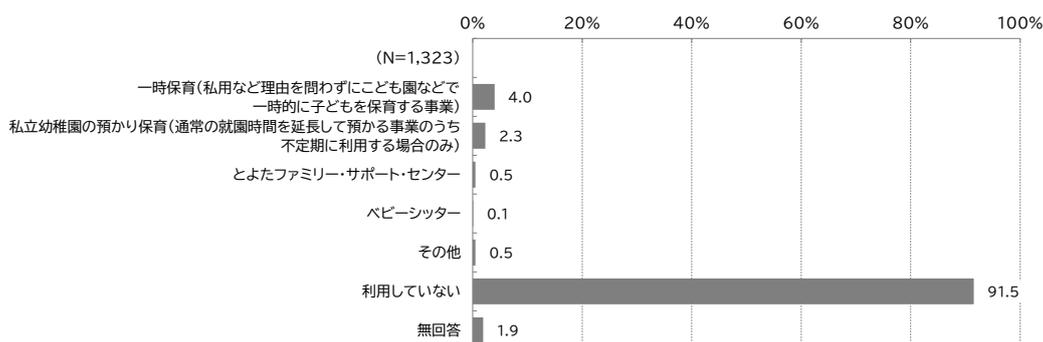
「子どもの看病を理由に休みがとれない」「その他」がそれぞれ 37.3%、「休暇日数が足りない  
 ので休めない」が 33.9%となっている。



## 1-8 お子さまの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 28 宛名のお子さまについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまるものすべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「利用していない」が91.5%と最も多く、次いで「一時保育（私用など理由を問わずにこども園などで一時的に子どもを保育する事業）」が4.0%、「私立幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不規則に利用する場合のみ）」が2.3%となっている。



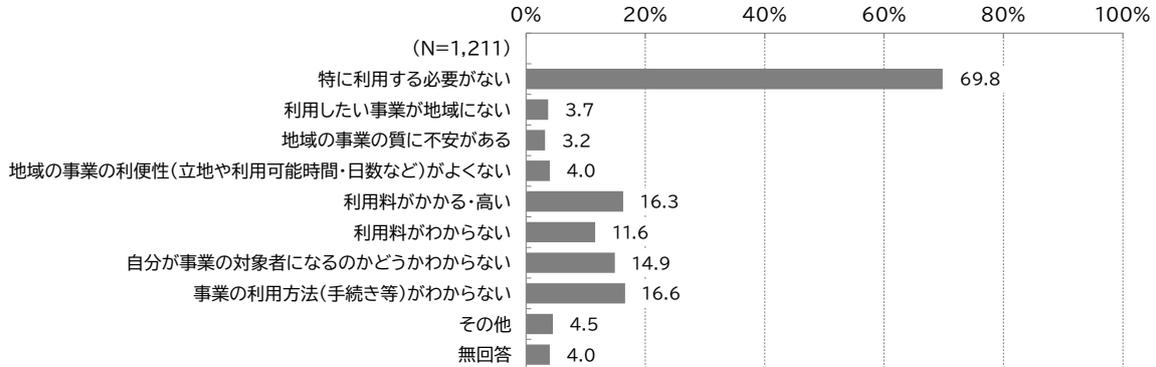
### 【利用日数】

	(%)				
	一時保育 (N=53)	私立幼稚園の預かり保育 (N=30)	とよたファミリー・サポート・センター (N=7)	ベビーシッター (N=1)	その他 (N=7)
1日	20.8	20.0	14.3	0.0	14.3
2日	32.1	13.3	28.6	100.0	14.3
3日	17.0	13.3	14.3	0.0	28.6
4日	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0
5日	7.5	6.7	14.3	0.0	14.3
6日	3.8	0.0	14.3	0.0	0.0
7日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
8日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
10日以上	13.2	40.0	14.3	0.0	14.3
無回答	1.9	6.7	0.0	0.0	14.3

問 28-1 問 28 で「6. 利用していない」に○をつけた方に伺います。

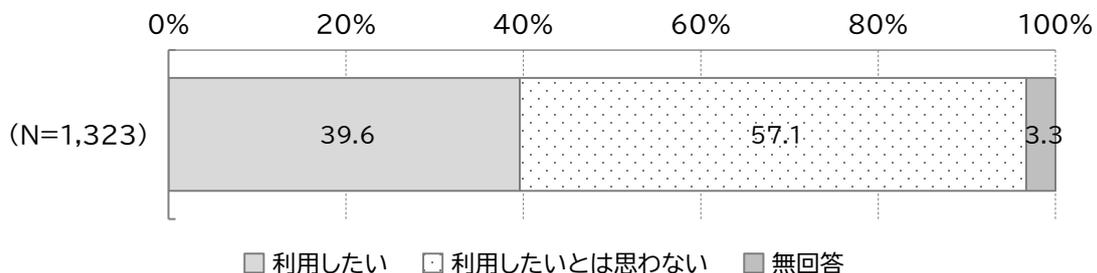
現在利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「特に利用する必要がない」が 69.8%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 16.6%、「利用料がかかる・高い」が 16.3%となっている。



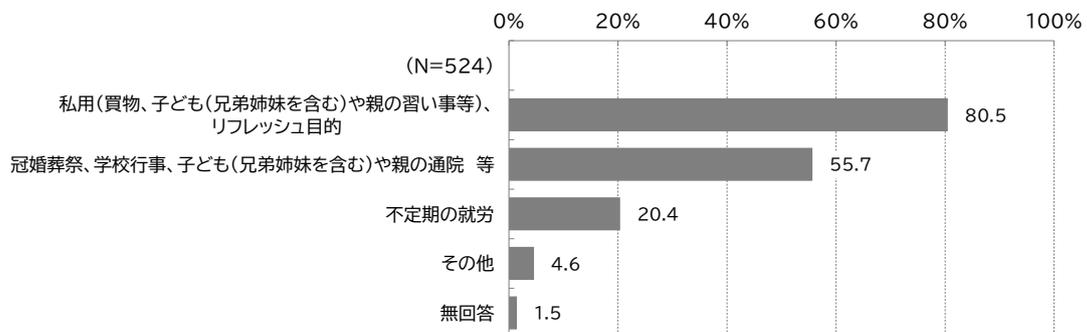
問 29 宛名のお子さまについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用したいと思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、利用したい日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字）。なお事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」が 39.6%、「利用したいとは思わない」が 57.1%となっている。



【利用したい理由】

「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が 80.5%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 55.7%、「不定期の就労」が 20.4%となっている。



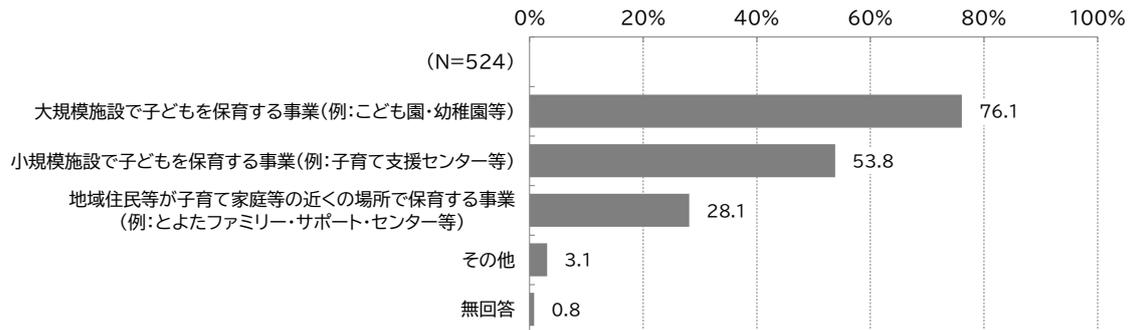
## 【利用日数】

	(%)				
	合計日数 (N=524)	私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的 (N=422)	冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等 (N=292)	不定期の就労 (N=107)	その他 (N=24)
1日	2.9	7.3	9.6	4.7	16.7
2日	3.1	5.9	12.7	5.6	16.7
3日	5.2	10.2	11.3	7.5	4.2
4日	2.3	2.6	3.1	2.8	4.2
5日	12.0	19.2	24.3	15.9	8.3
6日	2.5	4.3	4.8	7.5	12.5
7日	1.9	3.1	3.4	1.9	0.0
8日	1.1	0.5	1.7	1.9	0.0
9日	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0
10日以上	56.9	44.8	25.7	48.6	25.0
無回答	12.2	2.1	2.7	3.7	12.5

問 29-1 問 29 で「1. 利用したい」に○をつけた方に伺います。

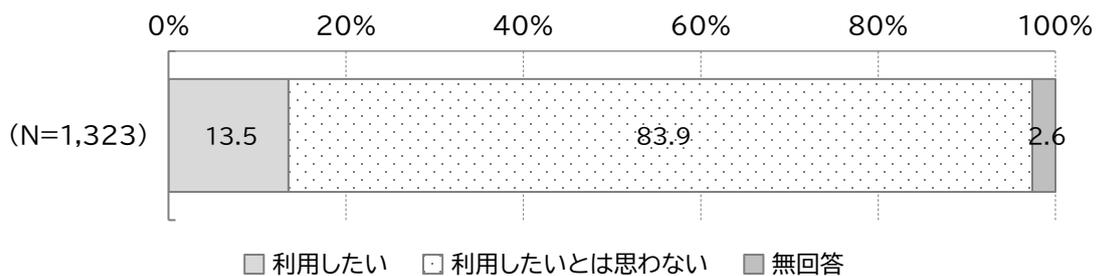
問 29 の目的でお子さまを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。  
 あてはまるものすべてに○をつけてください。

「大規模施設で子どもを保育する事業（例：こども園・幼稚園等）」が 76.1% と最も多く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業（例：子育て支援センター等）」が 53.8%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業（例：とよたファミリー・サポート・センター等）」が 28.1% となっている。



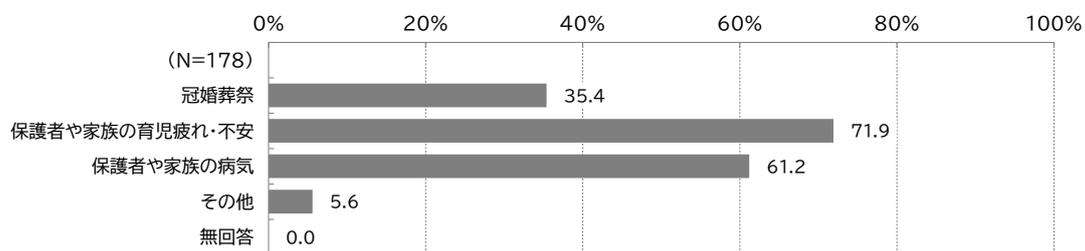
問 30 宛名のお子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族（兄弟姉妹含む）の育児疲れや育児不安、病気など）により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預けたいと思いますか。短期入所生活援助事業（ショートステイ）（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）の利用希望の有無についてあてはまるものすべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

「利用したい」が 13.5%、「利用したいとは思わない」が 83.9% となっている。



## 【利用したい理由】

「保護者や家族の育児疲れ・不安」が71.9%と最も多く、次いで「保護者や家族の病気」が61.2%、「冠婚葬祭」が35.4%となっている。



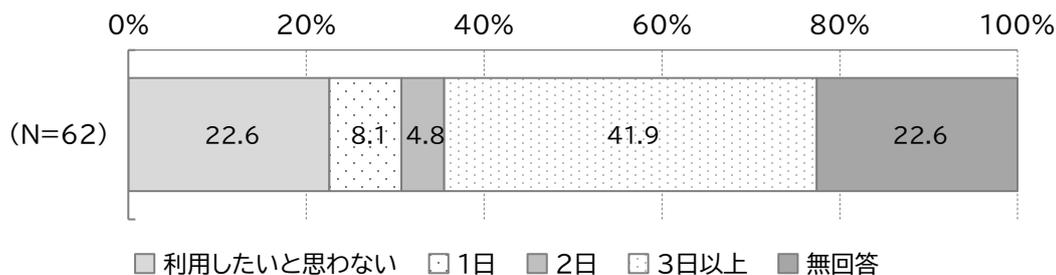
## 【対処日数】

	(% )			
	冠婚葬祭 (N=63)	保護者や家族の育児疲れ・不安 (N=128)	保護者や家族の病気 (N=109)	その他 (N=10)
1泊	63.5	39.8	26.6	10.0
2泊	17.5	23.4	25.7	30.0
3泊	11.1	13.3	20.2	10.0
4泊	0.0	1.6	1.8	10.0
5泊	3.2	6.3	10.1	30.0
6泊	0.0	3.9	0.9	0.0
7泊	0.0	0.8	4.6	0.0
8泊	0.0	0.8	0.9	0.0
9泊	0.0	0.0	0.0	0.0
10泊以上	1.6	9.4	6.4	10.0
無回答	3.2	0.8	2.8	0.0

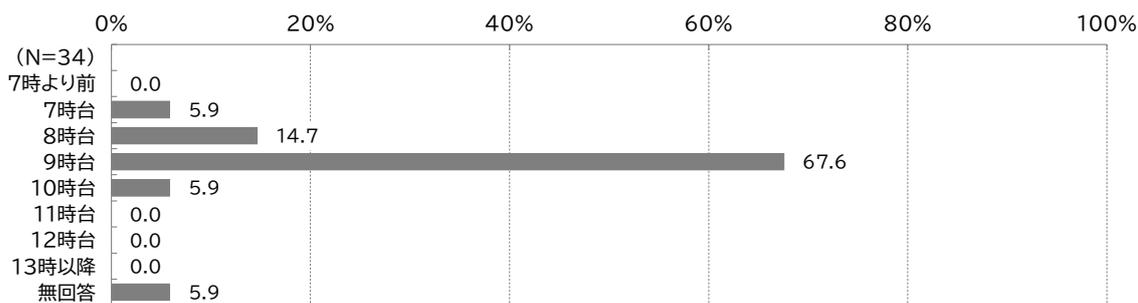
**問 31 現在、未就園のお子さまをもつ保護者の方に伺います。**

現在、新たな保育サービスとして、国において「こども誰でも通園制度（仮称）」が検討されています。制度が本格導入された場合、週に何日利用したいですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。また、何時から何時まで利用したいですか。数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

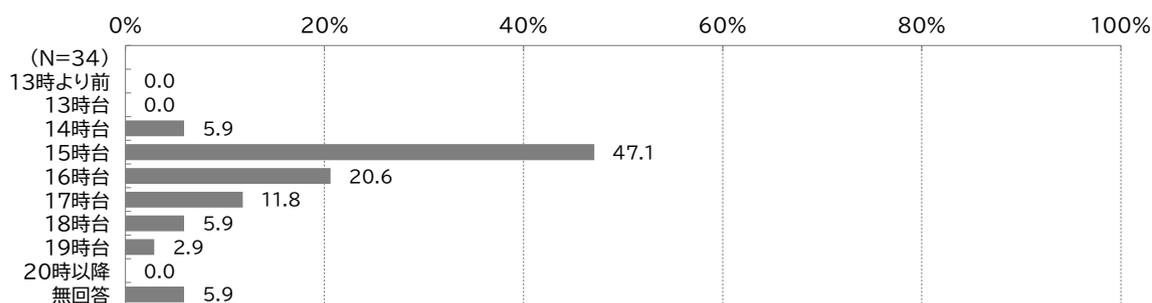
「3日以上」が41.9%と最も多く、次いで「利用したいと思わない」が22.6%、「1日」が8.1%となっている。



**【利用したい時間帯\_開始時刻】**

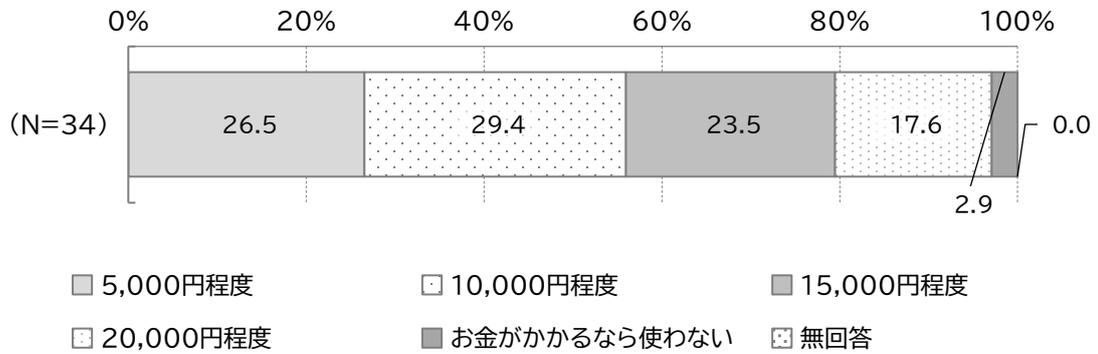


**【利用したい時間帯\_終了時刻】**



問31-1 問31で「2. 1日」「3. 2日」「4. 3日以上」に○をつけた方に伺います。  
1か月の利用料がいくらまでなら利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

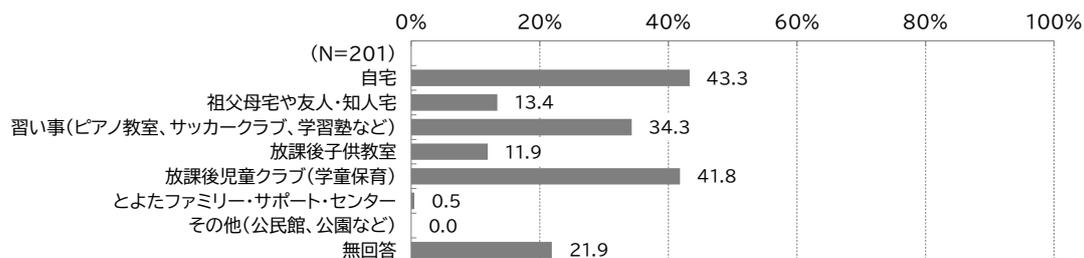
「10,000円程度」が29.4%と最も多く、次いで「15,000円程度」が23.5%、「5,000円程度」が26.5%となっている。



## 1-9 お子さまの小学校就学後の放課後の過ごし方について

問 32 宛名のお子さまについて、小学校低学年（1、2年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。（低学年）

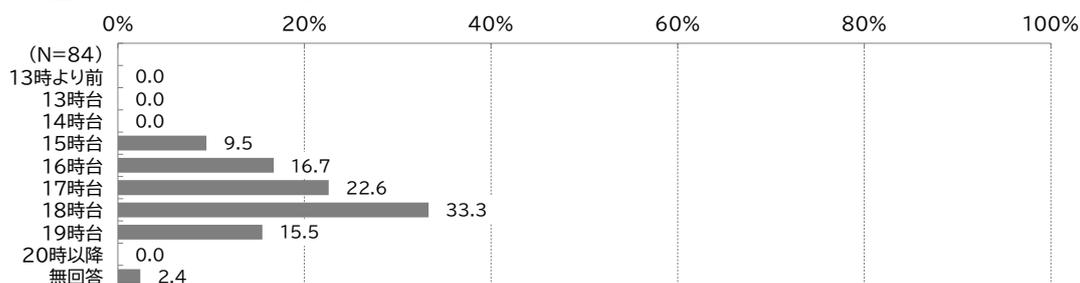
「自宅」が43.3%と最も多く、次いで「放課後児童クラブ（学童保育）」が41.8%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が34.3%となっている。



### 【利用日数】

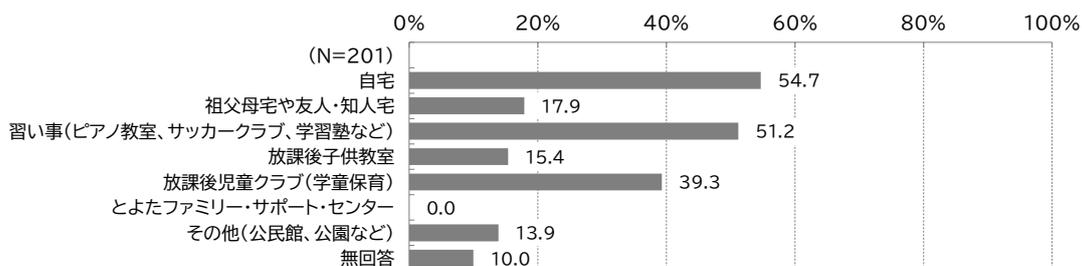
	(%)						
	自宅 (N=87)	祖父母宅や友人・知人宅 (N=27)	習い事(ピアノ教室、サッカー クラブ、学習塾など) (N=69)	放課後子ども教室 (N=24)	放課後児童クラブ(学童保育) (N=84)	とよたファミリー・サポート・ センター (N=1)	その他(公民館、公園など) (N=0)
1日	6.9	33.3	23.2	33.3	6.0	100.0	0.0
2日	17.2	18.5	53.6	29.2	11.9	0.0	0.0
3日	26.4	18.5	17.4	12.5	14.3	0.0	0.0
4日	9.2	3.7	4.3	0.0	2.4	0.0	0.0
5日	36.8	14.8	0.0	20.8	64.3	0.0	0.0
6日	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7日	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	0.0	11.1	1.4	4.2	1.2	0.0	0.0

### 【放課後児童クラブの利用時間】



問 33 宛名のお子さまについて、小学校中学年（3、4年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。（中学年）

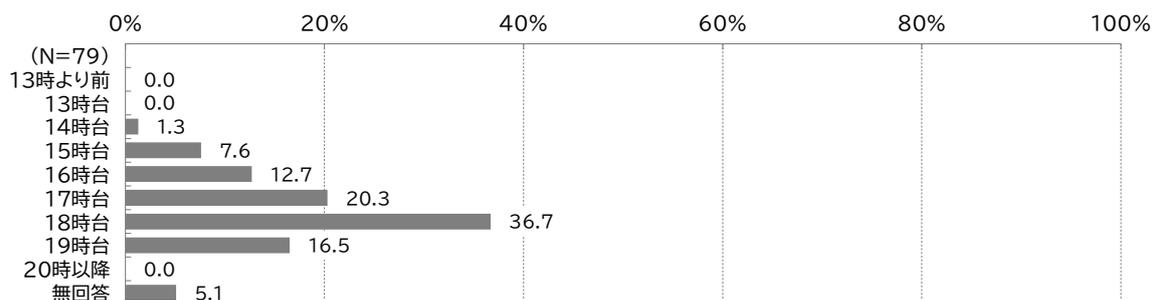
「自宅」が54.7%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が51.2%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が39.3%となっている。



【利用日数】

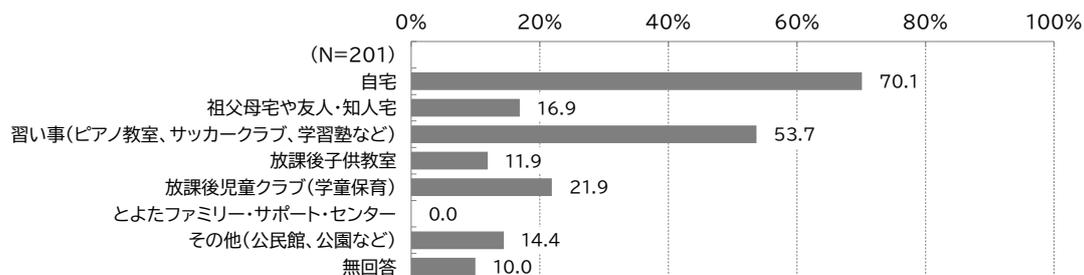
	自宅 (N=110)	祖父母宅や友人・知人宅 (N=36)	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) (N=103)	放課後子ども教室 (N=31)	放課後児童クラブ(学童保育) (N=79)	とよたファミリー・サポート・センター (N=0)	その他(公民館、公園など) (N=28)
1日	15.5	36.1	18.4	41.9	5.1	0.0	28.6
2日	19.1	27.8	54.4	19.4	15.2	0.0	39.3
3日	20.0	8.3	19.4	22.6	17.7	0.0	17.9
4日	4.5	2.8	3.9	0.0	6.3	0.0	0.0
5日	35.5	19.4	1.0	12.9	54.4	0.0	14.3
6日	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7日	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	1.8	5.6	2.9	3.2	1.3	0.0	0.0

【放課後児童クラブの利用時間】



問 34 宛名のお子さまについて、小学校高学年（5、6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。（高学年）

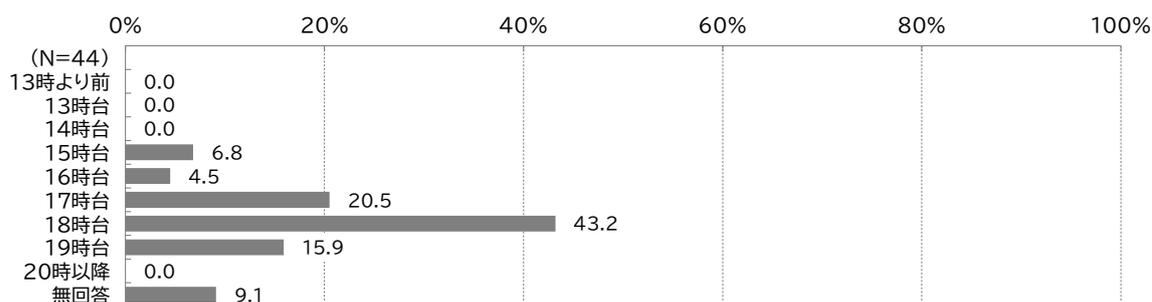
「自宅」が70.1%と最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が53.7%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が21.9%となっている。



【利用日数】

	自宅 (N=141)	祖父母宅や友人・知人宅 (N=34)	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) (N=108)	放課後子ども教室 (N=24)	放課後児童クラブ(学童保育) (N=44)	とよたファミリー・サポート・センター (N=0)	その他(公民館、公園など) (N=29)
1日	13.5	26.5	13.0	37.5	11.4	0.0	31.0
2日	18.4	32.4	45.4	20.8	27.3	0.0	34.5
3日	18.4	5.9	28.7	16.7	18.2	0.0	24.1
4日	1.4	5.9	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0
5日	42.6	20.6	1.9	20.8	40.9	0.0	10.3
6日	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
7日	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	2.8	8.8	2.8	4.2	2.3	0.0	0.0

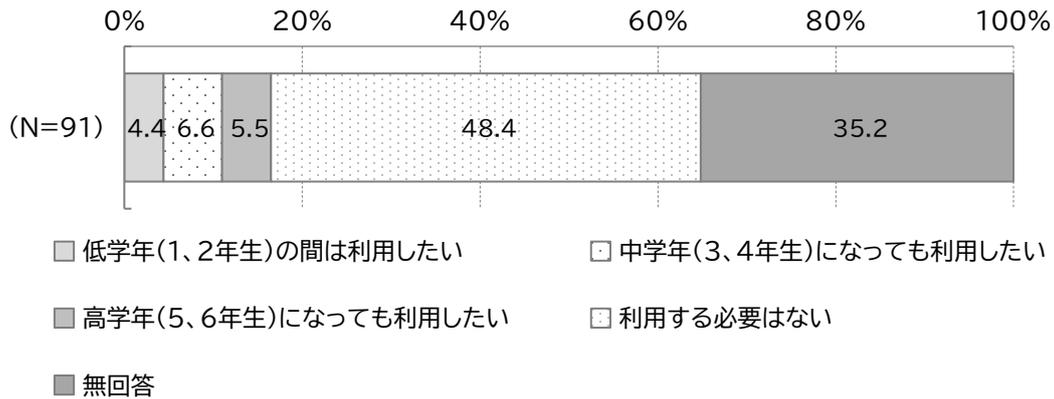
【放課後児童クラブの利用時間】



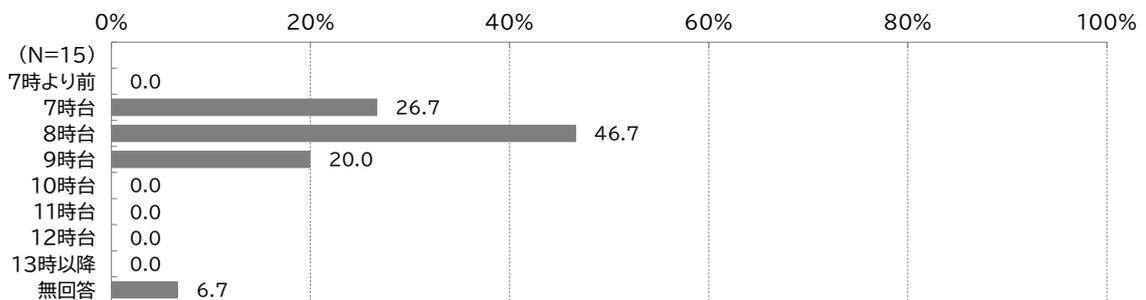
問 35 問 32 から問 34 までで「5. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方に伺います。宛名のお子さまについて、土曜日と日曜日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。(1)、(2) それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例) 09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

【土曜日】

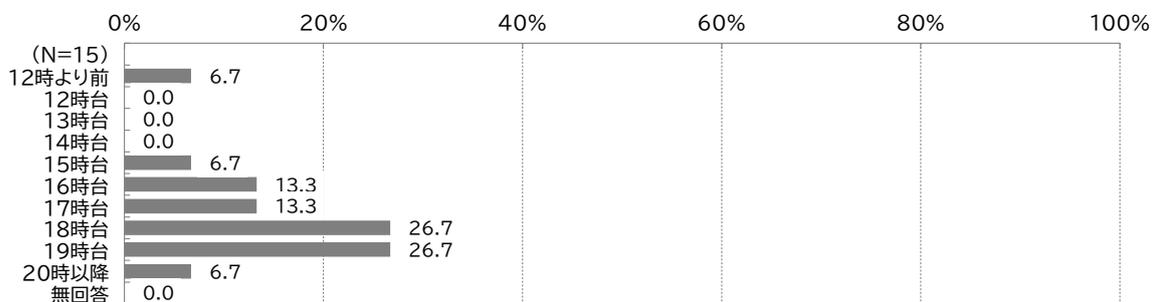
「利用する必要はない」が48.4%と最も多く、次いで「中学年（3、4年生）になっても利用したい」が6.6%、「高学年（5、6年生）になっても利用したい」が5.5%となっている。



【利用したい時間帯\_開始時刻】

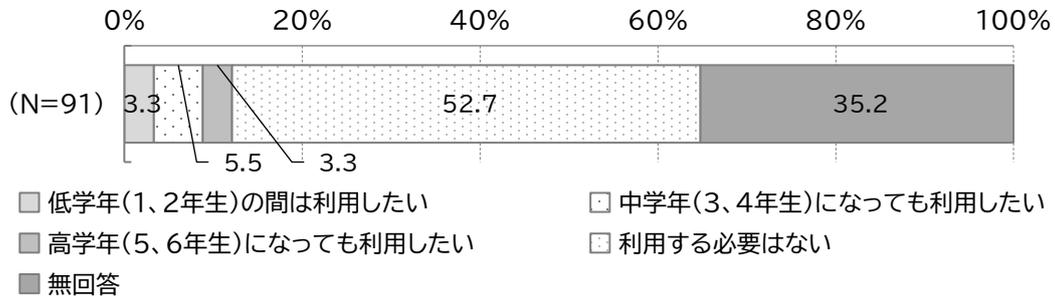


【利用したい時間帯\_終了時刻】

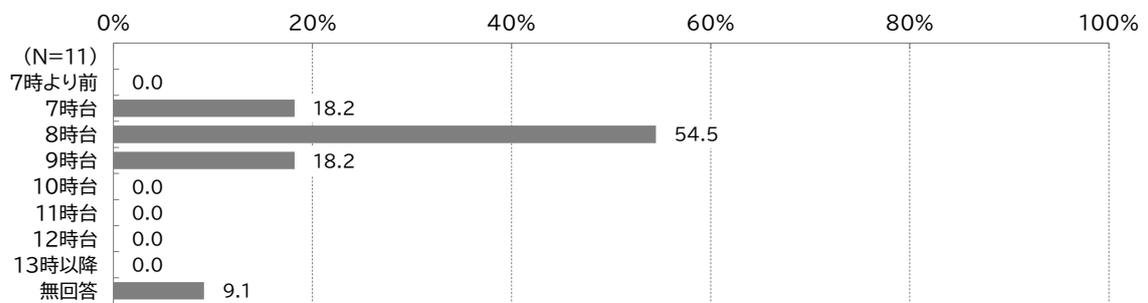


### 【日曜日】

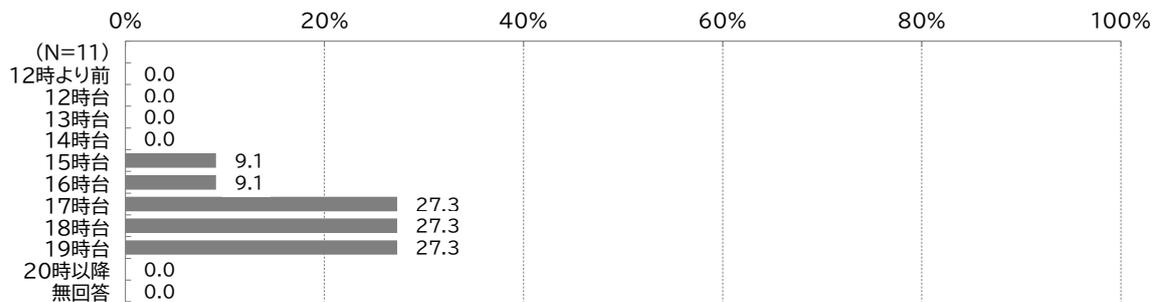
「利用する必要はない」が52.7%と最も多く、次いで「中学年（3、4年生）になっても利用したい」が5.5%、「低学年（1、2年生）の間は利用したい」「高学年（5、6年生）になっても利用したい」がそれぞれ3.3%となっている。



### 【利用したい時間帯\_開始時刻】

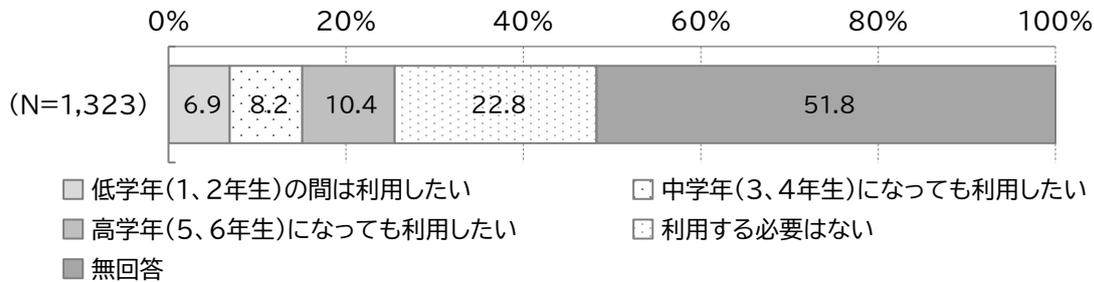


### 【利用したい時間帯\_終了時刻】

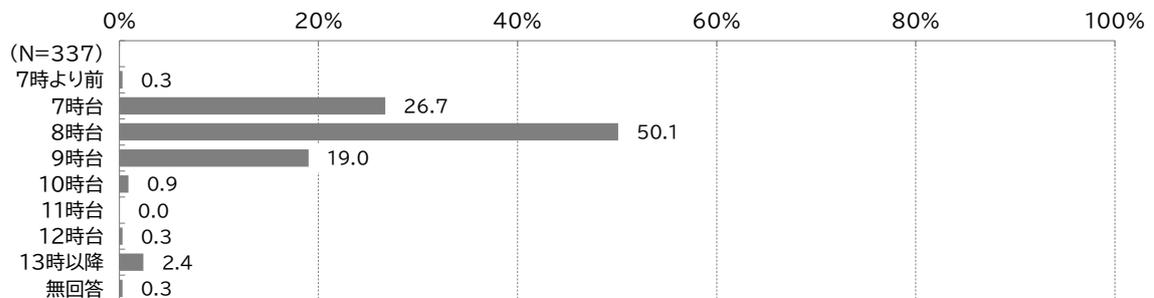


問 36 宛名のお子さまについて、お子さまの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

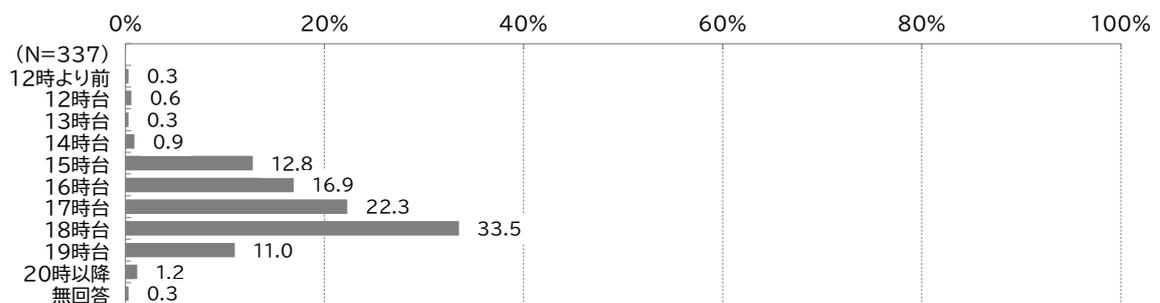
「利用する必要はない」が22.8%と最も多く、次いで「高学年（5、6年生）になっても利用したい」が10.4%、「中学年（3、4年生）になっても利用したい」が8.2%となっている。



【利用したい時間帯\_開始時刻】



【利用したい時間帯\_開始時刻】

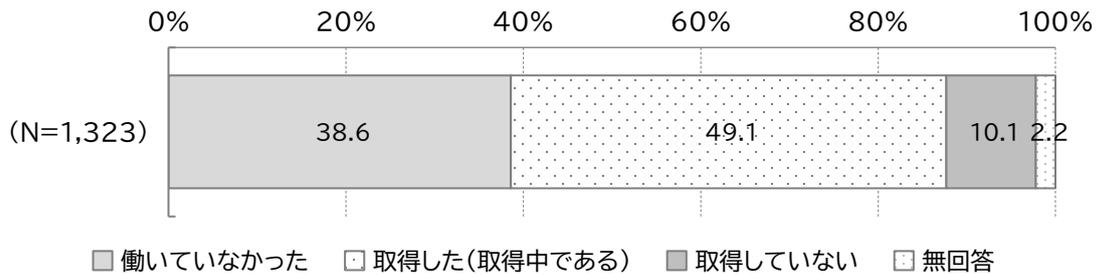


## 1-10 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問37 宛名のお子さまが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。取得していない方はその理由をご記入ください。

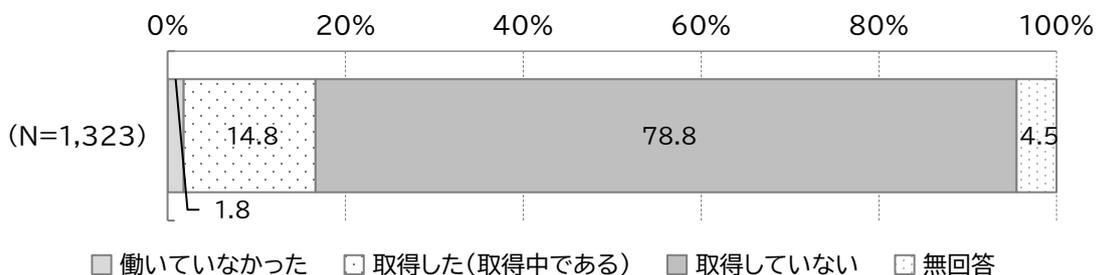
### 【母親】

「取得した（取得中である）」が49.1%と最も多く、次いで「働いていなかった」が38.6%、「取得していない」が10.1%となっている。



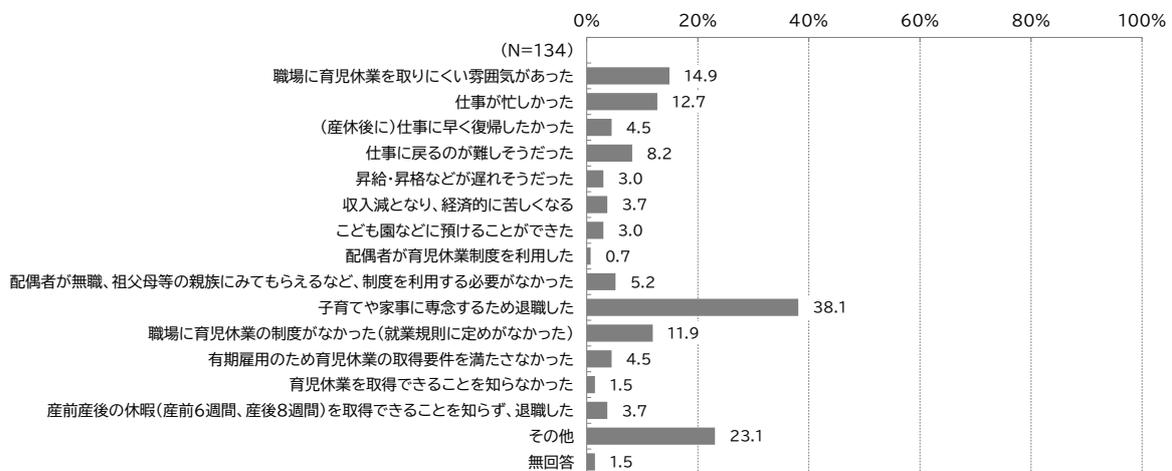
### 【父親】

「取得していない」が78.8%と最も多く、次いで「取得した（取得中である）」が14.8%、「働いていなかった」が1.8%となっている。



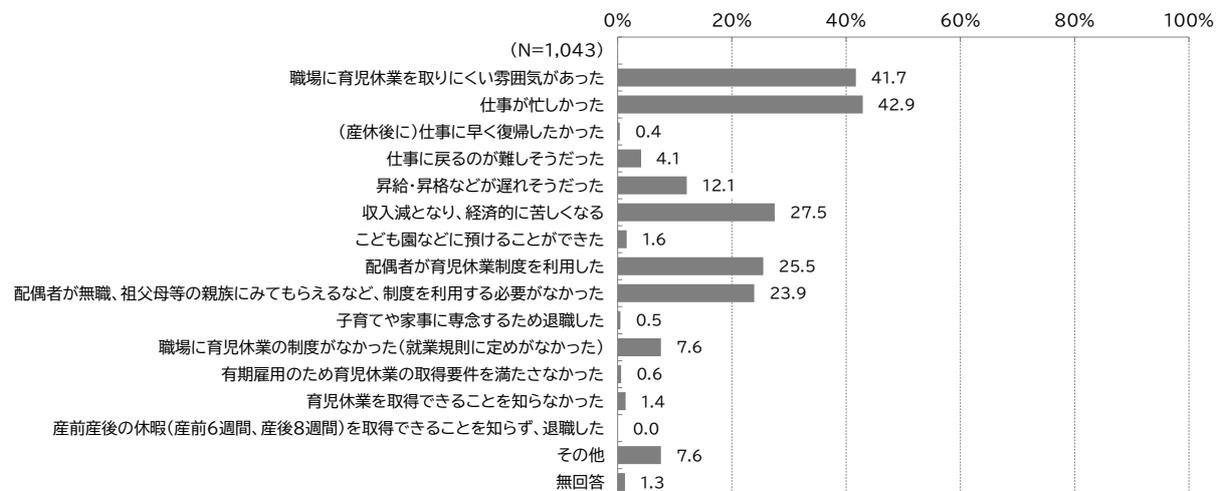
## 【取得していない理由（母親）】

「子育てや家事に専念するため退職した」が38.1%と最も多く、次いで「その他」が23.1%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が14.9%となっている。



## 【取得していない理由（父親）】

「仕事が忙しかった」が42.9%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が41.7%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が27.5%となっている。

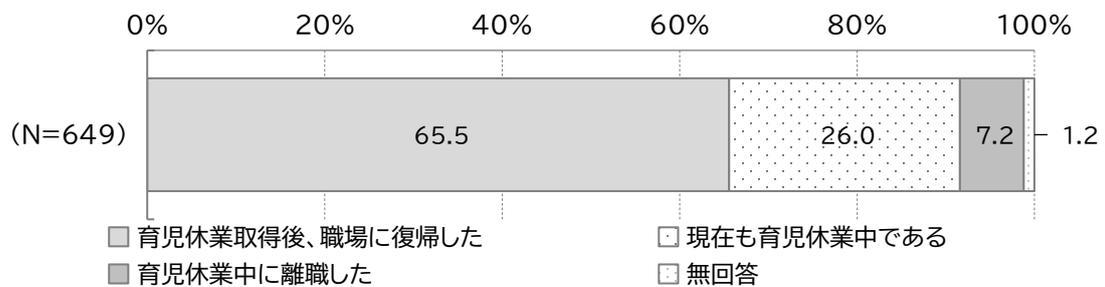


問 37-1 問 37 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方に伺います。該当しない方は、問 38 へお進みください。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

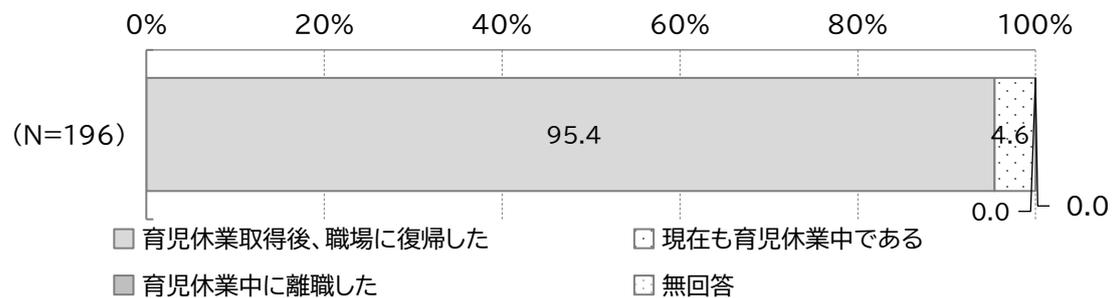
### 【母親】

「育児休業取得後、職場に復帰した」が65.5%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が26.0%、「育児休業中に離職した」が7.2%となっている。



### 【父親】

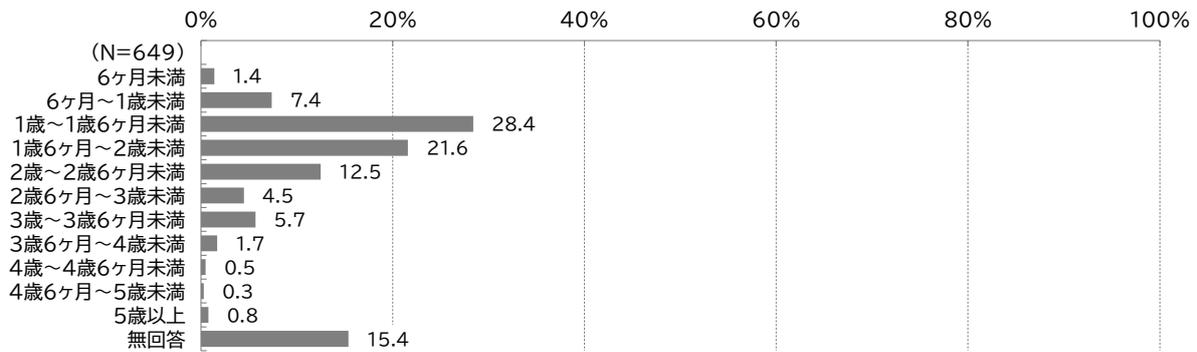
「育児休業取得後、職場に復帰した」が95.4%と最も多く、次いで「現在も育児休業中である」が4.6%となっている。



問 37-2 育児休業からは、「実際」にお子さまが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

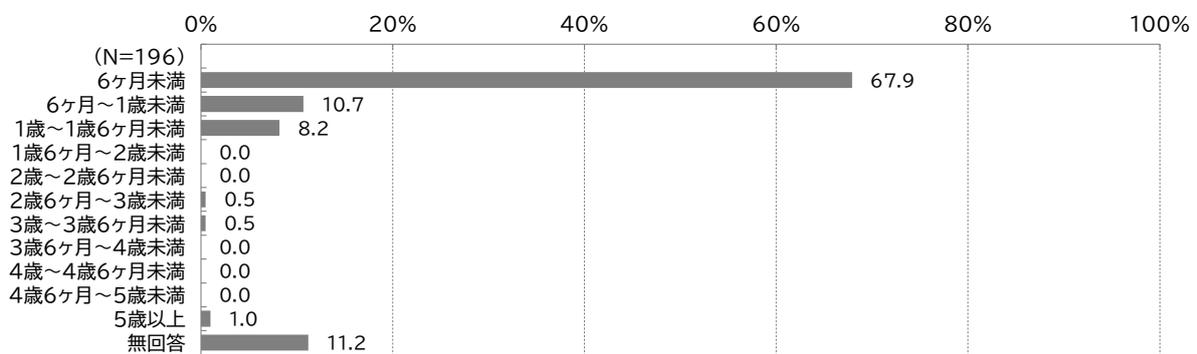
#### 【実際の取得期間\_母親】

「1歳～1歳6ヶ月未満」が28.4%と最も多く、次いで「1歳6ヶ月～2歳未満」が21.6%、「2歳～2歳6ヶ月未満」が12.5%となっている。



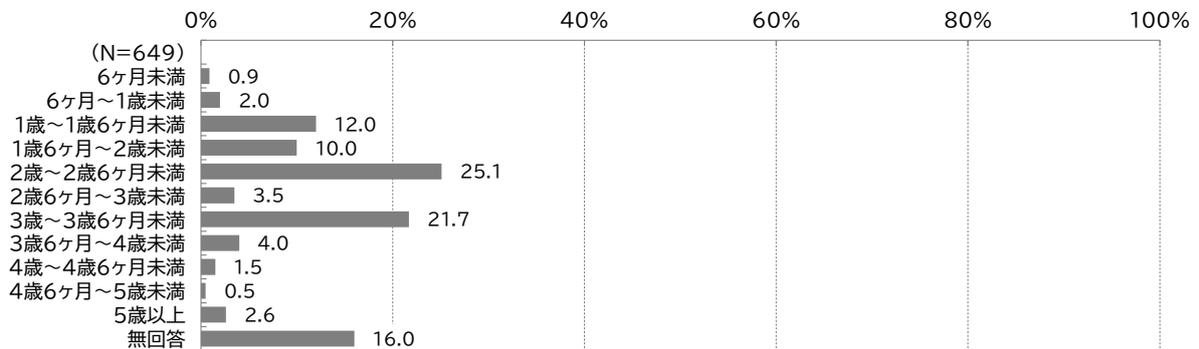
#### 【実際の取得期間\_父親】

「6ヶ月未満」が67.9%と最も多く、次いで「6ヶ月～1歳未満」が10.7%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が8.2%となっている。



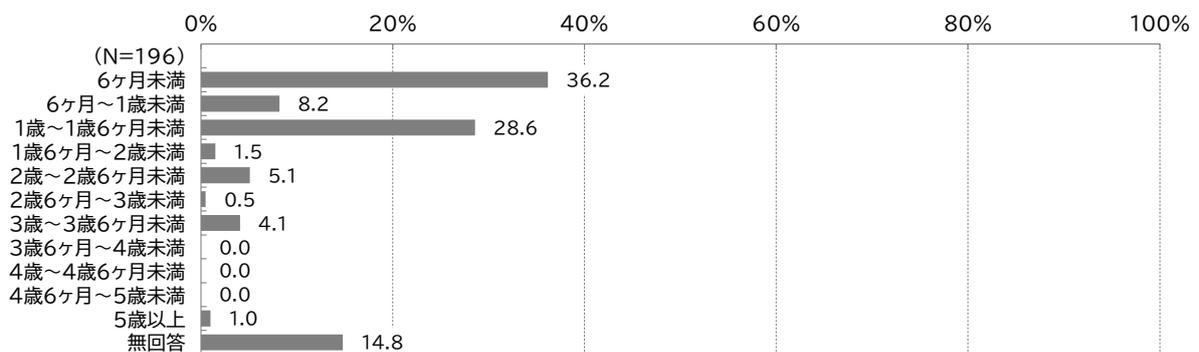
### 【希望の取得期間\_母親】

「2歳～2歳6ヶ月未満」が25.1%と最も多く、次いで「3歳6ヶ月～3歳未満」が21.7%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が12.0%となっている。



### 【希望の取得期間\_父親】

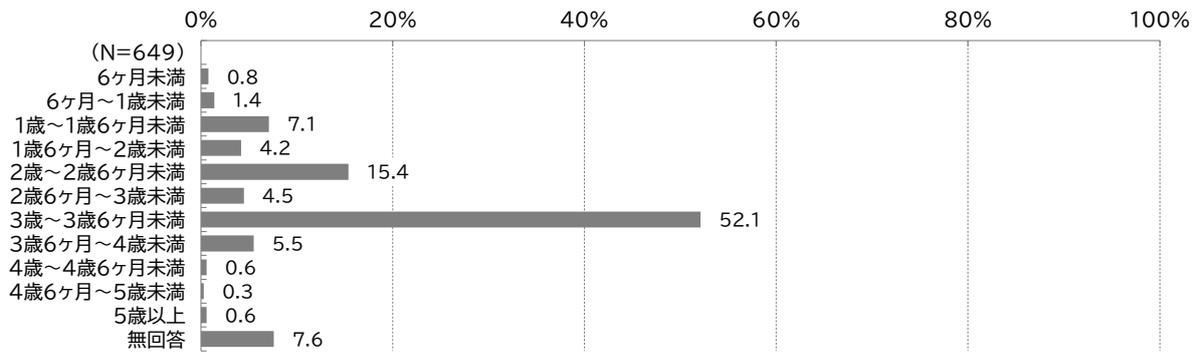
「6ヶ月未満」が36.2%と最も多く、次いで「1歳～1歳6ヶ月未満」が28.6%、「6ヶ月～1歳未満」が8.2%となっている。



問 37-3 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さまが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

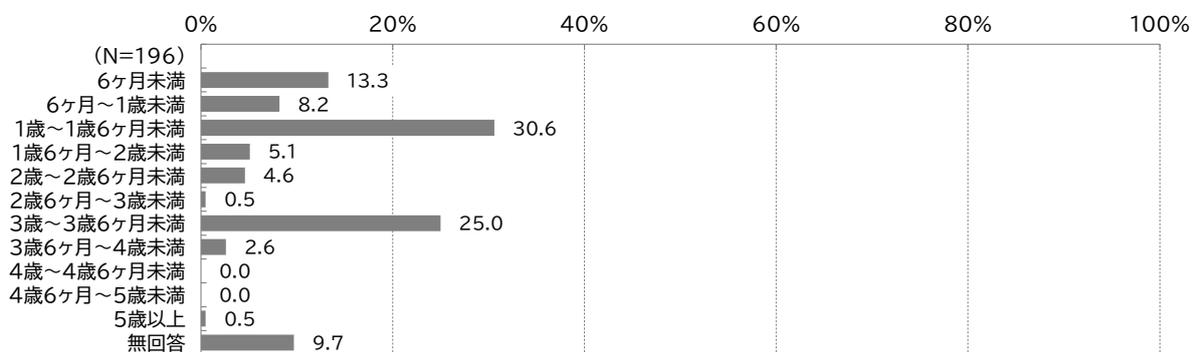
### 【母親】

「3歳～3歳6ヶ月未満」が52.1%と最も多く、次いで「2歳～2歳6ヶ月未満」が15.4%、「1歳～1歳6ヶ月未満」が7.1%となっている。



### 【父親】

「1歳～1歳6ヶ月未満」が30.6%と最も多く、次いで「3歳～3歳6ヶ月未満」が25.0%、「6ヶ月未満」が13.3%となっている。

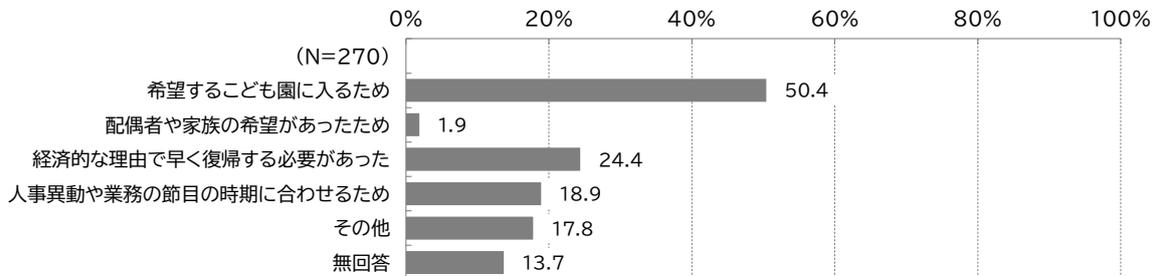


問 37-4 問 37-2 で実際の復帰と希望が異なる方に伺います。

希望の時期に職場復帰しなかった理由について伺います。

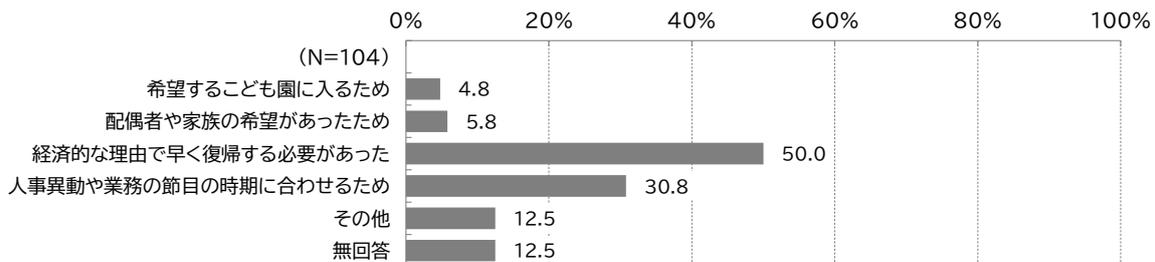
【希望より早い復帰\_母親】

「希望するこども園に入るため」が50.4%と最も多く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が24.4%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が18.9%となっている。



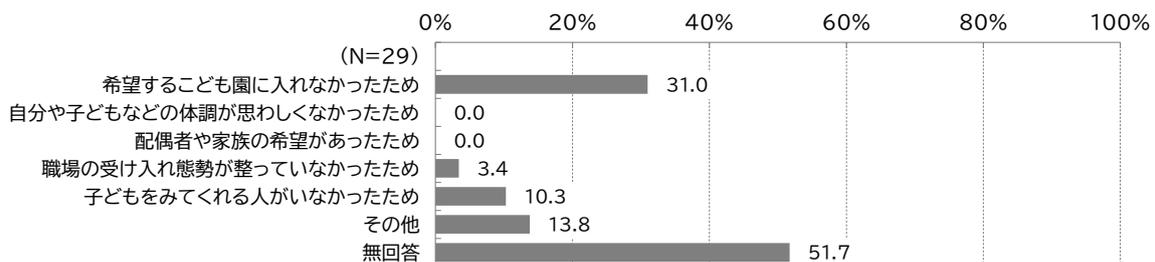
【希望より早い復帰\_父親】

「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が50.0%と最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が30.8%、「その他」が12.5%となっている。



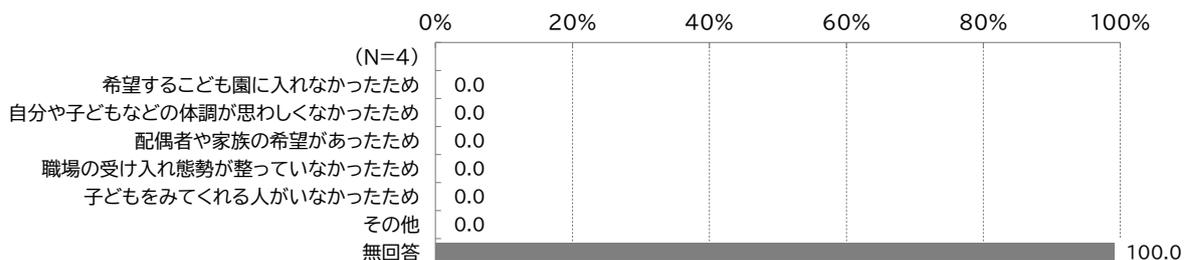
【希望より遅い復帰\_母親】

「希望するこども園に入れなかったため」が31.0%、「その他」が13.8%、「子どもをみてくれる人がいなかったため」が10.3%となっている。



【希望より遅い復帰\_父親】

「無回答」が100.0%となっている。

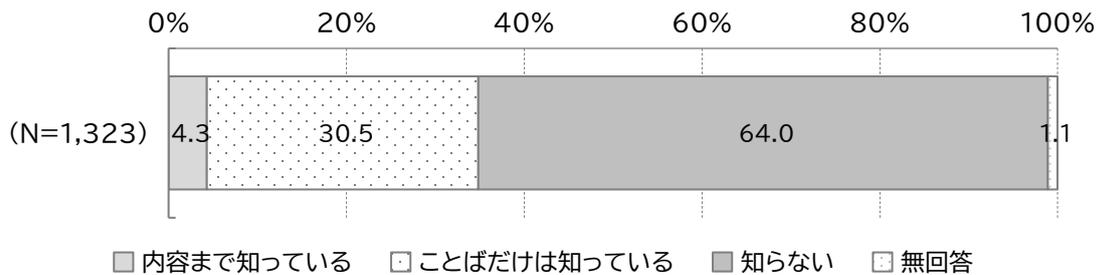


## 1-11 ご家庭での子育てや日頃感じていることについて

問 38 あなたは「豊田市子ども条例」「こことよ（とよた子どもの権利相談室）」について知っていますか。それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

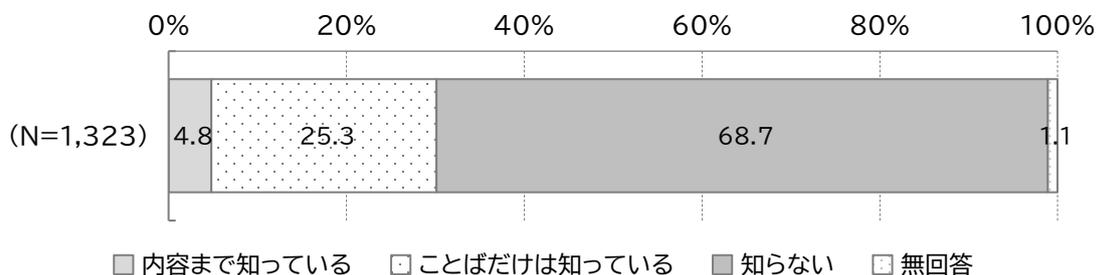
### 【豊田市子ども条例】

「知らない」が64.0%と最も多く、次いで「ことばだけは知っている」が30.5%、「内容まで知っている」が4.3%となっている。



### 【こことよ（とよた子どもの権利相談室）】

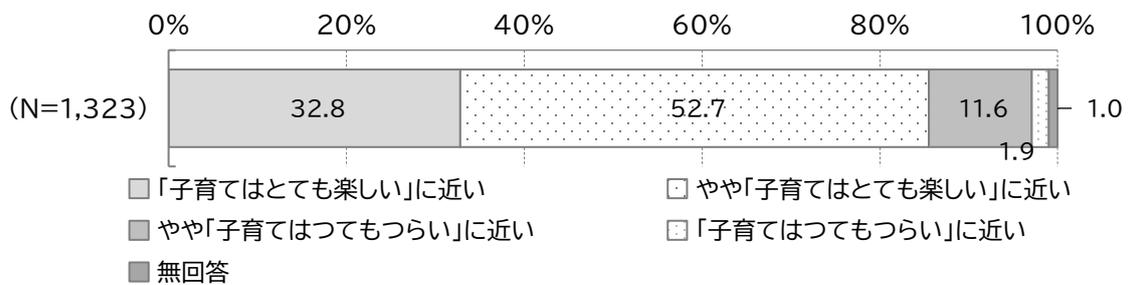
「知らない」が68.7%と最も多く、次いで「ことばだけは知っている」が25.3%、「内容まで知っている」が4.8%となっている。



問 39 日頃の子育てについて感じていることをお伺いします。下の8つの言葉の組み合わせそれぞれについて、太枠内に1つずつ○をつけてください（一番下の2組については、配偶者のいない方は回答不要です）。

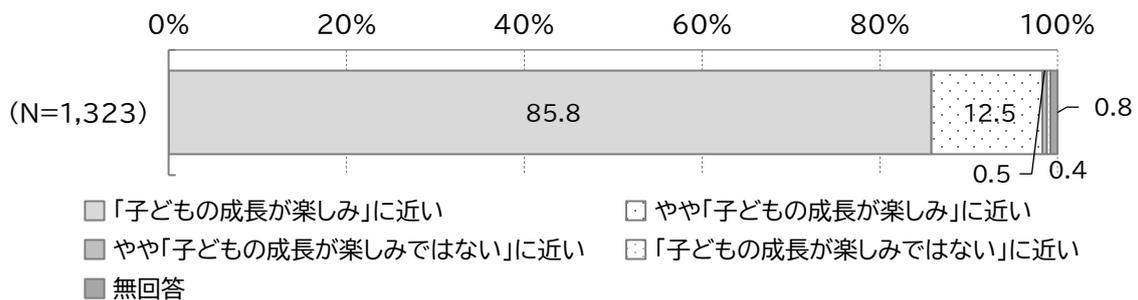
【子育ては楽しい】

『子育てはとても楽しい』に近いと「やや『子育てはとても楽しい』に近い」の合計が85.5%となっている。



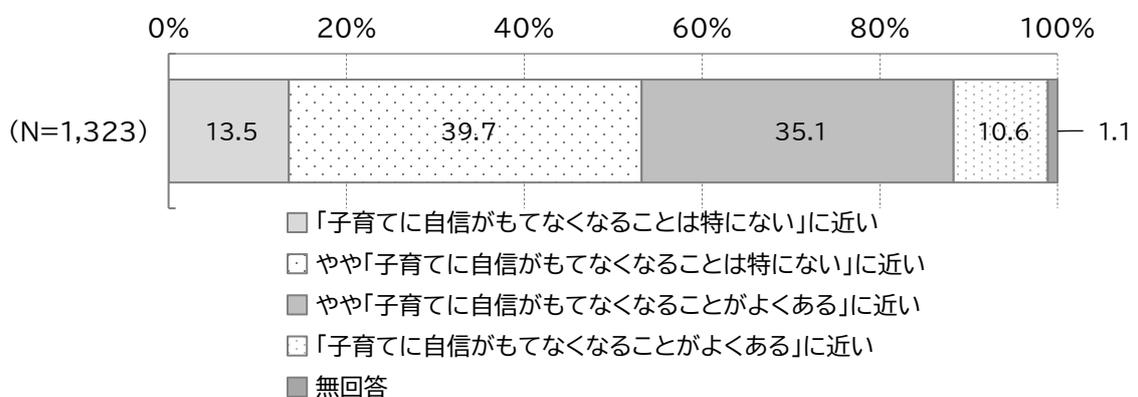
【子どもの成長が楽しみ】

『子どもの成長が楽しみ』に近いと「やや『子どもの成長が楽しみ』に近い」の合計が98.3%となっている。



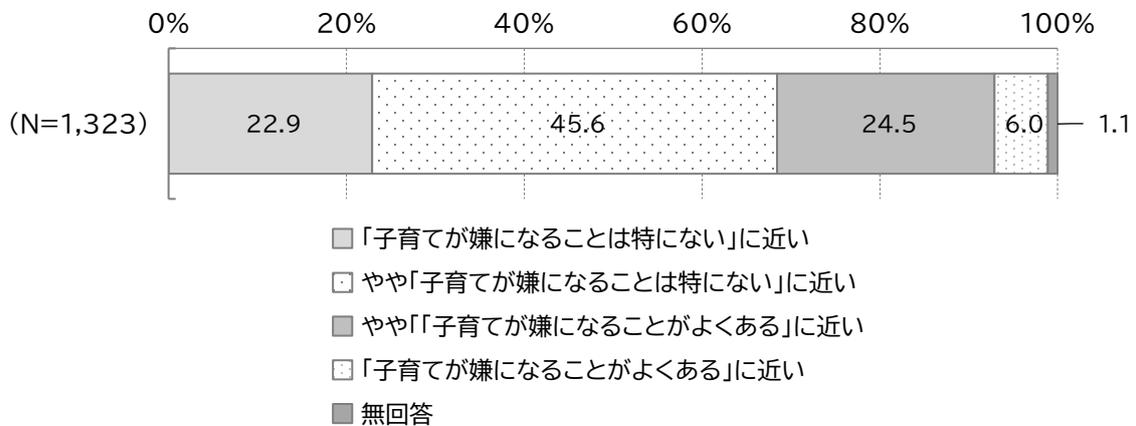
【子育てに自信がもてなくなる】

『子育てに自信がもてなくなるがよくある』に近いと「やや『子育てに自信がもてなくなるがよくある』に近い」の合計が45.7%となっている。



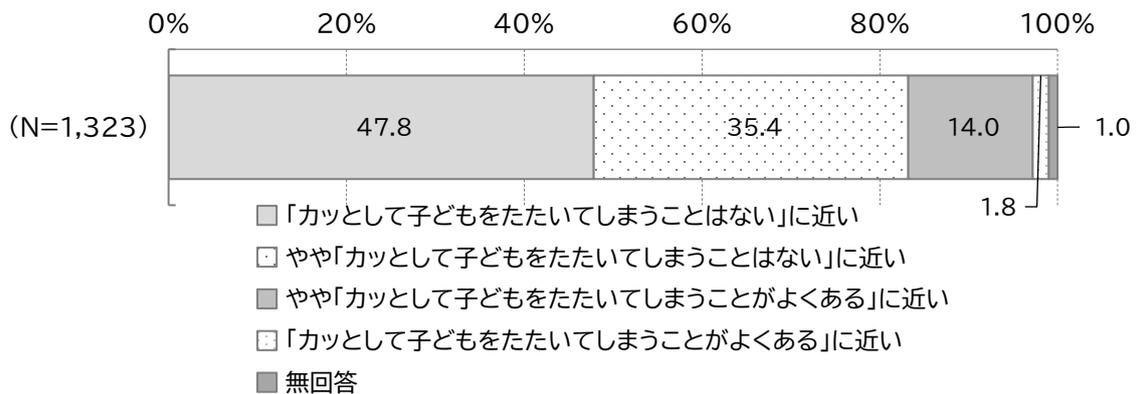
## 【子育てが嫌になること】

「『子育てが嫌になることがよくある』に近い」と「やや『子育てが嫌になることがよくある』に近い」の合計が30.5%となっている。



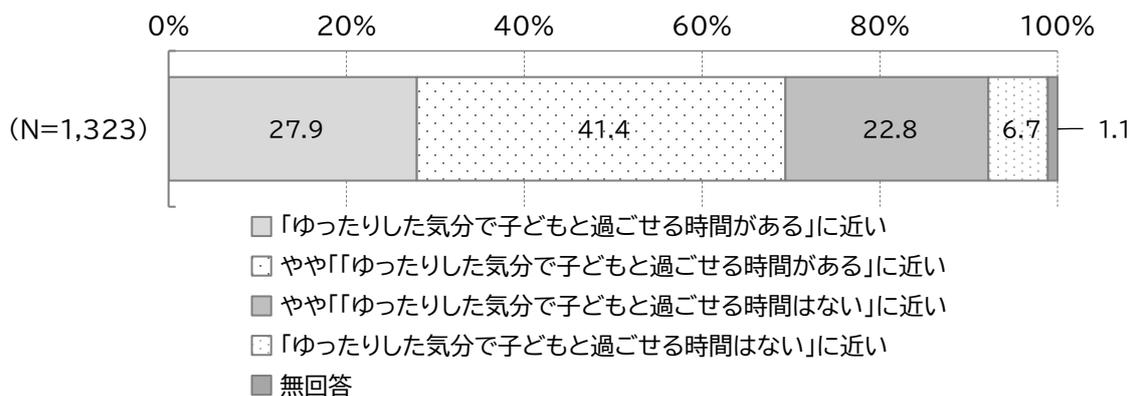
## 【カッとして子どもをたたいてしまうこと】

「『カッとして子どもをたたいてしまうことがよくある』に近い」と「やや『カッとして子どもをたたいてしまうことがよくある』に近い」の合計が15.8%となっている。



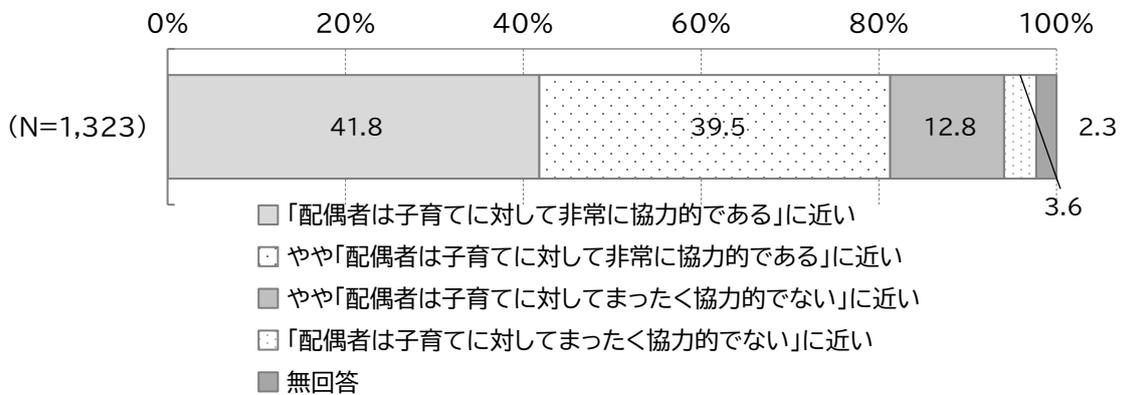
## 【ゆったりした気分で子どもと過ごせる時間】

「『ゆったりした気分で子どもと過ごせる時間はない』に近い」と「やや『ゆったりした気分で子どもと過ごせる時間はない』に近い」の合計が29.5%となっている。



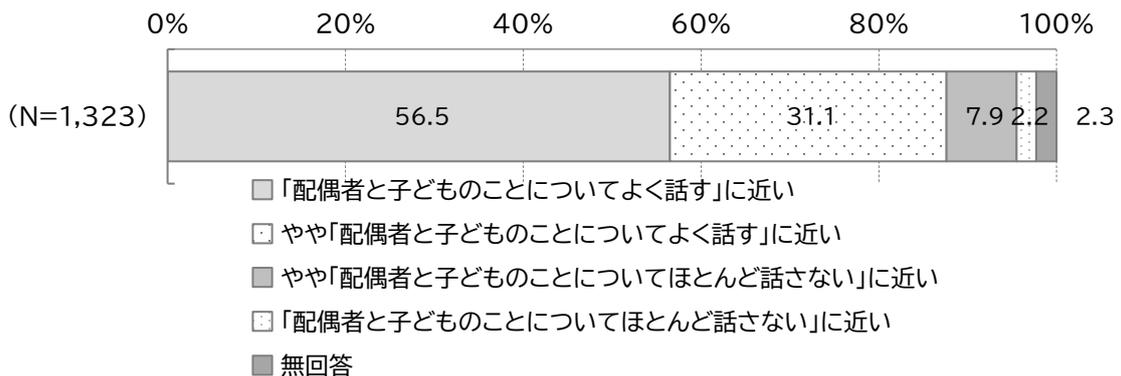
【配偶者は子育てに対して協力的】

「『配偶者は子育てに対して非常に協力的である』に近い」と「やや『配偶者は子育てに対して非常に協力的である』に近い」の合計が81.3%となっている。



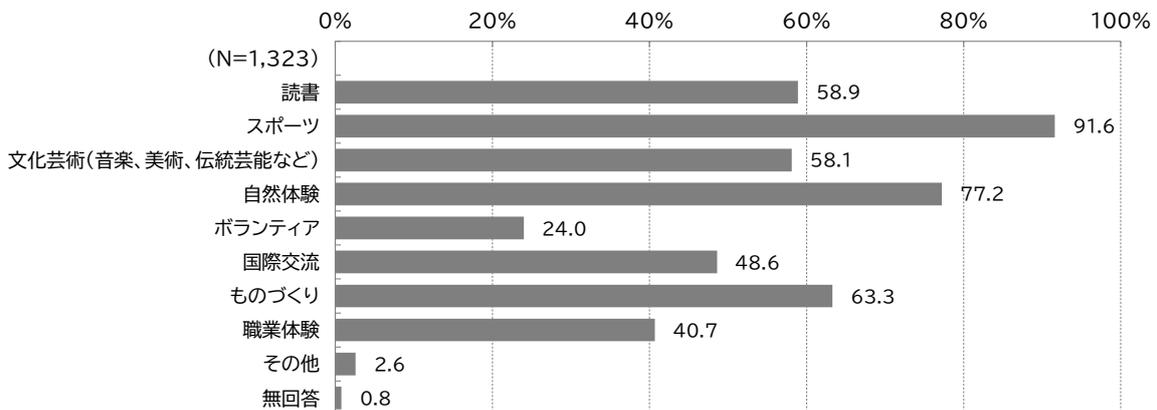
【子どものことについて配偶者と話す】

「『配偶者と子どものことについてよく話す』に近い」と「やや『配偶者と子どものことについてよく話す』に近い」の合計が87.6%となっている。



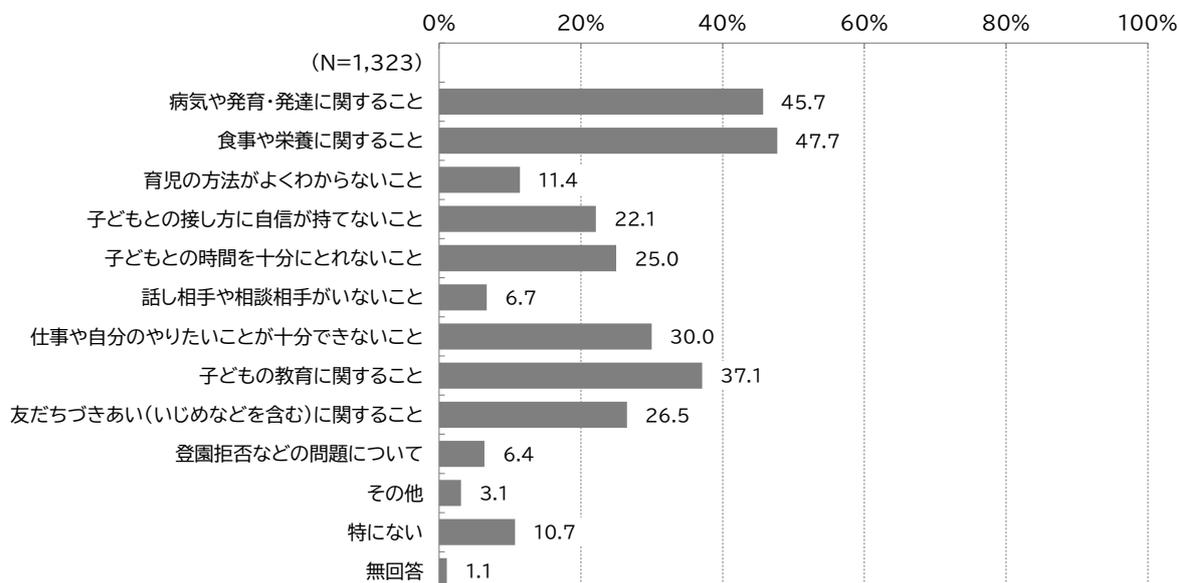
問 40 あなたは、お子さまにどのような体験をさせたいとお考えでしょうか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

「スポーツ」が91.6%と最も多く、次いで「自然体験」が77.2%、「ものづくり」が63.3%となっている。



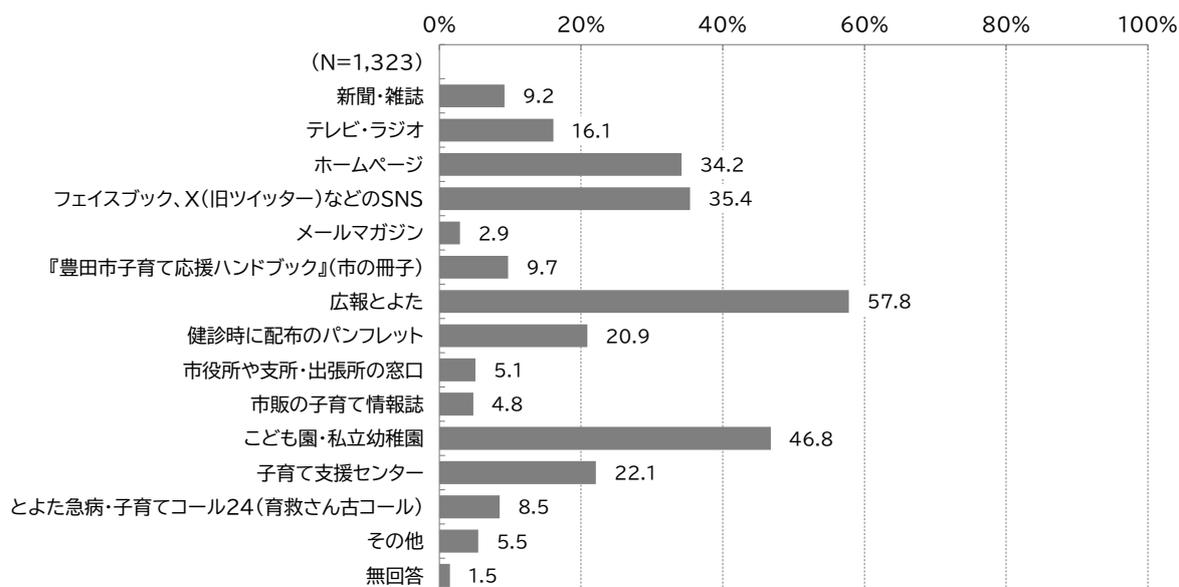
問 41 子育てについて、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

「食事や栄養に関すること」が 47.7%と最も多く、次いで「病気や発育・発達に関すること」が 45.7%、「子どもの教育に関すること」が 37.1%となっている。



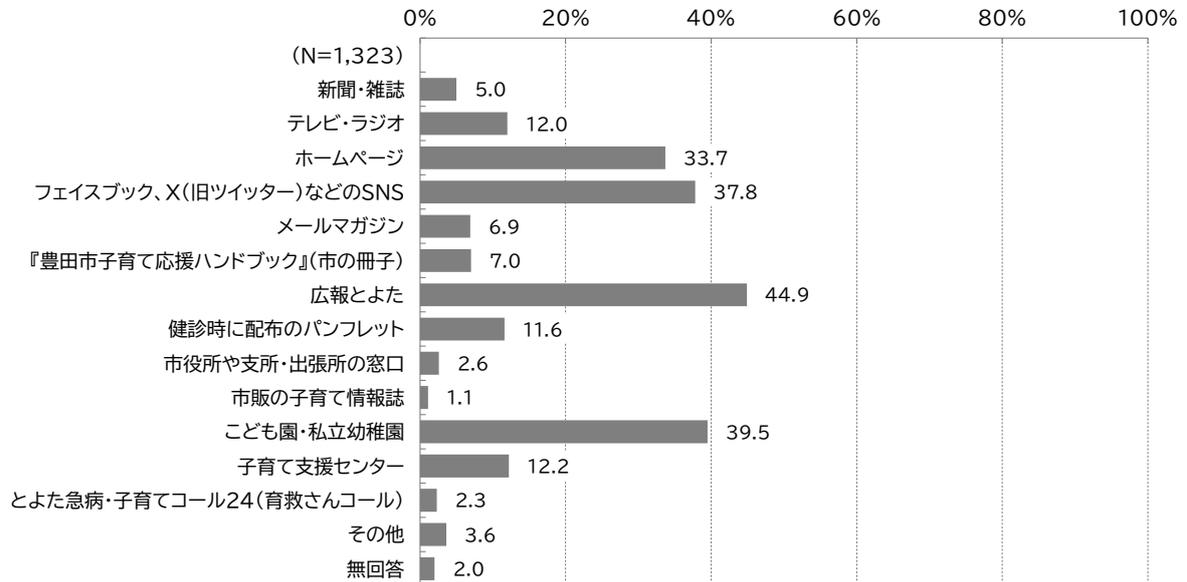
問 42 子育てや子育て支援サービスに関する情報は、どのような方法で入手していますか。  
あてはまるものすべてに○をつけてください。

「広報とよた」が 57.8%と最も多く、次いで「こども園・私立幼稚園」が 46.8%、「フェイスブック、X (旧ツイッター) などの SNS」が 35.4%となっている。



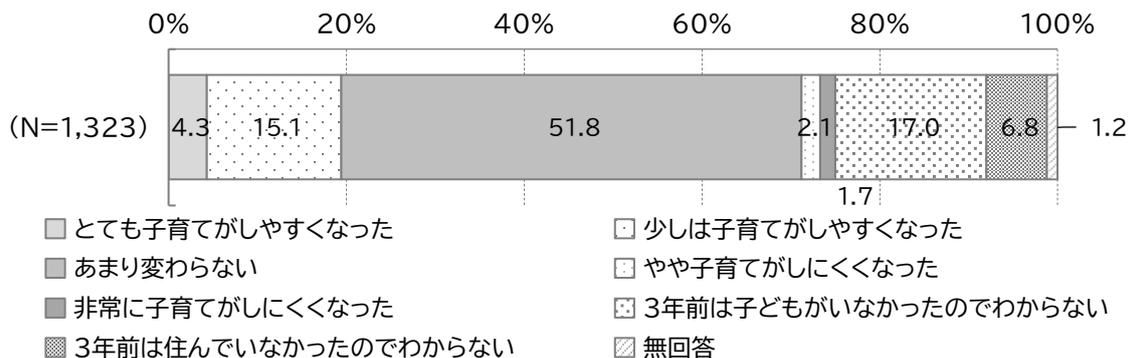
問 43 子育てや子育て支援サービスに関する情報は、どのような方法で入手したいと思いますか。あてはまるもの3つまで○をつけてください。

「広報とよた」が44.9%と最も多く、次いで「こども園・私立幼稚園」が39.5%、「フェイスブック、X（旧ツイッター）などのSNS」が37.8%となっている。



問 44 豊田市は、3年前と比べて、子育てのしやすいまちになったと思いますか。あてはまるものの1つに○をつけてください。

「あまり変わらない」が51.8%と最も多く、次いで「3年前は子どもがいなかったのわからない」が17.0%、「少しは子育てがしやすくなった」が15.1%となっている。



問 44-1 なぜそのように思われましたか。ご自由にお書きください。

項目別の意見数を掲載している。複数の項目にまたがる意見については、項目ごとに件数を集計している。

【暮らしやすい・暮らしやすくなった】

主な内容	件数
幼稚園・保育園・こども園に関すること	31件
無償化・補助など金銭的支援等に関すること	21件
新型コロナウイルス感染症に関すること	20件
遊び場に関すること	14件
施設の充実にに関すること	12件
情報発信・情報収集に関すること	9件
産後ケアに関すること	7件
公園に関すること	6件
病院に関すること	6件
その他	19件
変化なし・特になし	26件

【暮らしにくい・暮らしにくくなった】

主な内容	件数
新型コロナウイルス感染症に関すること	6件
幼稚園・保育園の空き状況に関すること	4件
その他	19件

問 45 最後に、市の子育て支援施策に関するご意見やご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

項目別の意見数を掲載している。複数の項目にまたがる意見については、項目ごとに件数を集計している。

項目	主な内容	件数
保育サービス	利用条件に関すること	105件
	保育士の処遇改善に関すること	20件
	お金に関すること	16件
	受入れ人数に関すること	15件
	障がい児や子どもの発達への対応	7件
	保育全般に関すること	3件
教育サービス	放課後児童クラブに関すること	12件
	教育全般に関すること	4件
	教員に関すること	1件
	その他	7件
保健サービス	お金に関すること	8件
	医療体制に関すること	6件
	保健師に関すること	2件
各種支援・施策	子育て支援全般に関すること	86件
	手当・助成に関すること	59件
	発達・障がいに関すること	8件
	金銭的な優遇等に関すること	4件
就労環境	仕事との両立に関すること	24件
	母親の就労に関すること	20件
	企業・職場に関すること	17件
遊び場	公園に関すること	57件
	屋内施設に関すること	46件
	その他	19件

大項目	主な内容	件数
安全・安心	道路・交通に関すること	10件
	防災・防犯に関すること	7件
地域社会	地域社会全般に関すること	18件
	地域差等に関すること	4件
その他行政への要望	子育てのしやすさに関すること	84件
	情報発信に関すること	38件
	その他	33件
その他	豊田市に対する感謝・満足に関すること	31件
	アンケート調査に関すること	28件
	子ども食堂に関すること	1件